

紫紺の詩

明治大学附属明治高等学校・中学校同窓会

2023年総明会会報

同窓会

今年度幹事学年 活動テーマ

「再会・再開」 ～誠、明治の人なり!～

平成8年卒 紫誠会



総明会に関わる全ての人々が、恩師、先輩、同級生との「再会」と、その先でエネルギーにあふれた思春期の自分との「再会」を果たせるように、また、自分と仲間の歩んできた道に自信をもって、明日からの毎日の歩みを清々しい気持ちで「再開」できるように、幹事学年として伝統の襷を次世代へつなげることで母校への恩返しとしたいと考えてテーマを決めました。

「誠」は平成6年の紫紺祭文化祭準備委員会で、幕末から明治維新にかけての「誠」の精神へのあこがれから、紫紺祭イメージシートに『誠』の旗印を起用した経緯よりサブテーマとしました。

会報を通じて様々な「再会・再開」を応援いたします！

《ハイブリッド会報》

幹事学年と広報委員会は、デジタルと会報の融合を目指した「ハイブリッド会報」を立ち上げました。総明会のホームページでは、会報と連動した専用サイト「総明マガジン」をオープンし、動画などが視聴できます。より臨場感あふれるリアルさ、本誌では取れきれなかった記事やオフショット・スピノフをデジタルでもお楽しみください。

◎スマートフォンやタブレットから見る場合

本誌の各ページにあるQRコードを読み取ると、ホームページ「総明マガジン」内の、そのページに関連するデジタル記事にアクセスする事ができます。



No.000-2023

◎パソコンから見る場合

ホームページ「総明マガジン」にアクセス(下記URL)し、<https://meiji-soumeikai.com/magazine/> QRコードの下の番号(例:000-2023)で検索、またはURLの後に番号を入れて下さい。
例: <https://meiji-soumeikai.com/magazine/no-000-2023/>

明治中學校 校歌

作詞 武島 羽衣
作曲 楠美恩三郎

一章
帝都の真中駿河臺
遙かに望む富士のねの
高きに理想の影追ひて
集る健児勇ましや

二章
学びの高嶺文の海、
嶮しく荒き行末を
懼れず笑みて進みゆく
我等が意氣は天を呑む

三章
忠と孝の大糸を、
色どる正義、愛、誠
我等が胸をかざるべき
大和錦の美ならずや

四章
世界に王たる日の本の
國民の基と身をなして
我等が校の名を揚げむ
我等が國の威を揚げむ

校歌

作詞 児玉 花外
作曲 山田 耕柞

一、白雲なびく駿河台
眉秀でたる若人が
撞くや時代の暁の鐘
文化の潮みちびきて
遂げし維新の栄になふ
明治その名ぞ吾等が母校
明治その名ぞ吾等が母校

二、権利自由の揺籃の
歴史は古く今もなほ
強き光に輝けり
独立自治の旗翳し
高き理想の道を行く
我等が健児の意氣をば知るや
我等が健児の意氣をば知るや

三、靈峰不二を仰ぎつつ
刻苦研鑽他念なき
我等に燃ゆる希望あり
いでや東亜の一角に
時代の夢を破るべく
正義の鐘を打ちて鳴らさむ
正義の鐘を打ちて鳴らさむ

きごう
揮毫

紫紺の詩

筆 向殿 政男

「紫紺の詩」は総明会設立50周年を記念して総明会会員の皆様から寄せられた意見を基に決定し、総明会名誉会長向殿先生に揮毫いただきました。

総明会とは

総明会とは、旧制、新制明治中学校、明治大学八丈島高等学校、明治高等学校の卒業生ならびに同校に在籍したことがあるものの同窓会組織である。

総明会の設立の起源は、1912年(明治45年)開校時にあった「学友会」にまで遡ることができ、1926年(大正15年)1月の「同窓会」設立へと続く。その後中断の時期を経て1964年(昭和39年)有志による「明治中学校・高等学校同窓会設立発起人会」が設立、1年間の準備期間を経て1965年(昭和40年)に第1回同窓会が開催され現在の総明会へと続いている。

総明会の活動は、「会員相互の結束と親睦を図り、且つ母校のためにこれを賛助すること」を目的としており、総明会会員を対象とした年に1回開催される総会・懇親会を中心に、各委員会が企画する行事、「総明会チャリティーゴルフ大会」・「評議員・班・クラブOB・OG会」・60才以上の会員を対象とした「明朗会」等を開催している。

その他、母校に対する活動として、卒業する高校3年生を対象とし、「明治大学付属明治高等学校建学の精神にのっとり、伝統ある校風のもとに学業に励んで優秀な成績を収めたことを賞する」、2007年度(平成19年度)からは、成績優秀者のみならず、班部活動、対外活動、学校行事など、学校生活全体を通じた活躍や貢献したものの総明会賞の授与、母校記念行事への寄付活動、クラブ活動への支援を行っている。卒業生に対しては、大学在学中の若手を通じての総明会活動紹介、同窓会開催支援や就職相談会の開催等を行っている。

この他、総明会会員である明治大学、明治高校の教職員を通じての組織基盤の強化、「法曹部会」による高校在校生を対象とした司法試験向けの各種支援も行っている。なお、「総明会」の名称であるが、1970年(昭和45年)の第20回総会において、初代校長鶴澤総明先生の名前をいただき、且つ明治中学校・高等学校同期会と同窓生全体の連帯を意味するものとして命名されたものである。

誠、明治の人なり！
特集1

紫紺の
絆が
のれ
てい
く

新旧校長先生インタビュー

井家上 哲史 新校長

安藏 伸治 前校長

2023年4月、9年間務められた安藏伸治先生から、
明治高等学校の卒業生であり、総明会会長である井家上哲史先生へ
校長の禪が繋がりました。

本年度会報誌の特集として、安藏前校長・井家上新校長から、
ご多忙にもかかわらず取材の機会を得ることができました。

安藏前校長には、明治大学進学のための学業成績の最低基準と英語資格を
生徒・教職員が一丸となってクリアし、
付属校としての位置付けを変えるまでの過程を、
井家上新校長には、先生のこれまでのご経歴と、
明治高等学校・中学校の今後についてお話をお伺いしました。

〈井家上 哲史 経歴〉

1976年3月 明治大学付属明治高等学校 卒業
1980年3月 明治大学 工学部 電気工学科 卒業
1982年3月 明治大学大学院 工学研究科
電気工学専攻 博士前期課程修了
1985年3月 明治大学大学院 工学研究科
電気工学専攻 博士後期課程単位取得
1985年4月～1997年3月 郵政省(現在の総務省)電波研究所
(現情報通信研究機構NICT)
1991年10月～1992年9月 米国イリノイ大学アーバナシャンペーン校
電気コンピュータ工学科 客員研究員
1995年3月 (学位取得)明治大学大学院 博士(工学)
1997年4月～2004年3月 明治大学 理工学部 専任助教授
2004年4月～現在 明治大学 理工学部 専任教授
2008年4月～2009年3月 米国スタンフォード大学 電気工学科
訪問教授
2012年4月～2017年3月 明治大学 理工学部 電気電子生命学科長
2017年4月～2021年3月 明治大学 国際連携本部 副本部長
2019年4月～2020年3月 米国カリフォルニア大学バークレー校
客員研究員
2023年4月 明治大学付属明治高等学校・中学校校長就任

〈安藏 伸治 経歴〉

1976年3月 明治大学 政治経済学部 卒業
1978年3月 明治大学 大学院博士前期課程修了(経済学修士)
1985年5月 南カリフォルニア大学大学院博士課程修了
(MA, MS, Ph. D.)
1986年4月 明治大学 政治経済学部 専任講師
1989年10月 明治大学 政治経済学部 専任助教授
1995年4月 明治大学 政治経済学部 教授
1996年4月～1998年3月 南カリフォルニア大学 社会学部 人口研究所
客員研究員
2000年10月～2006年9月 明治大学 政治経済学部 経済学科長
2005年4月～2007年3月 明治大学 教育の情報化推進本部 副本部長
2006年10月～2008年9月 明治大学 政治経済学部 教務主任
2008年10月～2011年3月 明治大学 政治経済学部 経済学科長
2012年6月～2014年5月 日本人口学会会長
2014年4月 明治大学付属明治高等学校・中学校校長就任
2023年3月 明治大学付属明治高等学校・中学校校長退任
2023年4月 学校法人国本学園 学園長

紫紺の
絆の
詩

2023年 総明会会報

CONTENTS

01 テーマ 「再会・再開」～誠、明治の人なり！～

03 特集① 新旧校長先生インタビュー

●安藏 伸治 先生 ●井家上 哲史 先生

08 特集② 「歩く駅伝」～復路 同級生との再会

17 総明会会長／明治高等学校・中学校 校長 挨拶

18 第59回総明会 総会・懇親会のご案内

20 総明会 就活会活動報告

24 特集③ さいかいⅠ 還暦を迎えた先生インタビュー

●鈴木 正人 先生 ●前島 研二 先生 ●西村 英之 先生 ●山口 弘 先生

33 特集④ さいかいⅡ 明高OBまかりとおる!

●鈴木 章夫 氏 ●河野 充広 氏 ●嶋田 史郎 氏 ●菅野 陽一郎 氏

42 2023年度 学校報告

44 新任先生紹介 ●秋元 隼風 先生 ●榊原 一志 先生

45 班・部活動の記録／資格試験・表彰

58 OB・OG 活動報告

80 令和5年度 総明会活動報告

86 寄付金の御礼とご報告

87 総明会(明治大学付属明治高等学校同窓会) 会則

90 前年度幹事学年挨拶、次年度幹事学年挨拶、本年度幹事学年挨拶

91 編集後記

表紙：男坂



表紙は特集2の『歩く駅伝』でもゴール地点とした旧猿楽町校舎の【男坂】に本年度幹事学年活動テーマにもある「再会」の文字を重ね、裏表紙は調布の現校舎正門に「再開」の文字を重ねました。

【男坂】は日本でメートル法が施行された1924年(大正13年)の帝都復興区画整理で、武蔵野台地を形成する駿河台の崖の上下を結ぶ坂として近隣の【女坂】とともに誕生。

傍らには既に1922年建設の旧制明治中学校校舎(猿楽町旧校舎1号館)があり、2008年の明治高等学校・中学校の調布移転まで実に84年の間、明治高等学校・中学校の生徒がその73段を踏みしめてきた【男坂】は学校の象徴とも言える石段です。



明治大学付属明治高等学校・明治中学校前校長

安藏 伸治

「第一級の人物」

今年3月に校長をご退任され、井家上哲史先生へ後任を引き継がれました。校長退任後も忙しくご活躍されている安藏先生に校長着任時のエピソードや生徒や先生とのコミュニケーションを心掛けていた校長時代のお話をお伺いしました。

明治高等学校・中学校 校長就任までの経歴

政治経済学部での専門分野は人口統計学であり、大量のデータを使って分析する今でこそ注目されるようになったデータサイエンスが専門です。

少子化の理由ですが、実は結婚した男女が持つ子供の出生率は以前と全く変わっていないのですが、子どもを持てる年齢の男女の未婚率が上昇してきておりそれが少子化の要因である訳です。データをしっかりと分析すると、そういう姿がしっかりと浮かび上がってきます。

大学付属校は大学にとつても重要で、一般入試で1人入学させるのに約5名の合格を発表する必要があります。明治大学全体で9000人の学生を確保するとすると、2800人を明治高校から推薦入学させれば、その5倍の一般合格者発表数を減らすことができます。

1986年にアメリカから帰ってきて専任講師になりました。クラス担任制で、当時あった3・4年生必修の外書講読の授業で、経済学の記事を英語で読ませて解説をする授業がありました。授業中に学生を指名すると「私は付属です！」と言う生徒がいました。予習くらいはしてほしいと思いましたが、英語を読む習慣がなく、授業でやったところ、レポート用紙4枚までは覚える能力にたけていたようです。

授業に必ず出たら可はあげていたので、事務室の職員の方々がスポーツ推薦の学生を私のクラスに入れて、単位をなんとか取らせようとしていました。

付属の子たちができないイメージと、もう一方で付属生の能力を高く評価する先生もいました。教務主任や学科長となつてから、

でも校長室に入れると自慢していたそうです。また生徒がお昼の時間にお弁当を持って校長室に来ることもありました。生徒会の運営や大学の進路などについて相談にのりました。生徒との関わりという点では楽しい9年間でありました。

明治らしさを大切に

明大明治出身者には明治らしさを大事にして欲しいです。昨年までの3年間はコロナ禍で本当に残念な時間を過ごしました。学校では一番大切なコミュニケーションです。先生と生徒、中1から高3まで前後11学年と関わるのでできる明大明治でコミュニケーションが欠落してしまつたのです。今年の卒業生は卒業式で初めて校歌を歌いましたが、ほとんどの生徒は校歌を3番まで歌えないのではないかと思えます。明大明治です。

明治大学はコロナ禍では対面とZOOMのハイブリッドでした。先に教室にいき窓を開けて、ドアも開けて通風措置をとり対面授業の準備をしても、誰も教室に来ないのです。ZOOMと対面のハイブリッドなんてまやかして、10分の休み時間にその切り替えなんてできないので、すべての学生がZOOM画面の中におりました。一方大学では地方から来た学生は貸貸を引き払って実家に帰り、飲み会、合宿もありませんでした。

でも明大明治は国の一斉休校措置がとられた3月から5月までは休校にしましたが、6月以降はずっと対面で授業を行いました。先生方の努力に本当に頭が下がる思いでした。明治精神はいずれ復活すると思えます。総明会を通してスピリッツを伝える伝統は続けていつてもらいたいと思えます。明大明治の3年間、あるいは6年間を通して、必ずや「第一級の人物」に成長していつて頂きたいと思えます。

データサイエンスを用いて付属生の姿を分析してみようと考えました。

一般入試(5教科6科目、3科目)、全学部統一入試、スポーツ推薦、指定校推薦、付属校推薦、留学生、編入生等の入試分類別で、成績、TOEICの成績、退学率、留年率を調べると、GPAとTOEICで一番低いのがスポーツ推薦の学生で、スポーツ推薦の上に明大明治出身の学生、つまり学力が問われる入試分類では(単年度ではなく)恒常的に最下位でした。

明治高等学校・中学校校長に着任して

前任の金子光男校長から夏の教員研修の場で、教育に工夫の余地がある部分がないか説明して欲しいと言われました。データを集めて平均するところです。もちろん、個別の生徒の中にもとても優秀な生徒はいるが、ばらつきが大きく、平均していくこうなることを説明しました。

金子先生の5年間は、どのように改革するか職員会議で話しながら進め、英検2級と(ORでなくANDです)TOEIC450点以上の目標を決めました。これは校内の英語の成績ではなく外部基準による評価です。前年よりも難しいことでした。また、以前からあった、高1学期中間から高3の2学期期末の全科目の結果の6割を推薦基準とする運用を厳格にしました。

私が校長に着任した時の当時の高校2年生から新基準の当該学年でした。英語のANDと全科目の調査結果の6割は厳しいと思いましたが、先生たちとのコミュニケーションを心掛けて、やると決めたのだから頑張りましょうと話しました。それができなかったら、明治高校は付属校とは言えなくなってしまうのです。

各先生と面談して、数学の授業にも力を入

総明会に一言

明大明治出身者は45歳の幹事学年で、久しぶりに集まります。私の経験では親友は年齢を重ねることに必ず減っていきます。仕事の利害関係がない友達とは同窓会とPTAだけでしかできません。もし、年齢を重ねて利害関係のない良い友と巡り合ったら、時間とお金をかけて大切にして下さい。

私は大学在任中に日本私立大学連盟の広報委員や委員長を長年つとめて参りました。いろいろな大学を見してきました。校友会がしっかりしている大学は盤石です。例えば慶應義塾大学は三田会があり、社長会、業界団体、同じ社内出身者、付属校、サークル等々、縦横の人間関係が構築されて、その中で様々な情報と出合えることができます。

明大明治に着任して、「総明会」という鉄壁の団結組織の存在を知りました。そこで校長在任中に予算措置もしながら、総明会をお願いして後輩のための「就活会」実施をしてもらいました。総明会の友達は財産で、それを生涯維持できるのはすごいことです。是非、若い後輩達を盛り立て、明治のスピリットを後世に残していつてもらいたいと思えます。

ご退任後

4月から幼稚園、小学校、女子中学、女子高校とカナダのアルバータ州教育省に認可されたインターナショナルスクールで構成されている私立学校の学園長に就任し、忙しい日々を過ごしています。1学期には幼稚園から高校までの全教員と面談をし、問題点を掘り起こしています。

現在は、幼稚園と小学校にネイティブの英語の先生を招き英語教育を、またSDGs題材に調べ学習、iPadを用いたICT教育、プログラミングなどできる小学生を育成して

れて欲しい、英語と数学は毎日やって欲しいとお願いをしました。英語と数学は毎日勉強しないと成績がついてきません。「記憶」だけでは、点数が取れないのです。

当該学年2年6月に英検2級の試験がありました。また三分の一が受かっていました(英検の試験は2・6・10月に実施される)。

2年生の1学期の最後に補講をして欲しいとお願ひした時は、部活がなくなると心配する先生がいましたが、部活ごとの生徒の成績を説明して理解に努めました。

また、英検2級に受かる生徒と受からない生徒の違いを分析し、先生ごとのばらつきを修正しました。高3時に英語担当の3人の先生をすべて専任にしてもらい、多読、文法、英語コミュニケーションそれぞれで先生の得意な分野を教えてもらうようにお願いしました。当該学年のどの生徒がどの分野で滞っているか、担任の先生へ伝え、英語科、担任群、学年主任皆でバックアップしていきました。その結果、2年の2月の試験でかなりの人数が合格して救われました。

3年に専任の先生が未合格者を集中的に指導し、最終的には2名以外全員が受かりました。受からなかった生徒は2次試験で1点足りなかっただけでした。

その生徒たちから救ってほしいと言われませんが、学校として決めたルールだから救えない。しかし、本当に頑張ってきたのだから、明治大学の一般受験で英検国を頑張れば合格できる実力があると励まし、その生徒らは残り3か月必死に勉強して、一般入試で受かりました。

頑張った先生方に職員会議でお礼を申し上げ、頭を下げました。それから他学年の先生たちも必死になって下さいました。今では多読が普通になっています。図書

います。小5や小6になったらネイティブ発音の英語でプレゼンテーションができるような子供達を育成できるように仕掛けています。

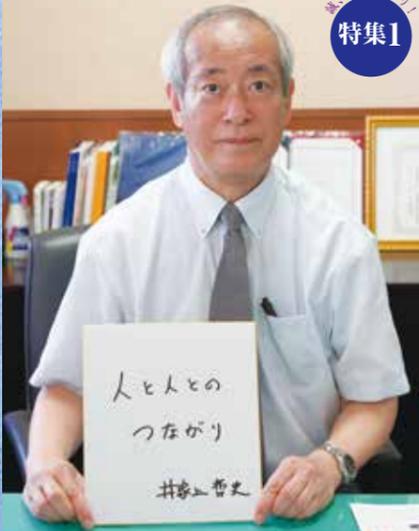
明大明治では高2の時に英語でプレゼンをしています。今の学校では小学校5・6年生の時にやろうとしています。今までは高3大連携を進めましたが、今度は幼稚園と小学校の連携を入れようと考えています。また現在は共働世代が6割を占めています。共働きのキャリアウーマンが3歳から子供を預けようと思いたくなるような学校を目指しています。



《校長ご退任慰労会》

2023年2月25日、総明会にてご退任慰労会を開催致しました。当日は名誉会長、顧問、理事会メンバー、紫縁会、紫誠会のメンバーから、安藏前校長の長年にわたるご活躍に対して感謝の意を表すとともに、ご退任後のご健勝とご発展をお祈りする気持ちをお伝えいたしました。在任中は、総明会に対し多大なるご協力をいただき、ありがとうございました。





明治大学付属明治高等学校・明治中学校 新校長

井家上 哲史

「人と人とのつながり」

安藏伸治前校長よりバトンタッチを受け、本年4月より井家上哲史新校長がご就任されました。明治高等学校卒業生であり、総明会前会長である井家上新校長へ、これまでのご経歴を中心にお伺いしました。

まずは明大明治入学までのご経歴を教えてください。

両親は岡山出身で、私は大田区で生まれました。2人兄弟で兄がいます。3歳くらいで町田へ引越し、大学院を卒業するまで住んでいました。

小中学校は地元小学校へ通いました。小学校時代の友人の影響で、ラジオや電子回路に興味を持ったラジオ少年でした。友人のお父さんは大手家電メーカーの技術者で、後に社長になった方でした。そのお父さんから直接指導を受けたことはありませんでしたがその友人から間接的に電子回路の面白さを伝授されたのだと思います。電子回路を作るのが好きで、小学5年生の時にアマチュア無線の免許を取得し、無線機のキットを買ってもらい無線機を製作して使っていました。将来は、趣味を活かせる方向に進みたいと思っていました。

明大明治在学時の思い出を教えてください。

明大明治には高校から通いました。町田から猿楽町校舎へ通いましたが、当時の小田急線は複雑な線化前で向ヶ丘遊園あたりから電車が数珠つなぎとなり、町田から新宿まで昼間は30分ちよつとなのに、朝は1時間弱かかりました。

町田からは同学年で3人通っていました。なぜか同じ電車に乗り合わせることはなく、お住まいが小田急線沿線の清水紀夫先生(担任を含め3年間お世話になりました)と乗り合わせることもありませんでした。趣味を活かせる部活に入ろうと思いい、物理部と高Ⅲでは生徒会本部に入りました。

が、お互いに第2外国語の英語で会話して苦労しましたが、異文化交流と、人前で喋ることが元々得意ではない私が成長できる良い機会でした。

明大明治へ入ってから新しいことをたくさんやりましたが、こども人の縁を感じました。

また、明治大学に転職していなければ地方勤務で、総明会との関わりは、おそらく無かつたと思います。2003年には幹事学年明々会の一員として再会した仲間とCDの会報作成に携わり、また浅草ビューホテルにて総会懇親会を乗り切りました。幹事学年後、ご縁があり総会委員会から総明会本部活動に加わり、常務理事、副会長、2020年からは総明会会長を務めることとなりました。

物理部では紫紺祭に向けた出し物に注力し、フーコーの振り子(地球の自転現象を示す演示実験)を作り、紫紺祭で3号館の踊り場に置きましたが、風の影響を受けるのか、自転を確認できたかどうか微妙でした。

また、無限大に重低音を出せる原理を実践しようと、16センチのスピーカーをたくさん並べたこともあります。

秋葉原が近いので、部品を買いに良く行きました。アマチュア無線のアンテナはアルミパイプを使いますが、御徒町のアルミ問屋さんに学校から往復歩いて買いに行き、長いパイプを担いで帰り、校舎の屋上に製作した八木アンテナを立てました。

物理部では同期に恵まれ、仲間と楽しく過ごしましたが、当時は文化系の部活もOBの大学生が指導に来ていて、夏合宿にもいらしていましたが、明治高校に入ってから先輩後輩との縦のつながりを感じました。

普段できないことを先輩と相談して実現しましたが、1人で考えて、1人でやることをやるより、みんなで考え、伸び伸びと過ごした経験が今につながっています。

高校ご卒業後は理工学部へ進学されたのですか

高校卒業後は電子回路、無線通信をキーワードに学びたいと思い、明治大学工学部(現在の理工学部)電気工学科へ進学し、無線通信に関係のある、電磁界解析を専門に研究する研究室に入りました。

向殿先生のゼミにも出入りを許されていていましたが、向殿先生の研究室には当時のミニコンピュータ(と言っても大きな書棚1つくらいが大きでしたが)があり、研究室行くと触れることができました。

校長就任とこれからの明治中学高校について

研究室の学生と楽しく同じゴールに向かって勉強していましたが、65歳を過ぎて、そろそろ研究室を閉じることを考えていた時に、明治高校の校長兼務の話が打診されました。

校長と研究の両立ができるか考えましたが、安藏前校長は両立されていたので、私も両立させようと思いました。

研究室の閉じ方を考えていたのに、校長に就任して忙しくなりましたが、両方とも中途半端にならないように意識しています。明治中学高校が調布に移って共学になったことの意義は大きいと思います。

十分な敷地と設備が用意されていること、共学化されて男女一緒に机を並べることの意義は大きいと思います。

学業成績の最低基準と英語資格試験クリアという明治大学への送り出し条件が厳しくなりましたが、改革して付属校の位置づけを変えられた前校長の金子先生、安藏先生、明治中学高校の教員の皆様には感謝しています。

これからは、班部活動が勉強と並立して思い切りできるようになってほしいと考えています。生徒数という分母が限られますが、やれることをやりたいです。

また、明治高校は高Ⅱまでほとんど科目選択がなく、すべての科目をきちんと学び、高Ⅲで文系・理系に分かれるカリキュラムになっていて、これが明高の特色の一つと言えます。私の高校在学時は文系・理系に分かれていませんでしたが、文系科目を学んだことが、大学進学後に役立ちました。

大学院へ進学してテーマを決める際に、電波の伝わり方を選ぼうと思いましたが、学位取得に苦労されている先輩方が多かったので違うテーマを選ぼうと思いい、相談するために小金井市にある郵政省(現在の総務省)の電波研究所で働いている先輩を訪ねたら、研修生にならないかと誘われ、大学院の博士前期・後期課程の5年間は郵政省の研修生を無給で務め、勉強させてもらいました。

大学院の時に、デジタルの移動通信(後の3GCDMA)の研究をしていましたが、実用には辿り着かないようなので研究所の予算が削減され、プロジェクトが終了、また当時競っていた民間のNTTも撤退してしまいましたが、後にアメリカの企業が実用にこぎ着け、CDMAの基本特許を押さえられてしまいました。あきらめない方が良かったのですが、二介の学生では何もできなかった思い出もあります。

就職は、研究所の方に勧められたことがきっかけで国家公務員上級職試験を受けて、無事に合格しました。色々な方のおかげで人生がつながると強く感じるようになりました。

郵政省ではどのような研究をされていたのでしょうか

郵政省に入省し、茨城県鹿嶋市にある電波研究所(現情報通信研究機構NICT)の支所で12年間、衛星通信の実験研究を行っていました。

当時の宇宙開発事業団(現JAXA)と共同で人工衛星に載せる通信機器の研究、ロケットや人工衛星本体の技術は宇宙開発事業団が担当し、衛星に載せる通信機器の研究や、打ち上げた後の通信機器の実験を担当

今までは英語に力を入れてきましたが、今後、理系的なセンスの育成にも一層取り組みたいと考えています。文系・理系を問わず、数学的・論理的な考え方や統計処理などのスキルを身につけて、国を超えて多方面で活躍してほしいと思います。



《校長就任祝賀会》

2023年6月4日、総明会会長の退任慰労会および校長就任祝賀会を行いました。理事や顧問をはじめ、井家上校長の同期(昭和51年卒明々会)の皆様や、前年度および今年度幹事学年が出席し、長年にわたる総明会への御尽力に対する感謝と、校長としての今後のご活躍を祈念しました。



研究所に残っていたら、全体のマネージメントをやっていたと思いますが、長期的な視点に立つて技術突き詰めたり、人材を育成したいと考え、40歳前でしたので、次のところでやる時間はあると考え、大学教員の道を選びました。

1997年に明治大学へ入ってから向殿先生をはじめ多くの先生がた、特に明治大学出身の先生がたとの関わりがあり、色々とお世話になりました。

理工学部の学科再編で電気電子生命科学を作り、新しい学科の学科長を拝命しました。

これまでに、アメリカの大学に在外研究で1991年、2008年、2019年の3回経験し、都合3年間アメリカで暮らしました。国際協力機構JICAの関係でタイとラオスの大学にて教鞭を取る機会を得ました

国領駅

京王線

布田駅

調布駅

住宅街を抜けて中央自動車道の高架をくぐります。

第1区

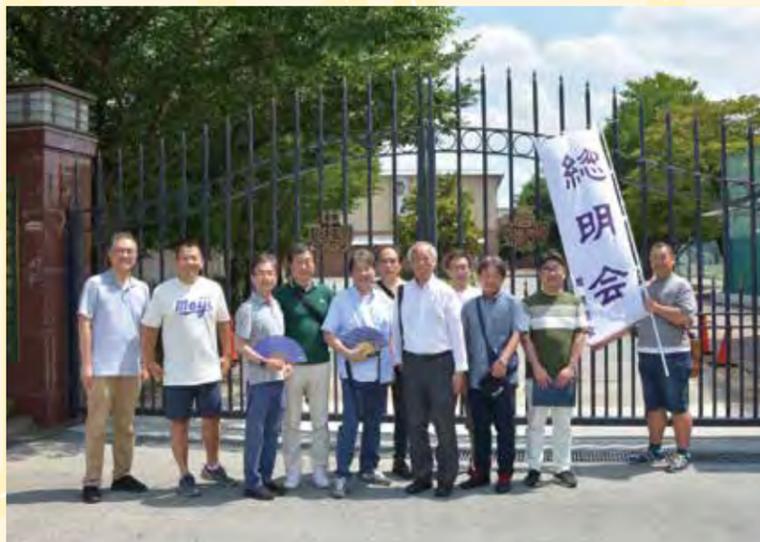
START

野川遊歩道

川沿いに遊歩道が整備されて気持ちいい

明治高等学校・中学校

いざ、再びの男坂へ！
特集
2



正門前でスタートの記念写真！元気いっぱい！左から、紫誠会)小林、宮嶋、明々会)島田氏、小井土氏、岡本氏、小林氏、井家上校長、紫誠会)和賀、明々会)大高氏、紫誠会)木村、山崎。

歩く駅伝 1区 コース距離 3.1Km

現調布校舎正門～国領駅

襷をつないでくれた参加者
昭和51年卒

明々会

明治高校正門を出て左へ。住宅街を抜け、中央道高架をくぐり、野川右岸の河川沿い遊歩道を進み、細田橋を右折。甲州街道を越えて国領駅前のロータリーに至ります。



住宅街を抜けて、野川沿いの遊歩道を進みます。風が気持ちいい！



早くも汗が止まらず。水分補給もしっかり！と！岡本氏、ごちそうさまでした！



国領駅前に到着！約3.1キロを踏破した明々会を代表して岡本氏から紫誠会の荒木氏へ襷をつなぎます。



2023年
復路



総明会歩く駅伝

令和4年、幹事学年【紫縁会】の皆さんが「明治高等学校・中学校旧猿楽町校舎から調布の現校舎までを歩いて襷を繋ぐ」という企画を実行され、大成功を取められた。

また、紫縁会実行委員長の藤田氏は約24.5kmの東京砂漠を学ランに革靴で踏破するという偉業を成し遂げられ、伝説を作り上げられた*。時は流れて令和5年、幹事学年を引き継いだ我々【紫誠会】は会報のメイン企画を考えていたが、惜しくも日程が合わず今年の駅伝に不参加となった方々から「参加したかった」との声を聞き、これは復路を実行しなければ！との天啓を得、復路なので今年は調布の現校舎から懐かしき猿楽町校舎へ襷を繋ぐ企画を実行することとした！

『いざ、再びの男坂へ！』

そして令和5年6月25日、調布の明治高等学校・中学校正門には、井家上校長先生をはじめ明々会のみなさんが気炎を上げて集合されたのであります！

*2022年の会報を参照

本企画は、調布市富士見町の明治高等学校・中学校から、「白雲なびく駿河台」千代田区猿楽町のかつて明治高等学校・中学校があった地までを7区間に分け、徒歩で襷を繋ぎつつ、共に青春を過ごした仲間と「再会」し旧交を温めながら在りし日の思い出を語るという趣旨のもとに実施いたしました。道中には以前、体育祭を開催したグラウンドのあったつづじヶ丘や、明治大学和泉校舎などもあり、各区を担当いただいたチームとも懐かしい話に花を咲かせていただくことができました。

参加頂いたきっかけを教えてください。
明々会からは何と云っても井家上氏が母校明治高等学校・中学校の校長に就任されたので、これは調布校舎を出発する1区を歩かなければ！とみんな考えました。

みなさんはどんな仲間ですか？
また在学中のエピソードを教えてください。
記事にできない話も多いけど、人間関係として先輩後輩の繋がりや濃さを象徴するような思い出が多数ありました。(小田島先生、チーターこと松枝先生ほか、先生が怖かったけど愛にあふれていたという昭和の男子校らしいエピソードもたくさん伺い、道中は感動しきり、笑っぱなしでした)井家上校長先生だけでなく、明々会からは山田氏が今年から野球部監督に就任されましたが、昔は放課後すぐに練習場所に各自で移動していたのが、今はスクールバスが出るという至れり尽くせりでビックリ！

再会したい人、再開したいことを教えてください。
7月に明々会総会を実施しました。今年も幹事学年をやってから20周年、井家上校長先生就任、山田野球部監督就任と話題が盛りだくさん！清水先生も参加頂けるそうなので再会が楽しみです(清水先生は体調を崩されて不参加となりました)。

歩いてみた感想はいかがですか？
疲れました！でも、日焼け止めが必要なくらいの好天に恵まれて良かったです。



八幡山駅

芦花公園駅

千歳烏山駅

仙川駅

つつじヶ丘駅

国領駅

ひたすら旧甲州街道を進みます。

キューピーマヨテラス

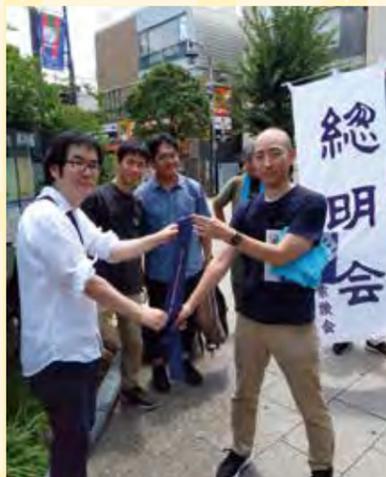
第3区

第2区

滝坂と呼ばれる急傾斜の坂があり、明治天皇が馬で登るのに難儀された結果、削られて傾斜が緩くなったのだとか。

つつじヶ丘グラウンド跡地

以前は明治大学のグラウンドがあり、明治高校体育祭が行われていました。体育祭準備委員は何度も通い、当日は血と汗と涙がほとばしった思い出の地です。部活対抗!ルーでは、吹奏楽班が楽器、天文部が望遠鏡を担いで走るなどしました。



仙川駅前で紫縁会の荒木氏から襷を受け取ります。紫縁会と紫98俱は3学年差。在校期間も重なっています。



左から紫98俱)古宇田氏、椎名氏、明哲会)河田氏。

歩く駅伝3区 コース距離 3.4Km

仙川駅~八幡山駅

襷をつないでくれた参加者 平成10年卒

紫98俱 平成11年卒 明哲会

仙川駅から甲州街道と旧甲州街道を進み、八幡山駅まで。八幡山駅では東口ガード下の「八幡山駅前」交差点角を中継点とします。

SOUMEIMAGAZINE



No.005-2023



午後1時、八幡山駅にやっと到着。容赦なく照りつける太陽の下、3.4キロを完走して汗だくです。



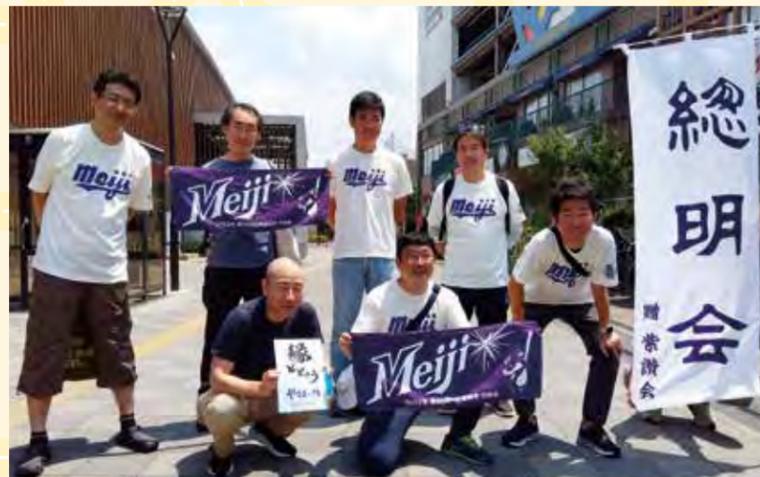
非常に暑い中の駅伝でしたが、久しぶりの先輩方とお話してきたおかげで、楽しくあっという間の1時間でした。(明哲会、河田氏)

歩いてみた感想はいかがですか? アツイ駅伝で肉体の経年変化を感じましたが、懐かしい時間を過ごすことができました。(紫98俱、古宇田氏)

再会したい人・再開したいことを教えてください。卒業生同士のオフライン交流(つまりは飲み会)を再開したいです。(紫98俱、古宇田氏)

同期との飲み会(明哲会、河田氏)

参加頂いたきっかけを教えてください。駅伝に参加したのは欠席という言葉を知らなかったためです。(紫98俱、古宇田氏) 生徒会本部の先輩方からの「集合」です。断るという選択肢がありませんでした笑(明哲会、河田氏) みなさんはどんな仲間ですか? または在学中のエピソードを教えてください。恥ずかしいことばかりですが、1階の会議室で鑑賞していた視聴覚資料(VHS)を没収された後、職員室に戻してもらいに行けなかったことは今でも深く後悔しています。(紫98俱、古宇田氏) 高IIで生徒会本部の総長をしていた時、昼休みにほか弁を買いにいったら栗野先生に校門で見つかって、昼休みいっぱいお説教いただきました。(明哲会、河田氏)



国領駅前スタート記念に一枚。この日は焼けるような日差しでしたが、さすがは昨年の幹事学年、おそろいのMeijiTシャツで気を入れてくれました。後列左から、森平氏、古川氏、金子氏、久保氏、前列は荒木氏、櫻井氏、千賀氏。



ビートルズに見えなくもない...? 楽しくおしゃべりしながらも、交通ルールをしっかりと守って水分補給に気を付けながら進みます。



国領駅付近で豆腐店「おもむろ」を営む紫縁会)伊藤氏のお店前で。



仙川駅に到着!長い上り坂を含む約3.0キロを踏み破り、平成10年11年卒の若手に襷を託します。

歩く駅伝2区 コース距離 3.0Km

国領駅~仙川駅

襷をつないでくれた参加者 平成7年卒

紫縁会

国領駅から主に甲州街道沿いを進み、体育祭の思い出がある【つつじヶ丘グラウンド】付近を越えて仙川駅の南口バスロータリー前まで。

歩いてみた感想はいかがですか? ラグビー観戦も外れたし、このまま飲みに行きます!女子チームなんか出るとまた盛り上がり良いと思う。

再会したい人・再開したいことを教えてください。まだ会えていない先生、会えていない同期と再会したい。尾崎先生、横山先生、田村先生など恩師の方々をお誘いして同期会を盛り上げて行きたい。

鉄道模型の会をこのメンバーで発足させる話が出ているから是非実行したい。もうマスクも個人の判断になったし色々出来て良いと思う。3年間を巻き戻しませんか?

また会えていない先生、会えていない同期と再会したい。尾崎先生、横山先生、田村先生など恩師の方々をお誘いして同期会を盛り上げて行きたい。

去年、幹事学年として駅伝を主催しているし、こういう機会だから是非にと。ちょうど今日(6月25日)午後10時、ラグビーの明治対東洋戦があつて、みんなで歩いてからラグビー見れたら最高じゃんって全員で抽選に応募したんです。全員外れたけど(笑)。

みなさんはどんな仲間ですか? また在学中のエピソードを教えてください。生徒会つながりが2名、他はみんな違う部活で運動部文化部もいてのゆるっとしたつながりのメンバー。このメンバーでの在学中のエピソードはあまりないが、最近何かあれば集まっている仲間ではある。

去年、幹事学年として駅伝を主催しているし、こういう機会だから是非にと。ちょうど今日(6月25日)午後10時、ラグビーの明治対東洋戦があつて、みんなで歩いてからラグビー見れたら最高じゃんって全員で抽選に応募したんです。全員外れたけど(笑)。

みなさんはどんな仲間ですか? また在学中のエピソードを教えてください。去年、幹事学年として駅伝を主催しているし、こういう機会だから是非にと。ちょうど今日(6月25日)午後10時、ラグビーの明治対東洋戦があつて、みんなで歩いてからラグビー見れたら最高じゃんって全員で抽選に応募したんです。全員外れたけど(笑)。

去年、幹事学年として駅伝を主催しているし、こういう機会だから是非にと。ちょうど今日(6月25日)午後10時、ラグビーの明治対東洋戦があつて、みんなで歩いてからラグビー見れたら最高じゃんって全員で抽選に応募したんです。全員外れたけど(笑)。

去年、幹事学年として駅伝を主催しているし、こういう機会だから是非にと。ちょうど今日(6月25日)午後10時、ラグビーの明治対東洋戦があつて、みんなで歩いてからラグビー見れたら最高じゃんって全員で抽選に応募したんです。全員外れたけど(笑)。

参加頂いたきっかけを教えてください。昨年、幹事学年のLINEグループで連絡を取り合っていて、行こうよという流れになりました。こんな時くらい事務局長らしく(荒木氏)。

初台駅

幡ヶ谷駅

笹塚駅

代田橋駅

第5区

明治大学
和泉校舎正門

明大前駅

下高井戸駅

桜上水駅

上北沢駅

第4区

八幡山駅

永遠に続くかに見えた甲州街道をひたすら東に進みます。

新宿に近づくとつれ、駅の間隔が短くなります。

新国立劇場

明治大学に進学すると、一部文系の1年生2年生は和泉校舎に通うことになる。3年生から駿河台に移るが、2年までの単位を落とすと、その単位取得のために和泉校舎にも通うことになる。そう、有名な「和泉がえし」である。



和泉校舎正門前でスタートの記念写真！山田先生にも参加頂き元気いっぱい！志村氏は足の負傷からのリハビリを兼ねてのご参加。左から、志村氏、安川氏、蓬田氏、衛藤氏、近藤氏、寺村氏、三谷氏、鴨下氏、山田先生、小柳氏、荘司氏

歩く駅伝 **5区** コース距離 3.9Km

和泉校舎正門～初台駅

襷をつないでくれた参加者
総明会

企画委員会

明治大学和泉校舎からまっすぐ甲州街道を進み、初台駅前交番の前まで。意外とアップダウンがありながら、交通量や人通りも多くランドマークも少ない過酷なコースです。



企画委員会の先輩方が、幹事学年紫綯会へのエールを込めて誠の半纏を広げてくださいました！粋な演出に涙！



初台駅前に到着！灼熱の中、約3.9キロを完走し、6区の幹事学年に襷が渡されました！

歩いてみた感想はいかがですか？
疲れました！とにかく早く飲みたいです！（この後、山田先生とお疲れ会を開催されたそうです）



No.007-2023

また前のようになんかに会いたい！
飲みに行きたい！
再会したい人・再開したいことを教えてください。

楽しいですね。

在学中のエピソードを教えてください。

定期試験が終わった日に、記念にお茶の水から千葉市の自宅まで歩いて帰ったことがありました。他の在学中のエピソードといえば、みんなそうだと思いますが紙面に出せないことばかりです。実際に会うとそういうことが話せるのが楽しいですね。

参加頂いたきっかけを教えてください。

企画委員会 志村委員長からの発案です。荘司氏は、昨年も面白そうだと思い同期で歩く駅伝に参加したかったのですが、気が付いたら受付数を越えていて申し込めなかったため、そのリベンジとのこと。



高架下の日陰で少し涼しい八幡山駅からのスタート。左から、鴨下氏、寺村氏、蓬田氏、衛藤氏。



明大和泉校舎前では、総明会企画委員会のみなさんと、スペシャルゲストの山田先生が迎えてくださいました。



炎天下を歩くこと1時間超、少し遅れて明大前の歩道橋に到着。



歩いてみた感想はいかがですか？

去年よりも天候に恵まれたことで、気持ちよく歩くことができ、よかったです。いい汗をかいて、美味しいビールが飲めそうです。
去年が往路、今年が復路をやってしまったので、もう駅伝の企画は終わりでしょうか？寂しい。来年も開催されたら是非参加したいです。芦ノ湖ゴールとかにしてみましたらどうでしょうか（笑）。

再会したい人・再開したいことを教えてください。

コロナの自粛期間中も、Zoomで話したり連絡は取り続けていましたが、実際に会って話すのは全然違いますね。今まで会えなかった分、たくさん会って話を聞いて、旧交を温めたいと思っています。
総明会の委員仲間です。もともと部活やクラスのつながりはなく、卒業後も全くつながりはなかったのですが、16年前に幹事学年を務めた際に仲良くなり、それ以来定期的に会っています。
皆さんも仲間は大事にした方がいいですよ。委員をやっていると、時には、ぶつかりあってしまうこともあるけれど、それもお互い一生懸命考えているからこそです。仲良くした方がいいです！

みなさんはどんな仲間ですか？

還暦の節目だったのと、去年参加したので、今年も参加してやろうと意気込んでいました。絶対、私たちが一番申し込み早かったと思います（笑）。



No.006-2023



男坂

神保町駅

九段下駅

日本武道館

市ヶ谷駅

第7区

曙橋駅

新宿三丁目駅

新宿駅

第6区

初台駅

靖国神社

自衛隊市ヶ谷駐屯地

新宿末廣亭

山口先生のお勧めスポット。寄席です。怪しいお店ではありません。

大都会の雑踏の中をを黙々と歩きます。

ルートが複雑になり、信号や雑踏で走者が分断。スマホ位置情報を相互に確認しながら進みました。



曙橋で最終区間スタートの記念写真。次年度幹事学年が早くも強い結束を見せてくれました！左から、宗石氏、佐藤氏、岸塚氏、米村氏、小谷氏、大川氏、渡邊氏、そして明高教員の和田先生も紫雲会のメンバーです。



ようやく太陽の脅威がおさまってきました。1区スタートから歩き続けてハートハートの紫誠会宮嶋を励ます、現明高PTA会長を務める紫雲会の岸塚氏。



靖国神社までたどり着きました。運動部の人は神社前を通って北の丸公園経由で皇居ランをしていました。

歩く駅伝 7区 コース距離 3.7Km

曙橋駅～男坂

襷をつないでくれた参加者 平成9年卒

紫雲会

曙橋駅A3出口から市ヶ谷自衛隊駐屯地・市ヶ谷駅・靖国神社・九段下を経由して、ついに男坂に至ります。武道館前の下り坂ではリバティータワーが見えてきます。

SOUMEIMAGAZINE



No.009-2023

歩いてみた感想はいかがですか？
昨年から気になっていた企画なので2年越しで参加できて、いい経験になりました。最近には神田駿河台の地を訪れることもありませんでしたので。懐かしの旧校舎、生徒ホール、格技室、なくなった購買の跡地、男坂、とても感慨深いです。またこのような企画があれば全区間走破したいです。

再会したい人・再開したいことを教えてください。
やはり、かなり長い時間と距離ができてしまっていますので、一人でも多くの同期とのつながりを取り戻したいと思っています。会えば、すぐにあの頃のように戻れるので。また、お世話になった先生方も多くは引退されてしまいましたが、安部先生、山中先生、山田先生、坂口先生、笹倉先生、清水克先生、則先生、鈴木正人先生など恩師の方々ともお会いできたらと思っています。

みなさんどんな仲間ですか？
また在学中のエピソードを教えてください。
個人的には体育の授業中に校外大回りコースを走るところをクラスメイトのK君と二人で女坂を使うショートカットでスルをしたら、前島先生にバレて恐ろしいお仕置きをされたことでしょうか(笑) 思い出に残っているエピソードは紙面に書けないことばかりで、お昼休みの前にすでにお弁当が(略)それから××罰(自主規制)に龍軒に行ったことか。これもダメか・・・(笑)

参加頂いたきっかけを教えてください。
同期に広く声かけをしました。言い出しつべの自分が卓球部で、一人しかない同期も仕事の都合で首都圏を離れているとあって、SNSを使って、求められる人の指止まれ！的な感じで集まってきました(小谷氏)

みなさんどんな仲間ですか？
また在学中のエピソードを教えてください。
個人的には体育の授業中に校外大回りコースを走るところをクラスメイトのK君と二人で女坂を使うショートカットでスルをしたら、前島先生にバレて恐ろしいお仕置きをされたことでしょうか(笑) 思い出に残っているエピソードは紙面に書けないことばかりで、お昼休みの前にすでにお弁当が(略)それから××罰(自主規制)に龍軒に行ったことか。これもダメか・・・(笑)



No.008-2023



初台駅前スタート記念に一枚。西村先生、山口先生が応援に駆けつけてくださいました！左から、平野、林卓志、和賀、小澤、宮嶋、金井、西村先生、林直幸、山口先生。



山岳部OBの意地で1区から歩き続けている林を労ってくださる山岳部顧問の山口先生。



道中のうんちくをいろいろ教えて下さる山口先生。在学当時の授業を思い出します。



新宿末廣亭



1区から歩き続けている宮嶋実行委員長から紫雲会の小谷氏に襷を託します。



曙橋駅に到着！次年度幹事学年の紫雲会のみさんが迎えてくれました。

歩く駅伝 6区 コース距離 4.1Km

初台駅～曙橋駅

襷をつないでくれた参加者 平成8年卒 幹事学年

紫誠会

初台駅前交番前から、甲州街道、新宿駅南口を抜けて曙橋駅A3出口まで。人出も多く、交通量が多いルート。新宿駅周辺は歩道規制も多くコースが定まりませんが気を付けて進みます。

紫誠会としての駅伝企画への想い

我々「紫誠会」は生徒会OBが声を上げて、文化祭準備委員会の実行委員長を務めた宮嶋を中心に元文庫委員や各部の中心メンバーが自然と集まって、そこから再会の輪が広がって出来たチームです。

駅伝企画の復路をやるう、と決まった時に、まず我々は幹事学年として「最終区間を次年度幹事学年にお願いしてそこに襷を渡す」という趣旨から、最初から6区を担当させていただこうと思っていました。

今回の企画「歩く駅伝復路」はひとつ上の紫誠会の先輩方の企画を引き継がせていただきましたが、我々紫誠会の在学中は「初めて」の取り組みが多かったのです。例えば、僕らは中3の時に紫紺祭の「学年展示」を初めて実施したり、高1の時は初めて裏磐梯の林間学校を実施したりしました。高1の時に紫紺祭の露店が金券制になったりカバン改正委員会(通学靴を変更しました。)やサッカー部創設も僕らの在学中でした。卒業後も「ようこそOB」の企画のトップバッターだったり、開拓精神が強かったと言えるかもしれません。でも紙面に書けない正木屋やヤマタ屋や渋谷界隈や秋葉原界隈の話もたくさん・・・(略)

ともあれ、駅伝には企画側も含めて20人以上が関わってくれて、紫誠会自体も8月現在で60名くらいがSNSで繋がりましたが、もともと繋がりを増やして11月25日の総明会懇親会にだけでも同期が集まってくればな、と思っています。

駅伝当日はやはり好天に恵まれたのが嬉しかったですが、暑すぎて疲れました。ゴール後の晴れやかな気持ちで飲んだビールが最高でした。それと、新宿駅南口付近の通過時は少し恥ずかしかったですね。撮影しながら団体で歩いていたのでYouTuberだと思われたかも。ちょうど新宿で電車内に刃物を持った人がいたという事件があつて、結局は料理人の方が包丁を持っていただけだったけど電車も遅れたりして騒然としていました。それから山口先生と西村先生が同行してくださって、懐かしい話や寄席にハマっている近況なども聞けて楽しかったです。ゴールにはSNSを確認して駆けつけてくれた同期もいたり、前後の学年も含めて久々の再会もあって、とても有意義でした。

明治大学付属明治高等学校・明治中学校

校長

井家上 哲史



校長就任にあたって

まずは第59回総明会総会懇親会が例年通りに開催されますことを、心よりお喜び申し上げます。今年のテーマは『「再会・再開」～誠、明治の人なり!～』とのこと、まさに新型コロナウイルス感染症の影響もあり、ここ数年いろいろな制約により十分な活動ができていなかった総明会活動が今年より再開されています。今年度幹事学年の平成8年卒紫誠会の皆さんの活動に期待しております。

さて、安藏伸治前校長より本年4月バトンタッチを受け、明治高等学校・中学校校長を拝命することとなりました。1976年(昭和51年)に明治高等学校を卒業し、明治大学工学部電気工学科に進学、大学院を経て1985年郵政省(現在の総務省)に入省し、電波研究所(現情報通信研究機構NICT)で12年間、衛星通信の実験研究を行っていました。ご縁があり1997年より明治大学に奉職、現在は理工学部電気電子生命学科教授として無線通信とネットワーク技術の研究をしています。総明会活動としては、2003年には幹事学年明々会の一員として再会した仲間と会報委員会でCDの会報作成に携わり、また浅草ビューホテルにて懇親会の真っ最中に電源ブレーカーが飛ぶハプニングの中、サンバチームのアトラクションで総会懇親会を乗り切りました。幹事学年後、ご縁があり総会委員会から総明会本部活動に加わり、理事、副会長、2020年からは総明会会長を務めることとなり、新型コロナウイルス感染症の影響下で可能な総明会活動の継続を心がけてまいりました。そして本年4月理工学部教授と明治高等学校・中学校校長職を兼務することとなり、任期途中ではありますが、3月末にて総明会会長の任を解いていただき、一卒業生として母校の校務に携わることといたしました。

急な退任となりましたが、歴代の先輩方が築いてこられた現総明会の運営組織とメンバーは盤石ですので、新会長の下でより良い同窓会活動が行われていくと確信しています。これまで数々の再会やご縁のおかげで現在の私があります。昨年までの総明会活動とは違う形ではありますが、今後も母校および総明会の発展に力を尽くしたいと存じます。ご支援を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

明治大学付属
明治高等学校・明治中学校
校長 **井家上 哲史**
(明治大学理工学部教授)

明治大学付属明治高等学校・中学校同窓会

総明会会長代行・副会長

山崎 秀樹



繋げる力

本年4月に井家上前会長が明治高等学校・中学校校長に就任したことに伴い、私と平野一哉副会長兩名が会長代行となりました。任期途中での前会長辞任という出来事は総明会にとりましても想定していなかったわけですが、前会長が母校の校長になるというとても喜ばしい出来事を前に、残された会長任期を現在の体制のまま順調にすすめていこうと、本部役員・理事一丸となっているところでございます。

さて、コロナ禍による総明会活動縮小の中、昨年は幹事学年平成7年卒「紫縁会」のご努力により、母校校舎において総会・懇親会を開催することができました。飲食を伴えない中、幹事学年の工夫で応援団・吹奏楽班のステージもあり、会員の皆様に元気をお届けすることができたのではないのでしょうか。

そして、ようやく本年は4年ぶりに以前のような総会・懇親会が開催されることとなりました。本年度幹事学年平成8年卒「紫誠会」は『「再会・再開」～誠、明治の人なり!～』をテーマに掲げ、止まってしまっていた同窓生の交流を再開させたいという想いを込めて準備をすすめております。総会・懇親会に集う恩師・先輩・同級生・後輩だけでなく、あの頃の自分自身とも「再会」を果たし、明日からの歩みを「再開」させてほしいという幹事学年の意気込みを感じ取っていただける総会・懇親会となりますので、是非ともご参加いただけますようお願い申し上げます。

先日、御茶ノ水界限を歩いてみました。この街と、ここで出会った多くの人たちに育てられてきたということを感じたのですが、考えてみれば、その多くの人たちと総明会でまたお会いすることができるという幸せにも気づくことができました。同窓会はとめどなく溢れる思い出に、現在の繋がりを重ねながら、それを仲間と共有する時間を提供しています。これから先に総明会会員となる後輩諸氏にとってもそのような存在であり続けられるように私たちが繋げてゆくことが大切です。総明会がそれぞれの会員の思い出を集めた玉手箱としていつまでも活動していけるように努力していきたいと考えておりますので、今後ともご支援をいただけますようよろしくお願い申し上げます。

明治大学長
大六野 耕作

学校法人明治大学
理事長
柳谷 孝



この機文に応じて50名を超える有志が参加を表明してくださりました。ありがとうございます！



幹事学年からは宮嶋と林の2名が全区間を完走しました！足の疲労はとくに限界を超えて1歩進むのもつらいという状況でたどり着いた男坂。24.5kmの道のりの果てにそびえ立つ男坂。山口先生と西村先生が優しく男坂の上から励ましてくださいました。「ゴール上なのかよ…鬼かよ…」

17時20分、参加者約50名の血と汗と思いがしみ込んだ襦袢が、ついに男坂の上のゴールにたどり着きました！暑い中、本当にお疲れさまでした！

紫誠会 会報委員の感想

午前10時に明治高等学校・中学校を出発した紫紺の襦袢が、炎天下の東京西部を7時間超かけて駆け抜け、ついに、ついに我らが男坂へと辿り着きました！西に霊峰富士の峰々を仰ぎ、白雲なびく駿河台、眉秀でたる中年が募る母校愛を原動力に快挙を成し遂げた瞬間であります。一歩一歩の歩みを重ねるうちに、どの区間の参加者も、まるで学ランを纏っていた若き時代の姿に戻っていくかのような錯覚を覚え、夏の蜃気楼の中に若き日の仲間たちの姿と再会することが出来たのではないのでしょうか。健康的に程よく体を動かした後は、それぞれの仲間たちが、キンキンに冷えた盃を交し合い、疲れを癒しながら思い出話に花を咲かせたそうです。身体は疲れたけど、若い頃に戻って元気が湧いてきた気がするよ、という声もたくさん聞きました。いやあ、いい企画ですねえ！酷暑とも言える快晴のもと、参加頂いた各位には心より御礼申し上げます。大変お疲れ様でした。事前にご案内した通り、道路交通法遵守および安全面・健康面に最大限配慮いただき、事故や危険なく無事に終了出来ましたことを、この場をお借りして関係各位に御礼申し上げます。また、本企画には、趣旨にご賛同いただいた井家上哲史校長先生(明々会)、山田伸夫先生、西村英之先生、山口弘先生、和田康喜先生(紫雲会)にもご参加いただきました。本当にありがとうございます。

個人的に数年ぶりに人と長距離歩いて、とても楽しかった！(和賀)

なかなか接点のなかった先輩方のお話を聞く事が出来て、多くの同期とも1日過ごせたので、とても充実した時間を過ごせました。(金井)

暑かった！ 歩くしかない！ でも？ だからこそ？ 酒の席とは違う会話を先輩、同期とすることができて楽しかったです！(山崎)

昨今のプライバシーへの配慮が求められる中、気兼ねなく人物写真を撮ることが出来る大満足でした。えっ？ 暑さ？ 趣味に没頭して覚えていません(笑) 関川

前年実行委員長藤田先輩がお茶の水から完歩されたことで、わたしも避けることのできないプレッシャーを感じ無事に完歩できました。何より完歩して得たことは「案外オレ若いじゃん」という自信でした笑。ご参加いただいた皆様楽しく歩かせていただきありがとうございます！(宮嶋)

4区からゴールまで参加させて頂きました。いろんな先輩方のお話が伺えて楽しかったです。好天に恵まれ、だいぶ頭皮を日差しにさらしてしまつたので、抜け毛が心配。(平野)

昨年の企画の復路として便乗させて頂いたにもかかわらず、コース確認やら日程調整やら参加募集やらめっちゃくちゃ大変でしたが、当日は全区間を完走しました。「狛犬って普通は石段の下じゃなかったっけ」(林直幸)

準備の大変さを見ていたので、今年はやらなくとも思っていたのに、まさかの開催：やっぱり準備が大変でしたが、今年は幅広い世代にご参加いただき「再会・再開」の場になったのであれば良かったと思います。(小林)

同期や先輩、先生方の話を聞きながら、昔を懐かしく思い出しながら歩きました。暑くて暑くて大変でした。(林卓志)

総明会 総会・懇親会企画

SPECIAL LIVE 2023 SOUMEIKAI

今年はマンドリン部の演奏も復活！
気鋭のマンドリニスト、堀雅貴くんを迎えての
スペシャルステージに乞うご期待！



【堀 雅貴 Profile】
平成15年明治大学付属明治高等学校卒業。
2009年にユニバーサルミュージックよりCD
デビュー。
国内外の音楽祭・コンサートにソリストとして
出演。
プロデューサーに大高清美氏を迎えた最新ア
ルバム「Xanadu」を、2021年12月にリリ
ス。Jazz Life誌などでも高い評価を得た。
平成23年度文化庁新進芸術家海外研修員。
東京都知事賞(2002)、第10回ラファエレ・
カラッチェ国際マンドリン独奏コンクール第
1位(2014)等を受賞。

- ### 第五十九回総会式次第(案)
- 一、開会の辞
 - 二、会長代行挨拶
 - 三、議長選出
 - 四、書記選出
 - 五、議事
 - ・ 会務報告
 - ・ 会計報告
 - ・ 監査報告
 - ・ 事業計画・会計予算と承認
 - ・ 会長及び副会長選任
 - ・ 会則改定について
 - ・ その他
 - 六、閉会の辞

会費のご案内

今年もあります！

便利な事前納付がお得です！

懇親会費値上げのお願い

昨今、料飲費や会場諸経費、物品費が急激に上昇し、従前の懇親会費を据え置く
ことが困難な状況になり、誠に心苦しくはございますが、懇親会費を改定させていた
だきます。

別紙にてご説明申し上げますが、会員の皆様におかれましては何卒ご理解
賜りますようお願いいたします。

今年も会費事前納付制度を実施いたします。当日のお支払いに比べ、**1,000円割引**させていただきます。
ぜひ、ご利用ください。事前納付のお振込み先につきましては、下記をご覧ください。※学生会員の事前申込割引はありません。
ご了承下さい。

	当日払い	事前納付
一般会員(昭和56年から平成23年までのご卒業)	12,000円 >	11,000円
シニア会員(昭和55年以前のご卒業)	10,000円 >	9,000円
ヤング会員(平成24年から31年までご卒業の社会人)	8,000円 >	7,000円
学生会員(大学生・大学院生)	3,000円 >	3,000円
ご同伴者(上記会員が同伴する会員以外の方)	7,000円 >	6,000円

会費 事前納付振込先

11月6日(月)までに納付をお願いいたします。
「返信用ハガキ」または「紫誠会ホームページ」より
総会・懇親会への出欠と事前納付か当日払いかの
ご連絡をお願いいたします。

※なお、本年は昨今の情勢を鑑み色々議論を交わした結果郵便局の払込票は同封して
おりません。事前納付先は三菱UFJ銀行の口座のみとなります。入金確認のため、氏
名の前に卒業年を付記してください。ATMでも振込名義の変更は可能です。振込手
数料についてはご負担をお願いいたします。

※一旦納付された会費につきましては、お返しできません。予めご了承ください。当日
欠席された場合も、同様にご返金できません。貴重な浄財といたしまして、総明会活
動に利用させていただきます。

※出席のお知らせをいただけない方でも、直前に出席可能になった方など、ご連絡を
いただかなくても出席可能ですのでお気軽にお運びください。

三菱 UFJ 銀行

支店：三鷹支店(店番222)普通口座
口座番号：0896564
口座名義：シセイカイ ミヤジマ マサヒコ

例：昭和年代卒業の方：62 メイジ タロウ
平成年代卒業の方：ヘイ 11 メイジ ジロウ

紫誠会ホームページからの
事前申込はこちら

総明会

会長代行・副会長
山崎 秀樹
昭和五〇年卒 明紫会

会長代行・副会長
平野 一哉
昭和五九年卒 明心会

専務理事
衛藤 雅一
昭和五六年卒 明翔会

常務理事
近藤 敏彦
昭和五〇年卒 明紫会

会計
田中 重幸
昭和五九年卒 明心会

事務局長
土田 正昭
昭和六一年卒 新世輝

副事務局長
尾崎 博之
昭和六三年卒 昭和戊辰乃会



「再会・再開」～誠、明治の人なり！～

日時：令和5年11月25日(土)

総会 16:00～

懇親会 17:00～

場所：第一ホテル東京(新橋)

〒105-8621 東京都港区新橋1-2-6

<https://www.hankyu-hotel.com/hotel/dh/dhtokyo>

- ・ JR「新橋駅」北改札より日比谷口(SL広場側)徒歩約2分
- ・ JR・東京メトロ銀座線「新橋駅」7番出口方面より内幸町地下歩道にて直結、徒歩約2分
- ・ 都営浅草線・ゆりかもめ「新橋駅」より徒歩約5分
- ・ 都営三田線「内幸町駅」より徒歩約3分
- ・ 都営大江戸線「汐留駅」より徒歩約10分



幹事学年からの挨拶

清秋の候、旧制明治中学校、明治大学附属明治高等学校・中学校卒業生の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、コロナ禍で中断しておりました紫紺の集い。ついに本年の総会・懇親会をご案内させていただくことができるようになりました。

本年開催の第59回総会・懇親会は、私たち平成8年卒業「紫誠会」が幹事を務めさせていただきます。どうぞよろしくをお願いいたします。

「再会・再開」～誠、明治の人なり！～

本年のテーマ『「再会・再開」～誠、明治の人なり！～』

はコロナ禍により遠ざけられたそれぞれの紫紺の絆を、再びたぐり寄せ、さらに固い絆にしていきたい。そんな思いで決定いたしました。

本年の会場は猿楽町校舎時代には東京東部から通学する方も多かった為、新橋にある「第一ホテル東京」にて総会・懇親会会場を手配させていただきました。

飲食の伴う懇親会は4年ぶりの再開となります。同窓はもちろん、先輩、後輩と世代を超えた紫紺の集いにて再会を果たしてみませんか。そしてはばかりことなく、一同にて声高らかに校歌を斉唱してみませんか。

先輩後輩・同窓の仲間、そしてご家族の皆様のお越しを心よりお待ちしております。

第59回「総明会」総会・懇親会のご案内

令和5年11月25日(土)

第一ホテル東京(新橋)

就活会活動報告

2023年9月2日(土)、学生のための人気企画「就活会」が明治大学紫紺館にて行われました！毎年、総明会がおくる大好評の学生のための人気企画「就活会」が、今年はさらにポリウムアップして9月に実施されました！その就活会の様子をレポートします。

今年9月開催！

例年就活会は、総明会の総会・懇親会と同時に11月に開催されてきましたが、開催後のアンケートでは、就活会は大変役に立つもの、もう少し早い時期に開催して欲しいというリクエストが毎年届いていました。そこで今年度は年々早まる就職活動に、総明会として学生のみならずより役に立つ就活会であるため、幹事学年平成8年卒の紫紺会が奮起して、初めて9月に開催することにチャレンジしました。例年よりも2ヶ月早く開催すること、準備、関係者・学生への連絡などイレギュラーなことも多かったのですが、幹事学年の紫紺会と組織委員会が力を合わせ連携を取ること、無事開催にたどり着きました。就活会に参加した学生からも、これから本格化する就職活動の前に先輩方の貴重なアドバイスを受けることができたと大好評で、来年以降も早期開催を希望する声がたくさん届きました。就活会委員長の水野氏は、「学生のことを考えると、どうしても早期開催したかったが、前例のないことへのチャレンジになりましたが、やり遂げることができて安心しました」と安堵の表情を浮かべていました。

時間・内容が更にパワーアップ！

過去の就活会のアンケートを確認するところから始まった就活会の準備で、もう一つ取り組みたい課題が時間でした。アンケートではもっと話を聞きたいという学生の声が多くありましたが、今年は、開催時間、開催内容もさらに充実させることを決断しました。昨年は開催時間が2時間であり、終わってから学生との質問が続いたことを考えると、もう少し長い時間の開催の方が学生のためを考えるといいのでは？という就活会の意見が多かったので、今年は3時間に拡大して、納得いくまで学生の質問に向き合う就活会としました。内容も3部構成となり、学生に様々な側面から就職活動とらえてもらうため、明治高校OB・OGの経験を集積し、より社会で働くことをイメージしやすいように、かつOB・OGだから話せる本音を学生に伝えたいという気持ちと学生の熱心な姿勢で熱量の高い就活会となり、大盛況に終わりました。就活会の小澤氏は、「事前アンケートなどを通してより学生の要望を取り入れられるように工夫し、結果学生に喜んでもらえて良かった！」と大満足の表情で打上げのビールを美味しく飲んでいました。

9月に開催された就活会の様子を「報告いたします」。

第1部 先輩による本音の就職活動体験記
第1部では、最近就職活動をして、社会でも活躍している若手OB・OGによる



パネルディスカッション。学生はどうしても、就職活動は誰もが初めて経験するため、やったことがないことに対する不安を強く感じています。その不安を解消するべく、パネルディスカッション形式で、先輩たちの就職活動のリアルを話してもらいました。企業が開催するセミナーと違い、先輩が実体験に基づき話す就職活動の体験談は、これから本格化する就職活動に具体的に役に立ちそうだと学生から大好評でした。また、就活会への申込時に、先輩に聞きたい質問を事前に集めていました。それらの質問に回答した講師紹介のスライドもまさに知りたい情報だと、共有した資料を一所懸命読む学生が多かったのも印象的でした。



第2部 OB・OGだから話せるキャリア別座談会

第2部では、20数年前に就職活動をした幹事学年である紫紺会が、講師を務めました。就職セミナーで最近就職活動した先輩の話聞く機会はあるかもしれませんが、長く社会人を務めた先輩が、就職活動を振り返って本音で話す座談会は貴重かと思えます。第2部は、就活は就職することが目的ではなく、スタートでしかないという経験に基づく本音の座談会。起業・副業・転



職など働き方が多様化する時代に、これから就職活動を行う学生に、働くこととは何か？就職するということは何か？ということを伝えるべく幹事学年が学生のために本音で語る座談会を開催しました。紙面には書けないような話も多く出て大盛況でした。学生からも他のセミナーなどでは触れられない話題で、就職活動だけではなく、その後のキャリアをどう考えたらいいかなど視点が広がったなどの感想が出ていました。パネリストとして参加した岡本氏は、「おじさんの話を学生は本当に聞きたがっているのか？と不安だったが、自分たちだからこそ伝えられる経験があるのでは？」と想って話をした」と手こたえを感じていました。

第3部 個別相談会

第3部は、第1部、第2部で参加した講師に対する個別相談会。パネルディスカッションでは聞けなかった更に詳しい内容について、真摯にそして丁寧に回答しました。多種多様な業種・キャリアを持つ先輩方の話、時には笑いあり、時には真剣に、先輩と学生と本気のぶつかり合いに、会場の熱量もピークに達しました。

時間が来ても熱心に質問を投げかける後輩に、先輩も本気で返し、就活会は今年も大盛況で幕を閉じました。



《就活会後記》

今年度は学生第一を掲げ、過去例のないことにもチャレンジしました。先輩にも協力いただき、無事やり遂げることができて力が抜けました。打上げも、ことごとく飲むぞー！（就活会 水野、市川、藤野、小澤、関川、木村）



城南地域で30年 12,000件以上の豊富な管理専任実績

株式会社シティ・ハウジング

代表取締役会長 **佐藤 仁** (昭和39年卒 三九会・一一七会)

本社 東京都大田区西糀谷4-28-18 TEL 03-3742-7177 FAX 03-5705-8097
糀谷本店・京急蒲田店・蒲田店・大森駅前店・大森店・大井町店・雪が谷店

(株)グローバル インシュアランス
保険総合コンサルタント

代表取締役
若松 弘昌
(昭和39年卒 明雪会)

〒141-0031 品川区西五反田2-9-7
ドルミ五反田アンメゾン1001号
TEL. 03-3491-0900
FAX. 03-3491-0934

環境づくりのパートナー **市原企業株式会社**

代表取締役 **山崎 敬生** (総明会顧問) 取締役 **山崎 秀樹** (総明会副会長)

〒299-0102 千葉県市原市青柳2-1-23 TEL.0436-21-8100 (代)

祝 総明会総会

明治会

昭和32年卒

JY 上陽テクノ株式会社

代表取締役 **阿部 正行** (昭和40年卒/明優会)

本社：千代田区外神田 6-10-11
TEL 03 (3834) 1329

総務部 **深井 重男** (平成2年卒/明愛会)

東京支店：足立区中央本町 4-10-2
TEL 03 (3840) 0261

イタリアン **トラットリア リンシエメ**

昭和38年卒 二年に一会
石野 隆 水泳部OB

03-6264-8253
東京都中央区東日本橋 3-9-2
サンクビル 1F

第59回総明会総会・懇親会

総明会名誉会長 (昭和36年卒)
明治大学顧問・名誉教授

向 殿 政 男

TEL. 03-3701-1691 E-mail: masao@g03.itscom.net

総明会 顧問 総明会元会長
弁護士 **佐久間 洋一**
昭和43年卒 紫讃会

事務所
〒104-0061 東京都中央区銀座6-12-1 第2寿ビル7階
電話 03-5568-6646 ファックス 03-5568-6648
URL <http://www.ginzamiyuki-law.com>

昭和40年卒 明優会
マンドリンクラブ
JRC

(株)アドバンス

代表取締役
大塚 清和

浦安市猫実4-6-28 1101
TEL. 047-355-6633 (代)

昭和四十二年卒
竹川忠芳法律事務所
弁護士 **竹川 忠芳**

〒105-0003 東京都港区西新橋1-10-3
F 電話 03-3550-0003
A X 03-3550-0007

スコッチのシングルモルトと
カクテル中心のお店。 **赤坂 オールドタイム**

横瀬 昭夫 (昭和42年卒 M41)

東京都港区赤坂5-1-37 SDビル1F TEL. 03-5563-9606

第59回総明会総会・懇親会

総明会顧問 (昭和41年卒・41明友会)
学校法人明治大学 理事

尾 島 育 四 郎

〒150-0001 渋谷区神宮前5丁目41-6

明高野球部を甲子園に送る会

会長 **山 浦 晟 暉**

(株)東京フジカラー 代表取締役
(昭和29年卒)

紫讃会
堀内 繁
(昭和43年卒)

機械式時計専門店

株式会社ティーエス・ホリウチ
TEL.03-3831-9733
FAX.03-3831-9734
<http://www.ts-horiuchi.co.jp/>

より良き住まいのために
ワイシー企画 株式会社

代表取締役会長 **藁谷 豊**
昭和44年卒 男坂倶楽部

建物のリフォーム・
新築の設計・施工

〒359-0007 埼玉県所沢市北岩岡263-1
TEL. 04-2990-5111 FAX. 04-2990-5005
e-mail: yutaka0912@ah.wakwak.com

昭和34年卒 明高野球部OB

丸マルキュー株式会社

代表取締役会長
宮澤 政信

〒363-8509 埼玉県桶川市赤堀 2-4
TEL:048-728-0909 FAX:048-728-3909
ホームページアドレス <http://www.marukyu.com/>

明治高校PTA顧問
明治白駿会

重 盛 元 也

〒116-0003 荒川区南千住二丁目34-1
電話 (三八〇〇) 六八三〇
FAX (三八〇七) 三七三七

肉の田じま

代表取締役社長 **田島 実**
昭和44年卒 男坂倶楽部

〒135-0011 東京都江東区扇橋1-4-1 Tel. 03-3647-2984 Fax.03-3699-7229

3階 すき焼き・しゃぶしゃぶ・ステーキ Tel. 03-3699-5529 営業時間:17~22時 定休日:月(祭日の場合は翌日)
2階 焼肉 Tel. 03-3699-8929 営業時間:11~23時 定休日:月(祭日の場合は翌日)
1階 ミート&デリカ Tel. 03-3649-4419 営業時間:10~19時 定休日:日・祝日

ネット通販 全国へ配送承ります。
<http://www.nikunotajima.com>

《東陽町店》松阪牛 田じま TEL 03-6666-2129
《カメイドクック店》肉の田じま TEL 03-5858-6914

昭和四十四年卒
明治大学法曹会 会長
弁護士 **田 中 等**

丸の内南法律事務所
〒100-0005 千代田区丸の内二丁目三
丸の内仲通りビル七二七
TEL.03-3211-5151
FAX.03-3211-6104

株式会社 **宮本卯之助商店**

創業文政元年/友誼・神樂・祭礼具 製造販売

宮本 卯之助
(昭和35年卒業)

東京都台東区西浅草2-1-1
TEL 03-3844-2141
FAX 03-3844-6730

小坂法律事務所
弁護士 **小坂 嘉幸**
昭和34年卒

〒110-0005 東京都台東区上野3-21-1
宮本ビル4F
TEL. 03-3831-6032
FAX. 03-3831-6037

昭和37年卒
新麴町法律事務所
弁護士 **福島啓充**

〒102-0083 千代田区麴町3-7-4秩父屋ビル5階
TEL 03-3234-0511
FAX 03-3234-0510

総明会 顧問
昭和44年卒 男坂倶楽部

ミートショップセキヤ

株式会社 **関谷商店**
代表取締役社長 **関谷 芳久**

<http://www.1129sekiya.com>

足立区西新井栄町3-8-5 TEL.03-3886-3318 FAX.03-3886-5803

みず しん 中華料理 **水新菜館**

寺田 規行
(昭和43年卒 紫讃会)

東京都台東区浅草橋2-1-1
TEL 03-3861-0577

金吉田
創業文政二年

(株) **ヨシダ**

昭和37年卒 吉田 信行 昭和38年卒 増田 利明 平成29年卒 矢島 泰雅 令和4年卒 矢島 太耀

〒124-0023 東京都葛飾区東新小岩 5丁目14番7号
TEL 03-3694-3751 FAX 03-3694-3753

特集③

還暦を迎えた先生との再会！

紫誠会が中学1年時に担任・学年専任だった、馴染みの深い先生へのインタビュー&動画撮影を行いました。



鈴木正人先生 インタビュー



「会おうぜ！」

還暦を迎えられた先生、トップバッターは当校音楽科の代名詞、鈴木正人先生。現在46歳の幹事学年が入学した1990年に、山口先生、西村先生とともに、中1学年の担任を担当してくださいました。いつも楽しく温かく、時に厳しく生徒を導き、現在は教頭先生も務められている奇跡のカリスマに、明治の昔と今を語っていただきました。

どうして音楽教師を明治でやろうと思ったのですか。

教師を目指したきっかけは、学園ドラマの影響でした。金八先生の武田鉄矢、熱中時

代の水谷豊に憧れていましたね。あんな先生になりたい、って。私たちの世代で教師を志した人の大半は影響を受けているんじゃないでしょうか。そのくらいインパクトがありました。

音大に在籍していた当時も、割と早い時期から教員志望として活動していましたが、音楽教師の募集って、あんまり出ないのでよね。地元の茨城とかで探すのはまず難しい感じでした。明治は大学の就職課で紹介してもらったのですが、明治というと明大中野しか知らなかったんで、最初、割と本気で明大中野だと勘違いしていました。明大中野といえは、当時、堀越と並ぶ芸能人御用達の学校ですから。アイドルの卵たちを相手に教鞭をとるのも悪くないな、私に相応しい職場だ、これは運命かもしれないな、などと心躍りつつ、就職試験の門を叩きました。後で明大中野でないことに気づいて、だいぶデモンションが下がったのですが、採用試験の会場に行ったら16人も志望者が来ていて、さらに心が折れました。インターンで既に内部者と顔見知りのような人も混ざっていて、これはもう、勝ち目が無い、と。

厳しいなあ、と思っているところで実技の試験が始まったのですが、課題がピアノでした。私の専門、トランペット。あ、終わったわと思いました。

他の志望者先生がピアノの技術を存分に披露していく中、私だけビッタビタな感じで演奏して試験を終えたのですが、その演奏

を聞いた先生が、私のことを気に入ってくださいます。ビッタビタな演奏から、私の実直さを感じ取ってくれたんですね。喫茶店に呼び出されて、「君に決めた！」と言われました。

あ、ちなみに明治が男子校だということ、内定をもらってから知りました。あーあ、人生設計間違ったかな、まあいいか、という感じですよ。

目指していた教師像のよつなものはありましたか？担任としてクラスを持った印象は。

常に生徒と同じ目線で話をする先生でありたいと思っていました。逆に、「そんなんじや推薦しないぞ」みたいな脅し文句というか、上から武器を振りかざして生徒を従わせるようなことはしたくないな、とも。

北村、山口、村田、田村先生と同期入職なのですが、みんな「やつてやるぞー」という感じで、気合が入っていました。私の場合、2、3年間副担任を務めた後、他の先生の休職で、25歳で急に担任をやることになったのですが、「どうしよう、できるかな」なんてプレッシャーは一切ありませんでした。早く担任になりたいと、ずっと思っていたので。君たちの世代の中1Bが、最初に担任を持ったクラスでしたが、楽しかったですよ。「お前ら、やるぞー」なんて号令かけてみたりなんかして。世代が近いのと、男だらけのなんでも有りな感じで、楽しくやり取りしていた思い出があります。イベント、体育祭、みんな楽しかったですよ。

男子校から共学に変わって、どうでしたか？

何と言っても空気が違いますよね。いい空気ですよ、共学は。女子だけでなく、男子もちゃんと気を遣っていますからね。男子校時代は本当に酷かったなと思います。ただでさえ男50人詰めこんだ部屋で臭いの、廊下の手すりに靴下や体操着がぶら下げられていて、それがまた臭いのなんの。あれと比べれば、今は天国ですよ。

今の生徒たちは行儀がいいですよ。弁当を食べて出た梅干しのタネを、窓から外に吐いたりしませんから。君らの頃は仕事が終わって、校舎裏に駐めていた愛車に乗って家路につこうとしたら、グロリアの屋根がタネだらけになっていた、なんてこともありました。が、それもなくなりました。

まあ、あの頃はあの頃で楽しいこともありましたけど、あえてあちらの世界に戻りたいとは思いませんね。音楽教師として、教える子の合唱を指揮してみたい、なんて夢も実は持っていて。でも、男だらけでやっても気持ち悪いよな、と思っただけで封印してたんですよ。君らの頃は音楽のテスト、みんな独唱だった



でしょうか？でも、共学だと普通に合唱もできる。今は今で楽しいです。

コロナ禍を経て、これから再開、再会したいことは。

コロナ禍の数年間、生徒たちはせつかくの学生生活なのに、部活も授業も課外活動も、我慢続きで本当に辛かったと思います。コロナの生活様式に慣れてしまったことで、今度はそこから普通に戻していくことが大変かもしれないと感じています。

それと部活など、中1から高3までの6年間、培って身に付いてきたものを代々、先輩から後輩へと受け継いできたわけですが、コロナ禍の数年間でそれがバタリと途絶えてしまいました。野球の応援ひとつ取っても、



そこで一念発起して初心の教師を目指そうと会社を辞めたんだよね。落ちこぼれの学校の教師になりたいと思って。

大学を卒業されて、どのようになられた？

静岡の採用試験を受けようと思ったんだけど静岡は募集がほとんどなくて、受かるのは1人か2人とかさ。東京なら確率的に高いなと思って東京の採用試験を受けてそれを受かったのよ。明治高校なんて知らなかったんだけど、明大中野は有名だけど、大学に募集が来ててそっちが先に受かったのよ。その時はまだ東京の採用もどうなるかわからなかったから明治高校の方に就職した、と。

明治高校に就職されてどうでしたか？

余計な話かもしれないけど田舎の感覚だと男子校って言うのも悪い奴じゃないイメージなんだな。そう思って構えていたらさ、教師に質問する生徒とかいてさ、びつくりしてさ。みんな素直だからさ、こいつら絶対裏があると思うてさ、すげえカルチャーショックだったよ。

こいつら真面目過ぎるなと思ってさ、ポロアバート住んでる時は生徒呼んでやつたりして飯食わしたり遊んだりしてさ。で、しょうちゅう来たい来たいって何回かやつて、俺人気あるなって(笑)。そんな感じだから兄貴分みたいな感じでさ、結構慕われてて年も近いし。

おまえらの時もそうだったけど、男子校ってのも楽しかったよ。一緒に遊んでさ。

ブランと応援団、チアとの連携、声出しなど、先輩の動きから感じて、学ぶものが多いですけど、試合も、応援も、練習もできないければ、それもできないですよ。

一度途切れかけてしまった学校文化、先輩から後輩へバトンを受け継いでいく流れを、再び築き上げていく。大変かもしれないけれど、生徒たちと一緒に、頑張つてやっていきたいと思っています。

そして最後に。この数年で、新しい生活、仕事の形が一気に広まって、会議もリモート、飲み会もZoom、みたいに便利になったところはあるけど、やはり人間同士、リアルで会うことの意味は大きいと思います。卒業生の皆さんとも再会して、顔突き合わせて、飛沫を飛ばし合いながら話をしたい。

「みんな、会おうぜー！」

「とにかく面白い先生」というイメージの正人先生。訥々とした語り口で生徒を笑いの渦に引きずり込んでいくスタイルは、還暦を迎えられても健在でした。一方で、常に生徒一人ひとりに目を向け、真面目な話をされる時には、生徒目線で問いの答えになっているか、確かめるように話されていたのが印象的でした。正人先生、ありがとうございました！



シヤコタンの黒のケンメリに乗ってたから、それで学校にも行ってたから、アイツはやっぱり言われたりしてな。

(※掲載出来ないエピソードは割愛させていただきます)

我々の代もそうですが、明治高校の生徒は真面目とか大人しいイメージではなかったよな…

大した事ないよ！俺なんか学校に○○○しか持つて行かなかったから。彼女が作ってくれた○○○入れのポシットそれだけ持つて。学校で平気で○○○やつてたし、時代もそういう時代だったし。それからすればかわい、いんちゃん。

テストの答えが「ちんぽまはちんぽう」って、縦読みになってしまった。

あれ作るの5倍くらい時間掛かるんだよ。普通の記号で答えれば10分でできる問題をさ。ま、今でもやつてるんだけどさ。

今の奴つてさ、この間「やっぱりめいじはナンバー1」って語呂になるようにしたら、テストの時に理系クラスに行ったらさ、解答群に「ぱ」とか「じ」とか濁音があつて、問題が違っていますよってまじめに質問された。さすが理系、つて(笑)。

勤めてしばらくそんな感じで楽しくやつてたから、全くストレスなくてそれを鈴木正人に言ったら笑われてさ。ほんとにストレスねえのつて。

(※掲載出来ないエピソードは割愛させていただきます)

前島研二先生インタビュー

「M・D・W」 明治魂忘れるな！



それは、ちよっと。(笑)私達の代は中一からお世話になってますね。保健体育の授業でしたか。

私は男子校では、日本で一番優れた保健体育の授業をしている。そうだろう？男女共学になったらすげえつまらない授業になったけど。

非常に思い出に残る授業でした。(笑)では順を追って伺っていきます。明治高校の教員になられた経緯を教えてくださいませんか？

地元が静岡の浜松なんですけど、高校出て地元でしばらく働いて、東京出て来て新聞配達なんかで働いて、2年遅れて国士館の体育学部に入つて、そこを卒業してから、明治に就職したんだな。

2年働いた後に大学に進学されたのは何故でしょう？

最初に㈱丸八真綿に半年位いて、そこはすごく良い会社だったんだけどさ、四六時中布団の事を考えているのが…。人生3分の1は寝ているから大事な事なんだけど、もっとやりたい事は？つていうので考えて、俺高校の時にすげえ落第生で停学2回食らつてるからさ、教師から相手にされなかったのよ。そういう教師を見返してやりたいと思ったけど、勉強も何もしていなかったから教師なんて無理だろうと布団会社に入ったんだけど、

我々の代でのエピソードは何かありますか？

この学年のバスケット部は、中学の時は、東京都で優勝、高校の時は、関東大会に出場して、私が教えた中で一番強い学年で、バスケット部の歴史を塗り替えてくれたんだよ。とても思い出深い学年だな。今でも繋がりは深く、たまにお酒を飲みに行ったりして、仲良くさせてもらっているよ。

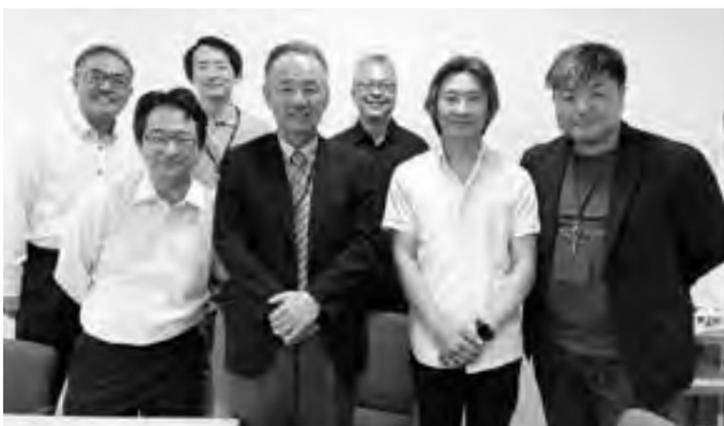
(※掲載出来ないエピソードは割愛させていただきます)

共学化してどうですか？

大人しい。全然大人しい。女の子がしっかりしてる。男は草食系もいるよ。今、生徒指導主任やつてるじゃん。タバコなんか誰も吸ってない。酒も飲まないし。

喧嘩もなければ悪さをする事もない。時代の流れもあるかも知れないけど、どんどん大人しくなってる。男女共学で担任やりたくてしょうがなくてさ。学園ドラマみたいじゃん。

高3の担任やりたくて希望を聞いてもらって担任やったんだけど、中間明けた後かな、生徒が席替えしたいですつて、おおいよつて言つてくじ引きでやったらさ、すげえ面白いのよ。男子校だと一番後ろの席を取った奴しか楽しめないじゃん。男女共学だと誰が隣に来るかとかさ、小学校みたいに2人くっつく席が良いとかさ、お別に良いよつて言つてさ、最後の最後までドキドキしてさ、これお前ら面白えなつて、席替えのときで楽しめるなんてさ、高3だから人生最後だよつて言つてた。



少し別の角度からお話を聞かせてください。成人の頃にイメージしていた還暦の姿はどのようなものだったのでしょうか？

うちの教員になった時の還暦近い人つて保坂先生とか桜井先生とか三田先生とかそういう先生のイメージだから、その当時から

(※掲載出来ないエピソードは割愛させていただきます)

見たらすごいおじさんっていうかさ、結構みんな若くして亡くなってるんだよね。60ちょっとくらいで。還暦過ぎたら人生終わりか、と。俺入って1年に1人ずつとか亡くなってる。新井先生とか、小田島先生なんか辞める前だったから。イメージとしてはやっぱり還暦って、ジンジだったな。

そう考えるとまだ全然元気。還暦を迎えられて、今後の目標をお聞かせください。

65歳までは教師好きだからまずは全うして、次なるチャレンジは考えてる事があるんだけど。俺コロナで思ったんだけど、じつとしてみたらねえのよ。だから一生働きたいって言うかさ、余生を楽しむとか無理だなと思った。



次なるチャレンジの内容を教えてくださいませんか？

映画俳優かな。政治家かな。

卒業アルバムに書いてありましたね。総理大臣になるって。

よく覚えてるじゃん。それは100パーセント冗談だけよな。じゃあ、あれだよ。将来総理大臣になってアルバムに書いた事を実現する。総理大臣に俺は教わったんだよと子どもにも自慢する。それに向かって走る(笑)。

当時と変わらない語り口や次々に飛出す掲載出来ないエピソードに、笑いの絶えないあつという間の1時間を過ごさせていただきました。今更ながら、教育熱心な良い先生に指導を受けることが出来たのだと嬉しく思いました。

先生は私達生徒や当時の出来事も良く覚えておられるので機会があれば、むしろ機会を作っても「再会」してみると、非常に楽しい時間を過ごせるのではないかと思いますので、強くお勧めします！

(※掲載出来ないエピソードは割愛させていただきました)



先生は若い生徒へ順応している気がします。順応をしないと。それをやつていなかったら先生をやつてる意味がないじゃん。順応をしないと。

昔の60歳くらいの先生は生徒に順応という感じではなかった気がします

自分が高校生の時を考えると、当時60歳くらいの先生はゴインクマイウェイだったもんね。生徒との距離感って、皆さんを中1で持った時、私は27歳だったんですよ。

あれから30年経っているわけだけれど、当時はその年齢の近さというのもあったから、じゃあ、60歳になった今は生徒との距離感が遠いかつて言ったら、年齢的な差は開いたけど、精神的にも完全に開いていたら、生徒のことが分からなくなっちゃうから。

経験も積んだし歳も取ってるから、言葉で黙らせることも出来るだろうけれど、それじゃだめだね、それをやっていたら本当の意味での生徒とのコミュニケーションは取れないの。とは言っても私がそう思っているだけで、実は、生徒側はうまく合わせたら何とかなる。と思ってるかもしれないのね(笑)。今の子は賢い。教員の特性を先読みして、それに合わせた行動がとれる。

幹事学年が先読みした行動が取れないみたいですね(笑)。

いやいや、楽しかったよ(笑)。「おイタ」はいっぱいやっていただいたので、なんですけど、追いかけてますのも楽しかったしね(笑)。先生方で雀荘の四方を取

り囲んで、ルートの動線を考えて待ち構えているという。先読みするのが商売だからね。今の子はゲームもスマホでできるし、雀荘は聞かないね、対戦型ゲームもネットでもあつてもコミュニケーションできるし、というのもある。子供たちが放課後に寄り道するとしたら、ファミレスやコンビニくらいじゃないかな。昼休みにどこかに消えるとか絶対ない(笑)。

私の高一高IIの頃は、まっすぐ家に帰ったり無かったしね(笑)、立場が変わると言うことも変わるし、皆さんの在学中は教師としての役割があつたからね。

昔の生徒と今の生徒の違いはありますか？タバコや雀荘などが問題になる事は全然ない。逆にSNSやネットの問題はある。不適切な行為が公になったら、学校だけでは済まない問題になる可能性が大きいので、ネットリテラシーの指導は、警察や携帯電話会社などの支援も受けながら指導します。

先生見た目変わらないですね。話の感じも全然変わらないうえ。

そう？自分自身はわからない。肉はついてたし、10キロくらい太ったし。最近物忘れがね。もともと名前を覚えるのは苦手、覚えるのに時間がかかる。一度覚えたら忘れられないけど。しかも、今はマスクしてるから余計覚えられない。

西村英之先生インタビュー

T2ファージの授業は大事です！



ちょうどこの学年を受け持った先生ばかりなのか、濃い学年と、濃い教員がそろっているね(笑)。

若いころにイメージしていた還暦と、還暦を迎えて違いはありますか？

還暦のイメージが全然ちがうよね。私が子供の頃って、還暦って定年退職を過ぎたくらいのイメージだったでしょ、もうあと余生を送るみたいなイメージがあつたのですけれど、今はまったく違うと思わない？うちの学校の場合、定年が60歳じゃないから、というのもあるけれど、人間として、精神的なところとして仕上がっているか？って言うのと全然仕上がっていないし、完璧に発展途上なので。この職業特有かもしれないけれど、生物の事は中1から高IIIまで授業はノートを見ないで出来るくらいの知識はあるけれど、生徒によつて反応も違うじゃん、学年で違うじゃん、教科書も少しずつ変わってるじゃん？、生徒の様子をアンテナを立ててキヤッチしないと、それに合わせた授業はできない、だから日々勉強が現在進行形なので、全然仕上がっていない。

還暦を迎えられた先生、3人目は生物科教諭の西村英之先生です。幹事学年が明治中学校に入学した年の中1C組の担任を担当され、その後卒業までの5年に渡り生物の授業を担当していただきました。インタビューでは、今も生徒に寄り添い、最善を尽くす先生の熱い想いを聞かせていただきました。

今日はインタビュー宜しくお願いします！

今日インタビューしてる4人の先生は、還暦という事でインタビューを受けているんだね。

新しい学年を持った時にルーティンにしていることはありますか？

ない。ないけれど。私つて人間がどうい人間か、なるべく早く知ってほしいので、色んなアクションはするんだけど、今まで通りの事をやっただけだけど、初めましての学年は様子を見ながらうじゃないですか。

先輩から降りてきている伝説みたいなものもあるわけよ。それつて、みんなの中で公言されている事は知ってるんだけど、知らない裏の情報も伝わっているはずなので。だからそういう事に振り回されてほしくないの、意識的に西村つてこういう人間なんだよ。つて、普段の様子を示すしかないんだけど。

先生、今もチャリーって呼ばれてるんですか。

おめーらのせいだよ。何を！何を！いままらそんな事を！(爆笑) 名付け親は、誰でしたっけ？北村純先生。じゃ、こちらのせいじゃないですね！

そんな、広げてくれて言っていないでしょう。この代は、先生を先生と思わない態度はピカイチって過程に書かれていました。

それに対しては、嫌悪感を持ってないからそのままにだけれど、ほかの先生が聞いたら、なんだこの無礼な生徒達は！って思われるかもしれないね。

先生のあだ名で「チャリー」はかわいいと思います！

この学校には転勤が無いことを悔やむ唯一の例だね(笑)。

先生から新しい学年を持った時に、西村です。チャリーって呼ばれてます。つて言ったりしないんですか？

んなわけねーだろー！そんな事！、何ていう事を言ってる！(爆笑) 生徒から拡散される場合と、ほかの先生から拡散する場合があつて、私は品行方正だからそういうほかの先生の事を言ったりしない。

でも山口先生の失敗エピソードは全部西村先生から伺いました。(爆笑)

色々あつたね。林間学校に遅れたエピソードとかね。

最近の生徒からも、あだ名付けられているんですか？

そういう文化は薄れていますね。ほかの先生と指導方針で論争になったりしないんですか？

同じ教科に関して、同じ学年を教えることではないので、明らかにおかしい事をやっただけでも、言うかもしれないが、目的が同じでもアプローチが違う事は普通のことだから、それに関して意見がぶつかる事は、まあ無いよね。

では、T2ファージと大腸菌の授業はいいと思います。つて若手の先生から言われる事はないんですか？(爆笑)

言われないですね(爆笑)
でも、あそこは大事だから！、あの頃はそこまで大きく扱われていなかったけれど、今はかなりメインで扱われる教材になったから、先見の明があったんです。

これまで37年間テストを作っていて内容的には今のほうが難しいけれど、最近の生物の平均点は70点台で、今の子は取り組む姿勢があきらかに真面目になっている。

昔も今も、勉強やっている子はやっているから90点100点取る子は定数いるんだけど、皆さんの代は点数のすそ野が際限なく広がっていた。でも今はすそ野がそんなに広がっていないから、平均点が上がってくる。どちらかというと、学習習慣とかそういうところの差かと。

今の子の勉強に対するインセンティブは？

逆に聞きたい(笑)

留年の基準は今も昔も変わらないんだけど、私は昔生物だけで20人赤点出したことあるけれど、今留年する子は学年でいても数人のレベル。男子だけの時と比べて、共学化の影響か？というところ、他の現在も男子校の学校でも似たような傾向があるのでそうとも言えない。

という意味では、真面目になったのかな、うちだけでなく今の10代の子たち全体の流れかもしれない。みんないい子ですよ。

推薦の制度も変わったんですね。

国立や、学部によって基準は違うけど私立大学を併願できる事になったので、選択

肢は広がったけれど明治を選んでくれる。毎年だいたい1割の生徒が他大学に進学していく。

大学の先生は、成績上位の生徒が早慶上智理科などに抜けてしまうのではないかと？という議論もあった様だが、成績が良い、悪いに限らずまんべんなく他大に進んでいて、必ずしもそうはならなかった。入学の時の偏差値も上がって、危惧した割には期待通り



山口弘先生インタビュー

「早くテストの採点しろよ」なんて思われてたよね(笑)



還暦を迎えられた先生、4人目は国語科
教諭で数々の逸話を持つ山口弘先生。

山口先生は昭和61年に明治中高に赴任し、現在46歳の幹事学年が明治中学に入学した年に中1A組の担任を担当され、また、その後も6年間に渡って国語科を担当してくださった大変思い出深い先生のお一人です。この日は明治高校にお伺いして4人の先生インタビューを行いました。最後だった山口先生はインタビュー6人分の飲み物を差入してくださり、90年代と変わらぬ笑顔で相変わらずの山口弘節をたくさん聞かせてくださいました。

りになった。

宗教学人明治大学とも言われるからね。やっぱり明治がナンバーワン！とかやっていると、いやない、強制しているわけじゃないし母校愛が強くなるのは悪い事ではないのかなと。

大学も母校愛強いですよ、六大学野球でも明治の応援が相手より少ないことは絶対ないと思う。

今後、何かやりたい事など何か考えている事はありますか？

まだ、人生のまとめの時期とは全然思えないので、まとめの時期だったなら、教員生活終わるにあたって、という話になるのかも。しないけれど、普通に現在進行形で教師をしているので、次の学期は何を教えよう、とかそういう話なので、全くそこに至っていない。

今高1を持っているので、そのまま持ち上がるか分からないけど来年高考II、再来年高III、卒業させる時にどういう進路を取れるように話をしているのか？、とか3年計画で考えている途中で、その後は残り2年になつてしまいうけど、そしたら何処の学年に行くのかな？と、

全然、また今後の目標というよりは、普通の先生方が持っている来年どうしよう？という話しかない。

最後に教員生活の集大成として最高傑作とか？。

それも全然無いよね、
今いる生徒にベストを尽くそう。つて事だ

深く、もちろん他の代だつて大切に思っているけど、紫紺祭の学年展示とか裏磐梯の林間学校とかやっぱり初めてのことが多かった学年ということもあって、こんなにも保管してあるんだよ。

(そう言つて見せてくださったのは、クリアポケット型バインダーにしっかりと保存された1991年の中2B組の学級通信『天までとどけ』1年分12枚！もちろん手書き！！実に32年前に我々の学年に配布されたものでした。)



けどよね。経験値は上がってくるから、生徒たちが理解してくれる可能性は上がっている。とは思いたいけど、生徒によっても変わってくるので、今出来るベストをする！って事しかないですよ。

理想の教師像はあったんですか？

理想のついでか、生徒に適切に寄り添う。唯我独尊ではなくて。

教師ついでなのは生徒とあってこそその教師で、また生徒は集団では語れなくて、一人ひとり全然違うじゃないですか、そういうアプローチをすれば良いか？、理解してくれるか？を一人ひとりやっていると、全体でこうしたいというのはないですね。

生徒のベストって何なのか、成績に行きがちだけれど、生徒のなりたいた自分と、教師のなりたい自分は食い違いがちなので、それは教師の思い上がりなので、生徒の考えている事を尊重しながら、自己実現するためにどういう風に脇から援助してあげたら良いか？というのが理想。正直それが出来ているか？というのはあまり自信がないんですけど。

生徒に色々な情報を与えてあげて、その結果生徒が選んだ道を尊重してあげたい。



当時はさ、こういうのを配ると君たちの半分は読んでくれるんだけど残り半分は『また山口がなんかウザいことをやっていると。こんな書いてないで早くテストの採点しろよ』なんて思われてたよね(笑)でも、この学年にはサポートしてくれたメンバーもいたな。『先生、あつちのクラスではもうあれをやってますよ。あれのお知らせを配ってますよ。』なんてね。S君とかT君とか副担任みたいだったね。お世話になりました(笑)

あと、テストの返却が遅い、というのもよく言われてたよね。でも、僕自身が学生の頃にやっぱり採点に多色ペンを使って、能率は悪いんだけど細かく採点してくれる先生がいて、国語だからやっぱり文章なんかはちゃんと見たいしね。さぼつてた訳じゃないよ。

それから忘れられないのはM君だな、何かで彼を注意したら走って逃げたので、こっちもムキになって追いかけたら4号館(格技室)の裏の通りに飛び出したM君が車にぶつかりそうになってね、無事だったんだけどとても驚いたし、生徒を追い回してはいけない、と痛感した事件があったんだよ。

共学になっても先生の指導は昔と変わりませんか？

今は高校II年を担当していて、共学になつて15年近く経つんだけど、女子生徒から『先生、距離が近すぎます』と言われたこともあるね。男子と話すときと同じ感覚でいたから。共学化してからもずっと基本的には「教員であるヤマダチという個人」として接している感じ。教員というのはある程

特集④

明高OB まかりとおる!

特徴的な経歴を持った幹事学年メンバーにフォーカスし、卒業からこれまでの紆余曲折と現状をご紹介します。



時間を過ごさせていただきました。思春期の当時には受け止めきれなかった先生的情熱や愛情を、恐らく当時とそれほど変わらない熱量で大人になって聞かせて頂くという機会はとても貴重で、我々明治高校OBが母校に誇りや愛着を持てる礎は、素晴らしい友人達との出会いに加えて、やはり素晴らしい先生方にご指導を頂いたからこそなのだ改めて感じました。

度威厳を持っていないといけないのかもしれないけど、僕にはそれは性に合わなくてね。(相変わらず、良くも悪くも兄貴として接しておられる様子でした。)

先生「ことに時間の約束とか服装とかものの言い方とか「敬しいポイント」というのがあるというのは君たちの方がわかっているだろうけども、僕はいろんなモノサシを持っている学年のそれぞれの先生から注意されたり助言をもらったりする中で、全体としてパランスのとれた人になってくれれば良いと思っています。生徒たちと同じモノサシを持たせようとするやり方もあるかも知れないけれど僕はそれには少し違和感があって、人として何が大切かを意識して接してきました。それは30年以上経った今でも変わっていません。あと、もうひとつ偉そうに言ってしまうと(笑)例えば勉強とか部活とかが嫌になっちゃった生徒が居たとして「嫌ならやめろ」という、ある種の突き放す接し方は、僕はしなかったですね。自分が中・高時代にそういう言い方をする先生がいて、嫌だったの。

それから違う話になるけど、男女共学になった時は、古い言い方だけポロitnessな女子が多かったな。やっぱり男子校だったところを承知で来た強さみたいな感じがあった、それに比べると今は時代の流れもあって男子も女子も大人しいですね。とても真面目でいい子たちはばかりです。君たちの頃と比べると、やっぱり男子が女子の目を気にしている分、清潔を意識しているんじゃないかな。これは時代の変化だね。

還暦、うーん、還暦ね。僕らが赴任した頃の還暦の先生を思い浮かべると、「重鎮」というイメージで、ご意見番だったな。生徒とは距離をおいているようにも見えたね。いざ自分が還暦になってみて、今は鈴木正人先生にしろチャリーにしろ、当時の還暦のお歴々に比べると、生徒により近い存在にいると思う。山口と言えば、「相田みつを」「おせつかい」のイメージでうんざりしている子もいるんだろけれど、「おせつかいをとつたら山口先生じゃなくなるから」とか「自分は先生のおせつかいで助けられたことがあった」との声もあって、その人らしさ、つてあると思うんだよね。十人十色と言っか。

「学校の教員として求められる教師像と違う時に『変』と思われることもあるけど、そういう人が1人は必要」と言ってくれる他の先生の言葉もあって、みんながみんな味方ではなくても、そう思ってくれる人がいる。世の中つてそうだよ。

今回の僕ら4人の世代は、生徒と近距離でというか「腹を割って」話そうとすると心掛けてきたような気がする。特に僕は前島先生の指導にはイジリの中に温もりを感じたよ。

先生も覚えていてくださったように、我々は紫紺祭のイメージシートから「誠」の字をとって紫誠会と称し、「再会・再開」をテーマに活動しているのですが、新型コロナも5類になって「再会・再開」されたことなどはありますか？

「再開したいこと」はコロナ禍でしばらく中断していた「奥の細道」のルートを歩いた

りドライブすることだね。過去には平泉・酒田あたりまでは行ったことがあるんだよ。海外に行く願望はないので国内をあちこち回りたいですね。

自分の中にある企画としては、僕が元氣なうちに、希望者を募って「木曾義仲ゆかりの地」を案内するツアー(例えば埼玉・群馬・長野なら2泊3日くらい)です。マニアック過ぎて誰も来ないかも知れませんが(笑)でも義仲推しの自分としては二度やってみたい夢です。去年の『鎌倉殿の13人(NHK大河ドラマ)』の義仲はなかなか良かったです。

「再会したい」のは、たぶん他の先生もそうだと思うけど、卒業生の諸君です。なるべく多くの卒業生の成長した姿を見たい。これもコロナ禍で中断してんだけど、何人かの卒業生とは時々寄席に行ったり飲み会に呼んでもらったりしたので、また機会があれば有難いし、卒業以来となつている人たちも、紫紺祭とかの機会でも久しぶりの姿を見せて欲しいですね。会ってくれる卒業生がいればボケないでいられる気がします(笑)

鈴木章夫さん（平成8年卒）インタビュー かやぶき蕎麦やぶ（新松戸）2代目



幹事学年のOB、1人目は新松戸の人気店「かやぶき蕎麦 やぶ」の2代目として活躍中の鈴木章夫さん。天文部のOBで、ご家族と愛車のMINIをこよなく愛する彼の打つ蕎麦はコシが強く喉ごしがよく、お店をお客さんが絶えない人気店として有名です。

（グレーグルクチコミ評価4.0、クチコミ数1600件超と高評価）

明治中学高校大学を選んだ理由、在学中の簡単な経歴を教えてください。

やはり大学附属校であること、校風が気に入ったこと、それと立地的に通いやすかったことが選んだ理由ですね。あと、幸い合格したので…

中学入学後は、テニス部やコンピュータ部などを見学しましたが、吹奏楽班に入部してトロンボーンを習いました。僕らの同期は担任に鈴木正人先生がいらした影響か吹奏楽班への入部がとても多かったのですが、練習の厳しさや人数が多かったことで合奏に出られる人数に限られていたこともあって、中一の後半に挫けて退部する人が多く、僕も同期期に退部しました。

ですがお店の営業上なかなか手伝えないので、このインタビューを機に明治高校卒のみんなに再会出来たら…（つまりは）来店頂けたら嬉しいです。うーん、あとはやはり飲食店なのでコロナのダメージは大変でしたね。最近やっとお客様が戻って来てくださっていますが、残念ながらたたむという決断をしたお店もたくさんありますね。そういう意味での再開、再始動的なことを言えば、お店の看板である「かやぶき」と「蕎麦」と「天ぷら」は残して活かしつつも、お店のスタイルも変えていかないとけないところがありますね。営業規模、業態、メニューの充実など。せうかくのかやぶき（と大きな梁のある母屋）なので少し洒落たカフェとか？新松戸周辺も若い住民が増えて客層も変わってきていますし、最近はインスタなどのSNSでクチコミを書いてくださる方や食レポユーザーの方の取材もあつたりします。そういうところは自営だからそのフレキシブルさみたいなものを発揮したいなあ。

明中明高OB達が読むのでプライベートのことも聞かせてください。

プライベート？（笑）はい、4年前に結婚しました。そして今年、娘が生まれて父親になりました。毎日笑顔をたくさん見せてくれるのでとても癒やされています。今は家族経営というところで営業時間中は奥さんが育児を頑張ってくれていますが、このお店を継いでいきながら家族の場所を守っていくという…愛犬も含めて、家族がベースだなあ、つて実感しながら生活しています。

部しました。

その後は同級生に誘われて天文部に入りました。顧問の則先生には「真面目な泊まり込みの天体観測」を口実に、許可を取って学校に泊まってトランプの大貧民に興じたりして、中高在学中は楽しく過ごせていたと思います。成績も普通…だったと思います（笑）

大学は経営学部に進学し、手塚ゼミに所属していましたが、家業のことも意識して大学2年から夜間に調理師学校へ1年半ほど通って調理師免許を取得しました。学生ではない世代との交流もあつてとても良い経験になりましたね。

大学卒業後はそのまま家業を継承？

子供の頃から漠然と家業を継ぐ、という意識はありましたが、大学卒業後はそのまま家業を継ぐのではなく、一旦企業に就職して入社して、調理師免許も活かせると思って外食大手に入社しました。特に和食を意識していたので和食チェーン店を展開していた企業を選びましたね。入社2年半を過ぎた頃、事業拡大に伴って店舗責任者として九州に赴任するという話を頂いたのですが、距離が遠すぎるのと実家を継ぐことを意識していたのでお断りし、その後しばらくして退職し、より本格的に和食を学ぶために丁度ご縁があった新宿の某有名天ぷら専門店にて修行をさせて頂くこととなりました。年季の入った職人さんの揚げの妙技を近くで見ながら、カウンターで生簀



最後に読者の明治中学・明治高校OB達へメッセージをお願いします。

明治高校は今では其学になつていくと、何となくかきまわした青春を送れてそれで羨ましい、という気持ちは置いておいて…

僕らの頃の「ザ男子校」という感じの貴重な環境の中で厳しい先生や厳しい先輩、そしてその中で大切な友人に出会えたことが自分にとって何よりの財産になったと思います。

僕らの代は紫紺祭で「誠」の旗印をイメージシートにしましたが、紫紺会もいい名前だと思われ再会・再開というテーマもとても素敵だと思いますので、ぜひ在学中に縁のあつた方々や明治中学・明治高校を通して縁のある方にご来店頂けて「再会」できたら、とても嬉しいです。

から活穴子を取り出して捌く、なんていう修行をはじめ、天ぷら修行を4年ほど重ねつつ家の手伝いと並行して忙しく過ごしましたが、30歳を機にしっかり家業を継承しようと覚悟を決めました。

お店は「茅葺き屋根」が特徴的ですが、古くから続く名店？

いえいえ、お店の外観からは古い店に見えるかもしれないけど、実は僕は蕎麦屋としては2代目なんです。蕎麦店を始める前の我が家は江戸時代から代々農家でしたが、母の実家が蕎麦店だったこと等の縁で父が40年ほど前に茅葺きの母屋を利用して蕎麦店を開業しました。

初代であるお父さんとの関係や2代目としての仕事ぶりを教えてください。

やはり父でもあるんですが、店内、特に厨房では「上司」というか、その辺の切り替えには気を使いますね。父は76歳になりますが有



り難しいにまだまだ元気な現役なので、どの自営業もそうだと思いますがオンオフの切り替えが難しいです。うちは母も現役で働いている家族経営で、従業員の方も長く働いてくださっているので僕はまだまだ経営者なんていう感覚はないです（笑）

仕事ぶりについては…当然お蕎麦へのこだわりはかなり持っているつもりです。

お蕎麦の構成要素としては、まず「つゆの味」ですね。出汁のとり方など本当に奥が深いんです。そしてもちろんお蕎麦自体も数種類の粉の配分や水の足し方など、季節や気候で変えるところと変えないところを毎日見極める必要があつて、お客様に求められる「変わらないところ」と「新しさ」を両方追求していくというのは難しいですが楽しくもあります。日々、チャレンジと失敗と成功を繰り返していきますし、うちはコシの強い蕎麦との評価をいただけていますが、チェーン店のマニュアル化出来ている決まった味とは違って「今日は特に出来がいい！」という日もありますね。お蕎麦の世界は深いんですよ！特に「せいり」なんて誤魔化しが全く効かない。ちなみに『やぶ蕎麦』というのは蕎麦の実の全部をつかう黒みのある蕎麦のことです。

時には別のお蕎麦屋さんをリサーチしたり、現状は満足せず上を見ていくというか…と口をたら格好つけすぎ？（笑）

今年のテーマとして「再会・再開」をあげていますが、再会・再開したいことはありますか？

幹事学年というところで同期のみんなと再会していろいろ手伝えたいという気持ちはあるの

河野充広さん（平成8年卒）インタビュー

好きを仕事にするというパイロット

パイロットを目指した先にあったもの



「あいつ、パイロットになったらいいよ」「えっ？」同級生も驚きの転身を果した河野充広さん（平成8年卒・中学野球部・地

理研）。華々しいイメージのあるパイロットのリアルと、そこに至るまでの苦悩について、訓練期間中で多忙の中、お話を伺いました。

農学部からパイロットの道に

大学時代の専攻と、現在の職業を教えてください。

国内系の航空会社で、パイロットをしています。大学時代は農学部で、動物生産学を学んでいました。ヤギの去勢や牛の種付けなどの「TJE・畜産」といった感じのもの、クローンやバイオテクノロジーなど科学的なもの、幅広い学ばせてもらいました。

なぜ目指すものがパイロットだったのですか。

乗り物が昔から好きだったのですが、特に飛行機については、子供の頃毎年、徳島の祖父母の家に遊びに行く時に乗ったり、旅行する時に乗ったり、僕の中では常に楽しい思い出とセットの存在だったので、大好きでした。

パイロットという職業についても、一項目ずつ試験やチャックを積み重ねて、少しずつ目標に向かって進んでいくステップが、自分に合っているのだと思いました。



背水の陣で夢を追う

パイロットになるって思い立ってから、航空大学校に入るまでの流れを教えてください。

どうやらならぬかわからないし、とりあえず本屋で調べるとのことです(笑)。学校帰りに途中下車して、お茶の水の本屋に飛び込みました。

パイロットになる方法は大きく3つ、航空大学校、航空会社の自社養成、民間のスクールがあるのですが、民間のスクールは学費が数千万単位でかかるので難しい。残る自社養成か航空大学校は、どちらにも狭き門ではあるのですが、一発勝負の就職活動で何千人のうち10人程度の自社養成に賭けるよりも、試験形式で何度かチャレンジできる航空大学校の方が、またチャンスがあると思います。選びました。

という資格がうらやましい(笑)。

僕はいま機長をさせてもらっていますが、試験に落ちたら副操縦士に降格される可能性もあります。実際そういう人も見ているので、常に緊張感と隣り合わせです。訓練中に「こんなフレシジャーを感じるなら、マックでパイロットの方が楽だ」と思うことは今でもありません。機長といえば、今の会社では、機長への昇格訓練は一生で2回しか挑戦できないのですが、僕は34歳の時に二度落ちて、後がなくなってしまうので、受かる能力を確実に身につけるまでは受けまいと思つて、耐えています。同期が機長として4本線の制服を着ているのに、自分は3本線の副操縦士だ、つて落ち込んだりして。3年前、42歳で昇格できたのですが、それまでの8年間は本当に辛かった(笑)。そして、やっと昇格した矢先のコロナ禍でフライト自体が無くなってしまう。

これからの目標について教えてください。

この間試験に合格して、ボーイング767の操縦資格を取得しました。これまで乗っていたボーイング737と比べて一回り大きいので、国際線でいろんな所に行けたり、旅客機だけでなく貨物機の搭乗機会も増えたりするので、楽しみにしています。

ここ数年、コロナでフライトも減っていて、フライト先でもホテルに缶詰め、飲みに行くのも禁止でひたすらコンビニ飯、という生活を続けていたのですが、これまで出来なかつた分を取り返したいです。そのためにはいま行っている訓練を無事に通過することが最大の目標(笑)。長期的な目標は、パイロット、機長として、

受験を決めてから、航空大学校志望者向けの予備校に通いはじめました。英語、数学などの苦手科目を克服するために、松戸から生田まで通学する間ひたすら英単語を覚えたり。一方、身体検査で裸眼視力1.0以上が必須なので、勉強で目が悪くなりそうなのを視力回復センターでケアしたり(笑)。2年間、とにかく必死だった記憶しかないです。就職活動も全くしませんでした。

就職活動しないでパイロット一本に絞るのは、フレシジャーが凄そうですね。両親から反対されたりしませんでしたか。

大学卒業後は、週3日マックでアルバイトをしていましたが、それ以外の時間は全て予備校と自習に充てていたの、受からなかったらどうしようというフレシジャーは確かにありました。背水の陣です。でもその時は、目標を達成するまでの過程が好きな性格と、夢を追いかけている楽しさもあり、不安よりも、チャンスがあつてチャレンジできるんだ、という前向きな気持ちが強かったです。予備校の仲間と励ましあえる環境も支えになりました。親からの反対はありませんでした。もしパイロットが駄目なら、勉強した知識を活かして管制官を目指すことを知っていたので、応援してくれたのだと思います。

試験に受かったときはどんな感じでしたか。

航空大学校の試験は年1回なのですが、大学卒業の年に受けはじめて、3回目で合格しました。受験資格が24歳までなので、ギリギリ

事故なく安全に飛び続けて、キャリアを終えることです。そのために常に勉強を続ける、健康な身体を保つ努力を心がけています。フライトが無い、やることがない生活の辛さはここ数年で身に染みて感じているので、頑張りたいです。

仕事以外では、小4の娘の中学受験も目標ですね。目指すは明大明治(笑)。

僕は中学高校大学の10年間で明明治で過ごすことで、他の人が受験勉強に注いでいる分のエネルギーを、自分のやりたいこと探いやパイロットの試験に向けて使うことができ、結果いまの自分につながっていると思います。部活も、僕は野球部を途中で辞めてしまっただけで、打ち込み続けていれば、思い出や一生の友達を見つけれられたかもしれない。いま学生の人、これから明治の学生になる人には、たくさん楽しんでほしいですね。



パイロット諦めて、管制官目指さなきゃかな、と思い始めていました。本当に嬉しかったです。合格者は4つの組に分かれて、3か月ずつ時期をずらして入学するのですが、僕は合格から入学まで1年待ちの一番遅い組に入れたので、入学までの間、イギリスのケンブリッジとオーストラリアに語学留学に行きました。マックのバイトで貯めたお金を、ここぞとばかりに使つて(笑)。その頃はものすごく円高だったので、僕の貯金でもどうにかになりました。英語の会話は得意ではなかったですが、行つて日本に帰ってくる頃には、英語で話す方が楽なくらいになっていて。自分は英語ができる！という自信を持てるポイントがあることが、その後の厳しい訓練に取り組み際の、精神的な支えになったと思います。

終わりのないチャレンジ

航空大学校での思い出などはありますか。

訓練がとにかく厳しかったです。少し前にNHKの朝ドラ「舞い上がれ」で、主人公役の福原遥さんが航空大学校で訓練するシーンがあつて、鬼教官役の吉川晃司さんに似ていました。本当にあんな感じですよ。いや、あれよりひどいかな(苦笑)。テレビで出せないような流血シーンとかもありました。ソロフライトで飛べるようになるまで、教官と生徒3人の4人組で飛行機に乗るので、指導中に金属製のログブックでしゅちゅう叩かれる。あれがめちゃくちゃ痛い(笑)。

あと、先輩、後輩の上下関係がすごく厳しくて、たまたまか月であつても入学が早ければ、神様レベルにリスペクトしないとイケないんです。

嶋田史郎さん(平成9年卒) インタビュー 高校時代に直面した人生の転機



今回のインタビュー対象者は、1993年に明治高校に入学し、高校4年間通いながらも、その後は会計士・ベンチャーを起業するなど、異色の経歴を持つ嶋田史郎さん。

インタビューの当日は、偶然にも東京六大学野球春季リーグ戦優勝パレードが行われる時間に明治大学紫紺館に集まり、何か持っている雰囲気を感じながらのインタビューを行い、たくさんユニークな考えを聞かせてくださいました。

明大明治入学から公認会計士になるまでの過程を教えてください

明大明治には高校から入学しました。高校での一番の思い出は、「留年したこと」

よ。今でも覚えているのは、入学して寮に行ったら、先輩が金属バットを持って僕らを待っていたこと。「遠くに点みたいなのが見えたら、先輩だと思つてすぐ挨拶しろー」つて、叫びながら目の前で携帯電話をバキバキに壊されて、震えあがりました。まあ、その3か月後には僕が金属バットを持つ側になっていたわけですよ(笑)。

訓練の厳しさで、卒業できずフェイルするかもしれない、という緊張感がすごくて、みんなストレスがたまるとですよ。そのせいか、発散の仕方がやばかつたですね。花火をするにしても、いつの間にか打ち上げ花火を水平に持つて撃ち合ひしてたり(苦笑)。同期とは、宮崎、帯広、宮崎、仙台と6か月ずつ課程を進めていく間、ずっと一緒に行動しているの、みんな仲良くなりますね。一生の仲間です。

パイロットに実際なつてみて、どうでしたか。

パイロットというと、高収入で、二年の半分は海外で遊んで、CAさんとイチャイチャして、みたいなイメージがあつて、正直僕もしてしまっただけ、実際は全然違って、地味ですね。職場で噂になつて働けなくなつたら困るから、イチャイチャもみんな全然しません。

あと、パイロットになつたら食いつぶぐれない、というのも間違いで、かなり景気に左右される仕事です。僕の航空大学校の同期18人のうち、卒業できたのは15人ですが、その年就職できたのは9人だけでした。

航空会社に就職してからも、数か月に一回は必ず訓練とチェックがあつて、終わりが無いのはつらいですね。一度免許取つたら更新がない、

大学卒業後の経歴と現在の職業

- 2001年: 23歳で商学部産業経営学科卒業、4大監査法人の一つに就職
- 2005年: 27歳で会計事務所を独立
- 2006年: 28歳で大学院講師と上場会社の役員を務める。
- 2013年: 35歳にMBA留学
- 2014年: 36歳で日本に戻り金融系テックベンチャーに就職
- 2017年: 39歳で今の環境系テックベンチャーを創業

になつてしまい、高校4年間通つていたことは、入学時の友達と卒業時の友達の2倍の友達ができたという良き思い出とともに、当時は夢にまで出るほどしんどい経験でした。(編集者より…当時は1単位でも赤点となると進級できませんでした)

留年エピソードの二つに、高校入学時の友達が大学1年生になり、自分はまた高校3年生で友達の家で夜更かしし、友達と一緒に寝ていたところ、友達の母親に「あんたは高校に行きなさい」と朝たたき起こされたことは今でも鮮明に覚えています。高校

入学時の友達と高校卒業時の友達とも、今でも飲みに行ける仲間なので、さぼつたら痛い目に遭う教訓と共に、人様には全く勧めませんが、留年して良かったと思っています(笑)。

部活は、入学年度の友人の卒業のタイミングで水泳部から柔道部に入り直しました。部活も同じように2倍楽しめました。

高校2年生の時、資格の専門学校で先生と話すご縁をいただき、経済を知りたい、世界に羽ばたける、独立しやすいなど、様々な将来の選択肢の中で公認会計士を目指しました。また、隠れた理由に、1つ上の兄が医学部に進学したことによる対抗心もありました(笑)。

学部を選択として、公認会計士の資格を取ることを大学の目標にしていたので、公認会計士試験の試験内容と大学の授業の内容が被りやすい明治大学商学部の産業経営学科を選びました。大学1年生の時に明治大学の課外講座を利用して、日商簿記3級と日商簿記2級を取得し、大学2年生の後半から本格的に公認会計士になるための勉強を開始しました。資格の勉強に集中するために、心残りをなくすため大学1年生の時は必死で遊び、1か月ほどの語学留学をしています。

資格試験で一番良いめぐりあわせは、最初の授業でたまたま隣の席に座っていた東大の彼から勉強のコツを聞いたことでした。コツは「時間の使い方」と言われました。その彼は「才能が無いから人一倍勉強時間をかける」と言っていて、そして、彼を真似して一緒に勉強したところ1日12〜15時間を毎日

勉強するという恐ろしい状態でした。社人になって、「1万時間の法則」を知りましたが、最初に質より量に触れたのはこの時です。

資格勉強時代の初め、経済学及び経営学では数学が必要であり、完全に行き詰まった時もありました。しかし、基礎の徹底と積み上げが長い目で見れば近道と考え、資格試験の勉強しながら、中学数学から改めて勉強をやり直して、微積と統計についてはある程度まで理解できるようになり、最終的に経済学も経営学も得意科目になつていたことを覚えています。「時間×基礎の徹底」こうすると勉強ができるよと分かって勉強が面白くなり、資格勉強を通して学問の基盤は積み重ねと訓練だと気づきました。そこで、基礎項目の理解を徹底し勉強ができる→成績上位になるとキープしたい→もっと勉強するようになる。という好循環ができました。公認会計士の資格そのものよりも勉強の過程で「環境作り」、「セルフマネジメント」や「タイムマネジメント」の重要性に気づいたことが一番の財産であり、今でも考える要素になっています。

試験合格後は、4大監査法人の一つ(現PWCあらた監査法人)に入りました。配属先が、国際部門でグローバルメーカーの会計監査を担当することになり、他にも財務デューデリジェンス、日米SOX導入コンサルなどに従事していました。ただ、国際部にも関わらず、語学ができなかつたので非常に苦勞していました。

勉強するといふ恐ろしい状態でした。社人になって、「1万時間の法則」を知りましたが、最初に質より量に触れたのはこの時です。資格勉強時代の初め、経済学及び経営学では数学が必要であり、完全に行き詰まった時もありました。しかし、基礎の徹底と積み上げが長い目で見れば近道と考え、資格試験の勉強しながら、中学数学から改めて勉強をやり直して、微積と統計についてはある程度まで理解できるようになり、最終的に経済学も経営学も得意科目になつていたことを覚えています。「時間×基礎の徹底」こうすると勉強ができるよと分かって勉強が面白くなり、資格勉強を通して学問の基盤は積み重ねと訓練だと気づきました。そこで、基礎項目の理解を徹底し勉強ができる→成績上位になるとキープしたい→もっと勉強するようになる。という好循環ができました。公認会計士の資格そのものよりも勉強の過程で「環境作り」、「セルフマネジメント」や「タイムマネジメント」の重要性に気づいたことが一番の財産であり、今でも考える要素になっています。

試験合格後は、4大監査法人の一つ(現PWCあらた監査法人)に入りました。配属先が、国際部門でグローバルメーカーの会計監査を担当することになり、他にも財務デューデリジェンス、日米SOX導入コンサルなどに従事していました。ただ、国際部にも関わらず、語学ができなかつたので非常に苦勞していました。勉強するといふ恐ろしい状態でした。社人になって、「1万時間の法則」を知りましたが、最初に質より量に触れたのはこの時です。資格勉強時代の初め、経済学及び経営学では数学が必要であり、完全に行き詰まった時もありました。しかし、基礎の徹底と積み上げが長い目で見れば近道と考え、資格試験の勉強しながら、中学数学から改めて勉強をやり直して、微積と統計についてはある程度まで理解できるようになり、最終的に経済学も経営学も得意科目になつていたことを覚えています。「時間×基礎の徹底」こうすると勉強ができるよと分かって勉強が面白くなり、資格勉強を通して学問の基盤は積み重ねと訓練だと気づきました。そこで、基礎項目の理解を徹底し勉強ができる→成績上位になるとキープしたい→もっと勉強するようになる。という好循環ができました。公認会計士の資格そのものよりも勉強の過程で「環境作り」、「セルフマネジメント」や「タイムマネジメント」の重要性に気づいたことが一番の財産であり、今でも考える要素になっています。

勉強するといふ恐ろしい状態でした。社人になって、「1万時間の法則」を知りましたが、最初に質より量に触れたのはこの時です。資格勉強時代の初め、経済学及び経営学では数学が必要であり、完全に行き詰まった時もありました。しかし、基礎の徹底と積み上げが長い目で見れば近道と考え、資格試験の勉強しながら、中学数学から改めて勉強をやり直して、微積と統計についてはある程度まで理解できるようになり、最終的に経済学も経営学も得意科目になつていたことを覚えています。「時間×基礎の徹底」こうすると勉強ができるよと分かって勉強が面白くなり、資格勉強を通して学問の基盤は積み重ねと訓練だと気づきました。そこで、基礎項目の理解を徹底し勉強ができる→成績上位になるとキープしたい→もっと勉強するようになる。という好循環ができました。公認会計士の資格そのものよりも勉強の過程で「環境作り」、「セルフマネジメント」や「タイムマネジメント」の重要性に気づいたことが一番の財産であり、今でも考える要素になっています。

勉強するといふ恐ろしい状態でした。社人になって、「1万時間の法則」を知りましたが、最初に質より量に触れたのはこの時です。資格勉強時代の初め、経済学及び経営学では数学が必要であり、完全に行き詰まった時もありました。しかし、基礎の徹底と積み上げが長い目で見れば近道と考え、資格試験の勉強しながら、中学数学から改めて勉強をやり直して、微積と統計についてはある程度まで理解できるようになり、最終的に経済学も経営学も得意科目になつていたことを覚えています。「時間×基礎の徹底」こうすると勉強ができるよと分かって勉強が面白くなり、資格勉強を通して学問の基盤は積み重ねと訓練だと気づきました。そこで、基礎項目の理解を徹底し勉強ができる→成績上位になるとキープしたい→もっと勉強するようになる。という好循環ができました。公認会計士の資格そのものよりも勉強の過程で「環境作り」、「セルフマネジメント」や「タイムマネジメント」の重要性に気づいたことが一番の財産であり、今でも考える要素になっています。

公認会計士の資格取得後、独立から留学までの経緯を教えてください。

27歳の時に自宅で会計事務所を設立し独立しています。独立の際には、友人の力を借りつつ、自分の強みを分析しつつ、業務体制構築支援、知的財産損害賠償査定、監査業務提供、IPO支援、財務DDなどを行っていました。その後、事務所へ会計士4名と仲間が増えてきたので竹橋に事務所を構えることになり、上記の業務と同時にMBA講師、上場会社の社外監査役、上場会社の会計監査人などの業務も拡大していました。ただ、どうしても海外で勉強や生活をしたかったと思いはじめるようになっていました。

色々考えた末、独立していると仕事が終わつても会社経営が心配で、気になつて勉強に集中できないことから、中規模監査法人に入り直しました。34歳から1.5年間、マサチューセッツ州立大学へMBA留学をしました。勉強内容は会計士の試験勉強や業務にかぶることも多く、そこまで苦勞はしなかつたのですがとにかく英語がしんどかったです。世界各国から留学生が来ており、異文化交流は難しさと楽しさを合わせ持ち、充実した日々でした。また、その留学の際には、不動産テックという新しい事業ドメインと出会い、衝撃を受けたことを覚えています。

帰国後は、再び独立されたのですか。

36歳で日本に戻り、金融系テックベンチャーにマーケティング担当として就職しました。入社時点では事業企画の立場でしたが、ず、当初はプライドがボロボロになり、年下の同級生にタメ口をきかれるとムカつく時期もありましたし、留年させるのはひどい学校で1年間を完全に無駄にしたようにも感じていました。少し経つてから、勉強しなかつた自分の責任だと思つた瞬間に肩の力が抜け、今の状況をどうしようかと考え始めた時に、「タメ口をきかれた方が楽だな」とか、「勉強しないとまずいな」とか、思考が正常に戻り始めました。うまくプライドを捨てられた瞬間です。また、変わった経験だし楽しむしかないとも考えていたように覚えていて、います。

高校留年は、高校入学した学年の友人や高校卒業した学年の友人という2学年にまたがった人間関係の構築のきっかけであり、また、プライドを捨てることで思考を正常に戻すことや、環境の捉え方次第で良い思い出に変えられるなど、16歳にして貴重な経験でした。高校留年の経験は、今でも環境が悪化した時の思考の変更方法や、何となつて思うようになったエピソードだと思います。

今後の目標、今年のテーマ「再会・再開」にちなんだ目標はありますか。

今年のテーマ「再会・再開」にちなんだ目標としては、英語の勉強の再開ですね。今年2月にJETROの企画でベルリンに行つた時に、ヨーロッパ系の起業家やライアンスパートナーへのプレゼンやネットワーキング、企業支援機関とのディスカッションの時間がありませんでしたが、留学から10年近く経つていた

すぐにその会社のCFOが不在となつたため、ちょうど事業企画経験と会計士経験の両方を持つていたため、取締役CSO兼CFOになり、様々な経験をさせてもらいました。今でも、当時の社長には感謝しています。

2017年、39歳の時に現在の環境系テックベンチャー(株式会社PID)を創業しています。PID社は2つの事業に取り組んでいて、ひとつ目は気候変動の温室効果ガスの対策・見える化システム提供、ふたつ目は多言語翻訳がついている翻訳コミュニケーションツールの開発と販売を行っています。

創業当初は色々苦勞し、身銭も切り詰める日々が続きました。ただ、2019年のG20をきっかけに潮目が変わります。2019年のG20で内閣府がG20にきた海外要人に日本企業を紹介するためのコンテントがあり、そのコンテントのベンチャー枠で入賞を果たすことができました。その結果、日立や清水建設などの大手企業と同等の取り扱い(紹介ブースサイズ)を受け、自社サービスを紹介することができました。G20に採択されたおかげで業界内のプレゼンスが向上し、様々な行政および企業からの認知も増え、少しずつ業務が改善していきま

2020年には仙台市と一緒にPID社のサービスの実証実験を行い、2021年にはPlug & Play アクセラレータ(シリコンバレーのVCでベンチャーを応援するプログラム)のIoT部門で優勝し、シリコンバレーの投資家にプレゼンする権利を獲得しました。

め、すっかり英語を忘れてしまつていて本当に困りました。また、グーグルが作つているスタートアップ向けのコミュニティがあるので、基本的には全て英語でのコミュニケーションになっています。できるだけ言語バリアは無い方が世界は楽しいものになると考えています。



菅野陽一郎さん（平成8年卒）インタビュー コロラド州立大で川の魚と生態系の研究に取り組む



今回は来日のタイミングで、お話をさせてもらいました。

アメリカのコロラド州立大学でイワナやマスなど淡水魚や河川の生態系について研究および講義を行っています。今回、日光で開催された第10回国際イワナ・シンポジウムに参加するため来日しました。

あと小学生の子供達とユニバーサル・スタジオ・ジャパンや温泉旅行に行くことができました。大幅な円安のため、海外から日本に来るには絶好のタイミングでした。

最新の海外滞在は、高校3年生の夏休み、ニュージーランドのオークランドへ3週間のホームステイに参加しました。高校時代はバスケットボール部に所属していましたが6月に敗退していた事もあり、学校の廊下に掲示されていた近畿日本ツーリストの案内を見て行くことを決めました。英語は昔から得意だったんです。

その後明治大学の法学部に進み、当時3コースあった中の国際法文化コースを選択しました。

大学時代には、国連などの国際公務員になりたかったのですが、一般的に外国の大学院などを出ていく必要があると言われていたため難しいと考えました。また、国際環境法や国連海洋法条約に関する仕事に携わりたいと考えていて、環境に興味があったのですが化学・物理は苦手だったので「自分がやりたい事+得意な事」という観点で国際舞台で環境問題に携わりたいと考え、在学中に公務員試験を受けて外務省に入省しました。

卒業以降の経歴について教えてください。

外務省に入省すると2年間の在外研修があるので、研修先を第5希望まで語学別で聞かれるので、「英語、デンマーク、仏



独、伊」で希望を出しました。結果語学は英語となり、カナダのダルクウジー大学で研修する事となりました。大学院では、2年間環境学や水圏生態学について学び、生態学は面白いという興味が芽生えました。日本とは異なり文系理系の垣根があいまいで学部の変更も頻繁に行われていました。その後、在カナダ日本国大使館勤務となりましたが、当時は再び大学に戻るとは思ってい

ませんでした。

在カナダ大使館に2年間の勤務の後に、外務省の北米局に戻ってきました。時期としては小泉・ブッシュ政権の時期に当たり本省で仕事をしましたが、やはり水圏生態学をやりたいと考えて外務省を退職し、コネチカット大学でリサーチアシスタントをしながら温暖化とイワナに関する研究を行い博士号を取得しました。ただ、当時は将来のことはあまり考えていなかったため、博士号取得後は日本に戻って環境省や農林水産省の技官になるだろうと思っていました。

博士号取得後、ポストドク研究員などをしながら就職活動を行った結果、運よくサウス・カロライナ州のクレムソン大学の教職員ポストに就くことが出来ました。さらに、コロラド州立大学で公募があり、応募した結果2018年8月から現職です。川魚の生態保全研究で世界的に著名なカート・ファウシ博士(Dr. Kurt Fausch)の後任に着任する事が出来ました。日本でも溪流魚の生態・保全研究をされていた博士の後任に就くことが出来たことに縁を感じました。

一般的に、アメリカでは日本に比べ転職へのハードルは低いと思います。

やりたい研究ポストに就くことが出来たんですか？

転職もそうですが、やらなくてつまらない思いをするなら、やって失敗したほうが後悔は無いと思います。外務省に入省してから今までを振り返ると、運も良かったと思います。

河川の研究を行っているとなると天気も左右されることもあります。事前の準備は大事ですが、運も必要だと思います。何かをする時は、何事も早く取り組むようにしています。これがチャンスをつかむことに役立つと思います。また、人脈も重要です。共同研究が益々重要になってきてますし。

アメリカでの研究生活について教えてください？

川の生態保全などに関する研究を行っています。電気ショッカーを活用して川魚を捕獲したり、川の中の魚の様子を観察しています。魚の個体数や餌の資源量を見たり、遺伝子を調べたり、気候変動や降水量の影響も調査しています。

今回参加した国際イワナ・シンポジウムの中では、カナダでは水が春先に早く溶け温暖化の影響が大きく出ているという話題もありました。特に緯度が高いところでは温暖化による変化が加速していると感じます。

日本とアメリカで研究をしていての違いを感じることはありますか？

海外では政策決定を進めていく中で研究結果が政策に活用されていて、科学的な根拠を基に縦割りにとらわれない行政判断

がされています。例えば、ダムからの放流による下流への影響を抑えるため、ダム湖の上のほうから排水すると水温が高い水が下流に流れて生態系に影響が出てしまうのですが、ダムの下のほうから排水すると、ダム湖の下の方は水温が低いため、下流への影響を抑えることが出来るんです。この様な、ダムからの水の出し方についての助言できるような研究もしています。

逆にダムの下流で、在来種をブラックバスから守るため、在来種とブラックバスの産卵時期が異なることを利用し、ブラックバスの産卵期にダムを放流して卵を流してブラックバスの増殖を防ぐという対策をしている同僚もいます。この様な政策は、魚の生態を正確に把握していないと実施することが難しいんです。

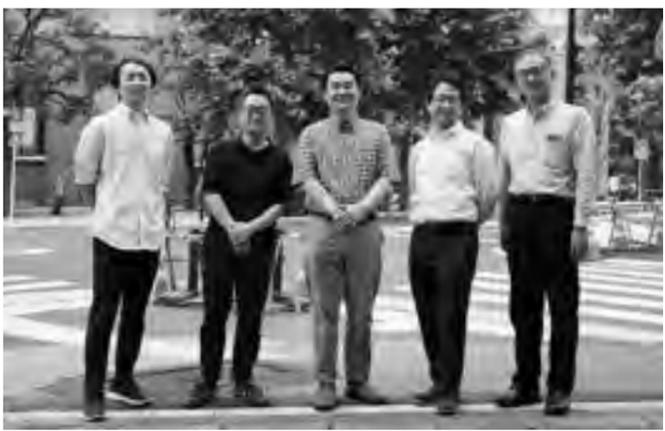
また、カワウ(河鵜)の管理抑制の為に、ドローンで木の上の巣にドライアイスや落として、繁殖を抑制する方法なども行われます。また、水産資源管理を行う為に、取つよい漁業資源量の基準も、統計や遺伝子、地理情報などの科学的観点からも検討したうえで設定されています。

今「Colorado Water Law」という水管理の法律に関する本を読んでいます。コロラド州の僕が住んでいる辺りは、降水量が年間500ミリと雨が少ない地域で、河川や地下水などの水に関する法律が複雑になっています。西部開拓時代の名残りで、最初に水を使ったことを証明できる人に水利権が与えられることになっているのですが、気候変動や人口増加で現在の法律が

今後の目標について聞かせてください。

2018年に山の中を車移動中に居眠り運転により事故を起こしてしまい、背骨の圧迫骨折や内臓に大怪我を負ってしまいました。当時は移動も多くハードスケジュールの中で無理をして仕事をしていました。研究キャリアはマラソンの様なもの。スプリントする必要はないと、家族や同僚など周囲の人にも支えられて、だいぶ人生や家族観が変わりました。

大怪我を負った結果、ワークライフバランスも考え、なるべく焦らないように心がけてます。事故後やコロナ禍は、家族で過ごす貴重な時間となりました。若い頃はがむしゃらに頑張ることが重要なことは確かですが、キャリアを重ねるにつれバランスも重要だと思えます。



今後さらに、大学でもっと知識を深めたい、知りたい。という好奇心が強いですね。最近では遺伝子やビッグデータにフォーカスしながら傾向がありますが、魚をしつかりするために、今回日本で水中ゴーグルを購入しました。ゴーグルはマジックミラーになっていて、魚と目が合わないで魚が逃げないんですよ！魚を知るには、もつと魚を見なきゃいけないと思います。

教育や研究のプロジェクトで国際交流に貢献したい

政策に反映できる研究を行いたいという想いもあります。小学生に水棲昆虫について教えたりもしたいですね。

2023年度 学校報告

年間行事

1月 January

- ◎始業式
- ◎高大連携ウィンターセミナー
- ◎スピーチコンテスト
- ◎吹奏楽班定期演奏会
- ◎推薦面接試験(高校・大学)
- ◎生徒会長・副会長選挙

10月 October

- ◎第2回避難訓練
- ◎中間考査
- ◎高I特別進学指導講座
- ◎中学体育祭

2月 February

- ◎中学入試、高校一般入試
- ◎マンドリン部定期演奏会
- ◎高Ⅲ歓送会
- ◎期末考査

11月 November

- ◎修学旅行(高Ⅱ)
- ◎芸術祭
- ◎高I特別進学指導講座

3月 March

- ◎卒業式(中3・高Ⅲ)
- ◎終業式
- ◎中大・高大連携スプリングセミナー

12月 December

- ◎期末考査
- ◎終業式

7月 July

- ◎期末考査
- ◎終業式
- ◎夏休み学校体験
- ◎夏期補習
- ◎高大連携サマーセミナー

8月 August

- ◎夏期国内英語研修

9月 September

- ◎始業式
- ◎教育実習・後期
- ◎実力考査(中学)
- ◎文化祭(紫紺祭)

4月 April

- ◎入学式
- ◎始業式
- ◎新入生歓迎会
- ◎オリエンテーション
- ◎健康診断
- ◎第1回 避難訓練

5月 May

- ◎生徒総会
- ◎六大学野球観戦
- ◎中間考査
- ◎修学旅行(中3)
- ◎林間学校(中1・高I)

6月 June

- ◎移動教室(中2)
- ◎学活(高Ⅱ・高Ⅲ)
- ◎教育実習・前期
- ◎授業参観
- ◎高校球技大会
- ◎イングリッシュ・プレゼンテーション
コンテスト
- ◎オープンキャンパス



学校ホームページ
https://www.meiji.ac.jp/ko_chu/

あきもと はやて
秋元隼風先生



●ご氏名・略歴

① 秋元隼風先生 ② 生年月日 1990年1月9日
③ 出身地 東京都 ④ 出身学校・学部 明治大学付属明治高等学校 明治大学農学部農芸化学科 明治大学大学院農学研究科 農芸化学専攻
⑤ 前職 講師 明治中学・高校 → ㈱秋元電機製作所
⑥ 担当教科 理科 ⑦ 担当クラブ活動 応援指導班・水泳部

●明治中学・高校に赴任しての印象

勉強や班・部活動だけでなく学年行事や学校行事に積極的に参加し、学校生活を楽しくもうという姿勢を感ずります。

●生徒たちに期待すること

中学・高校生活で熱中できることを探し、それを全うして欲しいです。そして、明治高等学校・中学校に入学して良かったと思えるようになって欲しいです。

●自身の抱負

生徒一人一人の良さを引き出し、授業やクラス作りをしていきたいと思っています。

●自己紹介

男子校時代に明治中学校に入学し、明治高校・明治大学と学生生活を送りました。その中で、応援指導班に入班し、濃密な時間を過ごし、この学校に入学して良かったと思えました。その当時は、母校である明治高校に教員として戻るとは思っていませんでしたが、機会を頂いたことに感謝し、「質実剛健・独立自治」の校訓のもと、次世代の人材の育成に尽力していきたいと思えます。

さかきばら ひとし
榊原一志先生



●ご氏名・略歴

① 氏名 榊原 一志(さかきばら ひとし) ② 生年月日 1992年5月11日 ③ 出身地 東京都
④ 出身校・学部 学習院大学理学部数学科
⑤ 前職 東京女子館中学校・高等学校 教諭
⑥ 担当教科 数学 ⑦ 担当クラブ活動 剣道部・テニス部

●明治中学・高校に赴任しての印象

明るく真面目で素直な生徒がとても多く、新任の私に対して大変感じよく接してくれました。さらに、あらゆることを自分たちで解決しようとする姿勢に独立自治の気風を感じていました。そして何より、日々の学校生活がとても楽しそうです！

●生徒たちに期待すること

感性が豊かなこの時期に、どのようなことであつてもよいので勇気を出して一歩前に踏み出してみること、多様な価値観に触れ、自らの糧にすることができると思います。それから、たくさん本を読んでほしいです。

●自身の抱負

日々の授業研究はもとより、これまでの経験に執着することなく、新たな環境の下、食欲に学んでいく中で、生徒たちとともに人間的にも成長していけるように努めてまいります。

●自己紹介

1年半よりトップダンスを習い始め、「生徒」に戻ることで少しだけ謙虚な気持ちになれた気がします。生徒たちの前で発表する日が訪れるまで、技術を磨きたいと思っています！

新任先生紹介

班・部活動の記録／資格試験・表彰

P T A 会報 2022年12月23日号 174号・2023年3月10日号 175号
2023年7月19日号 176号

《班・部活動の記録》

硬式野球部

第104回全国高等学校野球選手権大会
西東京大会 ベスト32

柔道部

調布市民大会 準優勝 高III 佐々木
一般無段の部 優勝 高I 馬淵
文京区民大会 優勝 高I 星野
一般無段の部

サッカー部(高校)

第101回全国高校サッカー選手権大会東京大会
2次予選進出

サッカー部(中学)

2022年度首都圏私立中学校
チャンピオンズカップ東京都予選 優勝
第711支部
これにより2022年度首都圏私立中学校
チャンピオンズカップ進出

マンドリン部

第52回全国高校ギター・マンドリン音楽コンクール
イタリア総領事賞

映画部

第16回高校生フィルムコンテストin映画のまち調布
優秀賞

ダンス部

第10回小中学生ダンスコンクール東日本大会
中学生部門 学校参加の部 銀賞・審査員奨励賞

図書班

紀伊國屋書店アカデミックラウンジ親書展示
中1図書班・書道部・美術部・中学1年生が本の紹介文
コンクールで作成したPOPを新宿紀伊國屋書店アカデ
ミックラウンジに展示しました。図書班員が内容やPO
Pの色使いなどから場に映えるディスプレイを検討して
飾りつけを行いました。書道部の看板、美術部のポスター
も同時に提示され、新書の売り上げに貢献することも出
来ました。

スキー部

第58回関東高等学校スキー大会出場

高III 高野・大木
高II 滝澤・吉良
高I 山本・中尾
高I 奥坂

バドミントン部

東京都高等学校バドミントン冬季西ブロック大会
女子団体 二部大会 第3位

東京都高等学校 バドミントン新人戦II部
個人シングルス2組 優勝 高II 瀧
個人ダブルス1組 準優勝 高II 岩田・田中

バスケットボール部

令和4年度調布市中学校1年生大会
男子の部 第3位

明治大学附属明治高等学校 応援団OB会

祝 第59回 総明会総会 懇親会

会長：廣野 宏士 (昭和47年卒)	鈴木 重之 (昭和60年卒)
副会長：三森 勳 (昭和50年卒)	赤坂 菜摘 (平成27年卒)
幹事長：光岡 孝之 (昭和63年卒)	藤田 央 (平成7年卒)
副幹事長：三谷 知弘 (平成6年卒)	関 佑斗 (平成20年卒)
副幹事長：熊木 達朗 (平成6年卒)	一真 裕之 (平成16年卒)
監 査：京須 裕之 (昭和55年卒)	萩司 康夫 (平成4年卒)

剣道部

第64回三鷹市春季剣道大会

一般男子二段以下の部 優勝 高II 若林
準優勝 高III 戸田
第3位 高II 石川
一般女子二段以下の部 準優勝 高I 松下
第3位 高I 小池

中学野球部

第9ブロック春季研修大会
Cブロック 優勝

《資格試験・表彰》

国語科 NIEと新聞コンクール 中3 田辺
入選
「税に関する高校生の作文」 高III 石井
武蔵府中税務署長賞

令和4年度全国中学生人権作文コンテスト入賞

調布市代表都大会

作文委員会賞 中3 鈴木・藤原
調布人権擁護委員作文コンテスト 中3 鈴木・藤原・横屋・鳥海
優秀賞

第13回トウイス・アウオード『企画インターンワーク』

大塚製菓優秀賞「花の色は移りにけりないたづらに」 高II 上永吉・小池・八木・小野
高II 上永吉・小池・八木・小野

KDDI優秀賞「我らまぶたち」

高II 香月・中木・馬淵・小堀
明治優秀賞「Donald・ダック」 高II 進・松尾・古神子・山田

森永乳業優秀賞「トットコ純太郎」

高II 佐藤・鈴木・中山・矢引

祝 第59回総明会総会
昭和45年卒

獅子の会

【獅子の会ホームページをご覧ください】
<http://www.44nokai.com/>

夫婦二人でサービス精神と
元気を発りにしています。

蛇の目寿司

昭和45年卒 獅子の会
硬式野球部

河田 勇

東京都中央区東日本橋3-10-13
TEL 03-3661-8536

祝 第59回総明会総会
昭和46年卒

明潮会

白雲なびく・紫紺魂

昭和46年卒
(株)ハナワトランスポート

代表取締役社長

埴 直樹

中央区日本橋箱崎町12-2

白山喫茶 ペガサス

後藤義明 S45
フェンシング部

登録商標
お城森八

銘菓
大粒栗入り最中
大粒栗入り饅頭

(株)森八本舗
HP: morihati.co.jp

〒130-0002 東京都墨田区業平1-3-6
TEL: 03-3622-0006 FAX: 03-3622-8584

WINWIN STYLE

堀 眞壽 (昭和46年卒)

株式会社 インタープランニング
〒135-0003 東京都江東区猿江 1-2-9
TEL: 03-5600-3388
<http://www.winwinstyle.com>

古庄一夫税理士事務所
四七四七同志酔会

古庄一夫

(昭和47年卒/吹奏楽班)

東京都墨田区菊川2-5-12
菊川ジョイタワー301号
TEL: 03-3635-7070
FAX: 03-3635-7081
kazuo.f.ao.2003@fancy.ocn.ne.jp

祝 第59回総明会

四七四七同志酔会

昭和47年卒一同

建築設計監理
有限会社 日生建築設計事務所

代表取締役
一級建築士 戸張 毅

(四七四七同志酔会)

〒170-0002
東京都豊島区薬町三丁目5番18号
TEL (03) 5907-6030
FAX (03) 5907-6033
E-mail: nao.111@themis.ocn.ne.jp

昭和47年卒
五木田・三浦法律事務所
銀座オフィス

弁護士
三浦雅生

〒104-0061
中央区銀座5-4-3 対鶴館8階
TEL 03-6826-1222

炭遊酒菜
旅籠 (はたご)

新宿で一番美味しい炭火鶏焼きのお店
大小7個の個室完備。新宿駅西口徒歩3分

東京都新宿区西新宿1-23-1 かどやホテルB1F TEL. 03-3344-3144

竹川観光株式会社
竹川 茂 (昭和47年卒)

浅草の隠れた名店
スペシャルヒレカツサンド

KING'S TABLE

キングステーブル

昭和48年卒 波の会 剣道部OB

大澤 保男

TEL. 03-5825-4129
東京都台東区浅草 5-71-9

祝 第59回総明会総会

波の会

昭和48年卒 卒業生一同

代表者 富永 栄之進
副代表 板橋 純三郎 尾崎 幸平
評議員 海老根 一介 雨海 重明

株式会社
レストラン・ピガール
明大1号店

ケータリング パーティー
各種お弁当承ります。

〒182-0033
東京都調布市富士見町4-23-25
明治大学付属明治高等学校・中学校内
TEL. 03-5858-9909
担当総括支配人 山口剛志



ローソン優秀賞「We Love Koiwa」
高II 神野・古澤・伊藤・橋口

ローソン奨励賞「つれづれ」
高II 増田・山本・渡邊・樂

公認会計士試験合格者
2019年度卒 前野
2020年度卒 山口・小田・高柳・櫻井
2021年度卒 森

下記の詳細は、明治高校のホームページに掲載されています。
それぞれのURL からアクセスして下さい。

中学野球部 春大会小ブロック優勝
https://www.meiji.ac.jp/ko_chu/topics/detail/20230526kctop.html



陸上競技部 支部大会学年別入賞
https://www.meiji.ac.jp/ko_chu/topics/detail/20230729kctop.html



第12回日本中学校ダンス部選手権全国決勝大会進出
https://www.meiji.ac.jp/ko_chu/topics/detail/20230804kctop.html



マンドリン部 全国大会3年連続優秀賞受賞
https://www.meiji.ac.jp/ko_chu/topics/detail/20230812kctop.html



第11回DANCE CLUB CHAMPIONSHIP 全国大会進出
https://www.meiji.ac.jp/ko_chu/topics/detail/20230815kctop.html



中学野球部 調布市大会優勝
https://www.meiji.ac.jp/ko_chu/topics/detail/20230817kctop.html



サッカー部 (中学) 都大会ベスト8
https://www.meiji.ac.jp/ko_chu/topics/detail/20230822kctop.html



剣道部 都大会II部準優勝
https://www.meiji.ac.jp/ko_chu/topics/detail/20230829kctop.html



バスケットボール部 国際交流大会優勝
https://www.meiji.ac.jp/ko_chu/topics/detail/20230830kctop.html



DIANA
ダイアナ株式会社
代表取締役会長 高橋郁夫
(昭和50年卒 明紫会)
www.dianashoes.com

祝 第59回 総明会 総会・懇親会
中華麺工場
株式会社 浅草開化楼
昭和50年 明紫会 坂上 進

〒111-0041 東京都台東区元浅草4-8-4
Tel 03-3844-0637 Fax 03-3841-4551

浅草開化楼
表参道・南青山のイタリアン有名店より
高級生パスタご用意

ハワイアンダイニング&バー
マハロア
窪寺弘匡 (昭和50年卒 明紫会)
東京都中野区新井1-23-21 プルメリア1F
TEL. 03-5345-5086

ハワイアンダイニング&バー マハロア



(有)太陽精器製作所
昭和50年卒・明紫会
代表取締役
世古俊之
材料から加工・熱処理・めっき研磨
までワンストップが強みです。
今、下町ボブスレープロジェクトを
盛り上げています。
HP: 090-8892-5576

祝 第59回 総明会 総会・懇親会
明々会
昭和51年卒

昭和五十一年卒 明々会 バス分
総合不動産
株式会社 エヌエフウイレッジ
代表取締役
吉田 博
〒177-0033 練馬区高野台1-17-7
TEL 03-591-0105
FAX 03-591-0106

銀座線 外苑前駅すぐ
豆菓子・おかきの店
青山但馬屋
太田垣 政紀
(昭和51年卒 明々会)
〒107-0061
東京都港区北青山2-7-11
TEL.03-3401-2843
www.aoyama-tajimaya.co.jp

モップ清掃用品・集会用テント・カバー
平シート・袋物から大型テント倉庫まで
株式会社 **岡 仁**
代表取締役 岡本雅仁
昭和51年卒 明々会
〒106-0047
東京都港区南麻布2-4-12
TEL: 03-3451-3671
工場: 栃木県大田原市

祝 第59回 総明会 総会・懇親会
男子校根性組
昭和52年卒
http://dankon52.web.fc2.com
題字: 小嶋真作書

手打ち
如月 徳
如月徳 (きさらぎとく)
昭和52年卒 男子校根性組
石黒 理樹
Tel. 03-3801-9001 荒川区荒川7-26-9

株式会社 大西静商店
取扱商品: 貸事務所・パーティーグッズ
大西静士郎
男子校根性組 (昭和52年卒)
〒101-0032
千代田区岩本町2-7-13 内田ビル3F
TEL. 03-3866-6097
FAX. 03-3866-6098
http://www.rakuten.co.jp/osparty/

パートナーズ総合事務所
司法書士 菅原 誠
行政書士
(S52年卒 男子校根性組)
〒110-0008
東京都台東区池之端1-1-1
池之端ビル8階
TEL. 03-3835-8041
FAX. 03-3835-8042
E-mail: ZVC00312@nifty.ne.jp

V3 Kadoya
小川町スポーツ店街へようこそ
www.facebook.com/v3kadoya/
角谷幹夫
Mikio Kadoya
〒101-0052
東京都千代田区神田小川町3-2
TEL: 03-3295-2525
FAX: 03-3291-3564

祝 第59回 総明会 総会・懇親会
昭和54年卒同期会
明誠会

昭和54年卒
明誠会
(株)朝倉鋳物
代表取締役
朝倉一寿

祝 第59回 総明会 総会・懇親会
49年卒 **翼明会**
翼明会役員一同

(株)カントー・エステート
不動産賃貸業・管理業
宮下 守正
昭和49年卒 翼明会
東京都荒川区西尾久1-20-12
M2ビル1階
TEL. 03-3894-8161
FAX. 03-3894-3682

ターカム保険企画有限公司
有限会社 エヌエスモーターサービス
昭和49年卒 **竹澤 啓**
翼明会
TEL 03-3675-9955 携帯 090-3200-6139

明治高等学校
昭和49年卒
翼明会
醍醐 敦
醍醐会計事務所
047-355-9301

MEIJI UNIVERSITY
明治大学
駿台会計人倶楽部
— 会員募集 —
会長 **岩田俊一** (昭和49年卒 翼明会)
tiwata@silver.plala.or.jp
〒113-0034 東京都文京区湯島4丁目6番11号 TEL 03-3815-1272(代)
湯島ハイタウン A棟502号 FAX 03-3815-1404

PEP-MATES inc. HP-URL www.pep-mates.com
オリジナル!!
ネクタイ・クラブタイ、**30**本から製作致します!
デザインは弊社にて無料で提案します。イメージとなる紋章・カラーをメールまたはFAXでお送りください。
専門のデザイナーがイメージを作り上げます。デザイン確定後、本数をお知らせいただければお見積りをします。
オリジナルグッズ企画・制作 〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14番10号
ベップ・メイツ株式会社 TEL 03-3663-8827 FAX 03-3663-8828 info@pep-mates.com
代表取締役 大前実之 (昭和49年卒・翼明会)

お車のトータルサービス
代表取締役 **服部 憲一**
(昭和50年卒 明紫会)
(株)服部自動車钣金工業
〒179-0073
東京都練馬区田柄5-22-20
TEL 03-3990-8541
FAX 03-3998-0177
E-mail: ken@hattori-auto.com

祝 第59回 総明会 総会・懇親会
昭和50年卒
明紫会

吉武孝生税理士事務所
昭和五十年卒 明紫会
〒121-0813 東京都足立区竹の塚六九七
オイクビル四〇一
TEL 03-5851-5228
FAX 03-5851-5229
E-mail: jg@tax-yoshitake.com

昭和57年卒 明魂会 岩崎広人
今話題のPasar蓮田SAに翁の郷が出店!
埼玉名物肉汁うどん
 お土産用も好評販売中!!



お立ち寄りの際は
ぜひご利用ください。

翁の郷 株式会社 岩崎食品工業

祝 第59回 総明会 総会・懇親会
 めい わ かい
明輪会
 昭和58年卒

日本料理 手打ちそば
 浅草 十和田
富永龍司
 昭和58年卒 明輪会
 台東区浅草1-13-4
 TEL. 03-3841-7375

昭和58年卒 明輪会
 青木経営法務事務所
 行政書士
青木 正美
 東京都江戸川区南篠崎町4-25-4
 TEL03-3676-5420
 FAX03-3676-5421

白木そば
 文京区本郷1-33-7
 TEL:03-3812-4488
井上直樹
 (昭和58年卒 明輪会)
 都営三田線 水道橋駅
 A6出口 徒歩5分

有限会社 共栄化工
 一般装飾品鍍金
 代表取締役
岩井孝之
 昭和59年卒 明心会 パレ一部OB
 〒131-0041 墨田区八広2-18-13
 TEL.03-3617-6050
 FAX.03-3618-0711
 http://www.kyouseikakou.com

昭和59年卒
大山 輝芳
 明心会
 硬式野球部OB
株式会社 横濱屋

祝 第59回総明会 総会・懇親会
 めい しん かい
明心会
 昭和59年卒
 http://www.meishinkai.com/

宮沢孝昌
 (S59年卒・水泳部)
珈琲亭 ルアン
 〒143-0016
 東京都大田区大森北1-36-2
 Tel: 03-3761-6077
 平日 7:00~18:30(オーダーストップ)
 土・日・祭日 7:30~17:30(オーダーストップ)
 水・木曜定休

伊東電機株式会社 電設資材、設備機器、
 家電製品の卸販売
 http://www.ito-den.com
 代表取締役 **伊東 稔** (昭和59年卒 バスケット部OB)
 本社所在地 〒132-0031 東京都江戸川区松島3-34-21
 TEL. 03-3654-9241 FAX. 03-3654-9256
 松戸営業所 〒270-0025 千葉県松戸市中和倉159-2
 関連会社:千葉伊東電機(株) 〒273-0002 千葉県船橋市東船橋5-26-1



お蔭様で128年
丸喜株式会社
河原 勢朗
 昭和59年卒 明心会
 台東区浅草
 6-4-12
 s-kawahara@maruki-net.com

Wako Real Estate Investment Co., Ltd.
 和光アールイーアイ株式会社
 代表取締役
熊澤正幸
 昭和54年卒 パレ一部
 〒102-0072
 千代田区飯田橋4-1-11 六洲社ビル
 TEL.03-3512-0750
 FAX.03-3512-0753
 http://www.wako-rei.co.jp/

昭和54年卒同期会
壹伍会
 SINCE 1980
吉田 雅博
 埼玉県川口市

暮らしの衣料 まつざわ
 株式会社
 調布松沢屋
 代表取締役
松澤和昌
 (昭和54年卒明誠会)
 〒182-0026
 東京都調布市小島町1-34-12
 TEL.042-482-2634

愛三電機株式会社
 代表取締役
 公認会計士
河合 洋
 昭和54年卒 明誠会
 〒101-0021
 東京都千代田区外神田1-12-3
 TEL. 03-3253-3611(代表)
 https://www.aisan.co.jp

矢ノ目忠税理士事務所
 昭和54年卒 明誠会
 〒135-0048
 東京都江東区門前仲町
 2-2-16 えとりビル3F
 TEL 03-5639-7761
 FAX 03-5639-7762
 E-Mail: yanome@yanome.jp

かばん・袋物 製造卸し (ビーボニー)
株式会社 B-BONNY
 代表取締役 **馬場栄一** (昭和55年卒 紫魂会)
 本社/〒273-0012 千葉県鎌ケ谷市東中沢4-8-53 Tel & Fax 047-412-3495
 工場/〒273-0012 千葉県鎌ケ谷市東中沢4-8-50 mobile 090-8440-7002
 E-mail b-bonny@gf7.so-net.ne.jp

有限会社**新星興業**
星本 慎児
 昭和54年卒(明誠会)
 応援指導班OB
 千葉県鎌ケ谷市経井沢2097-3
 TEL 047-446-7312

渡辺 裕之
 紫魂会

包装資材販売・梱包請負
寺村梱包株式会社
 代表取締役 寺村一義
 (昭和56年卒 明翔会 バスケOB)
 東京都台東区東上野1-22-1
 TEL 03-5826-4601
 FAX 03-5826-4660
 http://www.teramura-pack.co.jp

ヤマダ社会保険労務士事務所
 社会保険労務士
山田 覚
 Satoru Yamada
 昭和56年卒 明翔会
 〒245-0061
 神奈川県横浜市戸塚区汲沢2-1-5-D607
 TEL/FAX.045-865-6282

総合建設・不動産
正宗産業株式会社
 代表取締役 市川 洋 治
 (56年卒)
 〒210-0834
 神奈川県川崎市川崎区大島5-8-13
 電話 044-244-1054(代)

株式会社東新理興
 板硝子・理化学製品は齊木におまかせ!
 昭和56年卒 明翔会
 代表取締役 **齊木 麻州男**
 〒113-0033 東京都文京区本郷2-26-4
 TEL.03-3814-7565 FAX.03-3818-0208

税理士法人 狩野会計社
 www.kanou-kaikeisya.com
 代表社員 税理士
狩野 智雄
 (昭和56年卒)
 〒114-0002 東京都北区王子2丁目28番2号 Tel:03-3913-1964 Fax:03-3912-0835
 Mobile:090-1534-8396 E-mail:tkanou@kanou-kaikeisya.com

港やしま法律事務所
 弁護士 **鈴木一洋**
 (昭和56年卒 明翔会)
 〒105-0003
 東京都港区西新橋一丁目20番3号
 虎ノ門法曹ビル202号室
 TEL: 03-6206-7311
 FAX: 03-6206-7322
 E-mail: toxotes@hyper.ocn.ne.jp

総明開発株式会社
 昭和57年卒 明魂会
 硬式野球部OB会
 代表取締役
染谷 貴男
 〒340-0022
 草加市瀬崎1-9-1 谷塚コーナ102号
 TEL 048-960-0606 FAX 048-960-0805

祝 第59回総明会総会・懇親会
明魂会
 昭和57年卒
 http://www.meikonkai.com

紙一般包装資材企画販売
近代紙業株式会社
 〒340-0834埼玉県八潮市大曾根1420
 http://www.kind-ai.co.jp
 昭和57年卒 明魂会
 地理研究部OB会
小林 謙之
 KENJI KOBAYASHI
 k-koba@kind-ai.co.jp

帽子製造卸 **東栄** 株式会社
 こだわりの帽子をトレードマークに



〒103-0002
 東京都中央区日本橋馬喰町1-3-5
 TEL.03-3664-0810 FAX.03-3664-0033
 E-mail.toei@beach.ocn.ne.jp

代表取締役 **土田 正昭**
 (昭和61年卒 新世輝)

新世輝
 俳優 (小浅千)
 (昭和六十一年卒)

高橋信康
 (歴史研究部OB)

SHIMAMURA DESIGN
ホームページ・パンフレット制作
 お客様のイメージをカタチにします。ご相談下さい。

グラフィックデザイナー 昭和59年卒 明心会
島村 武史

ロゴマークデザイン
 商品カタログ制作
 広告・会社案内制作
 その他いろいろ制作します。

〒171-0052 豊島区南長崎3-31-14
 TEL.03-5996-6828
 E-mail.take-457@netjoy.ne.jp http://www.shimamura-design.com/

一般社団法人 **相続を考える会**

あなたの相続に関するお悩み、
 弁護士・税理士らの専門家が一緒に考えます。

昭和59年卒 税理士 **田中重幸**
 〒279-0002 浦安市北栄3-30-23-205
 TEL 047-712-8170

昭和六十一年卒 新世輝
 高島屋さん 真裏通り
吉野正敏

吉野鮎本店
 日本橋

中央区日本橋三丁目十一番
 電話 〇三ー三二七四ー三〇〇一






厳選したこだわりの素材
 創業 明治12年
 絶品の王子焼き
 変わらぬ伝統の味

計量システム・計量機器の総合商社 **ハカリは共栄**
共栄衡器株式会社

代表取締役 **大森規雄** (昭和61年卒)
 東京都足立区千住河原町45番6号
TEL. (03) 3882-8101 (代)
FAX. (03) 3882-8172
<https://kyoei-koki.com/>



鈴木税務会計事務所
 税理士 **鈴木博史**
 (昭和61年卒 新世輝)
 〒133-0053
 江戸川区北篠崎2-19-12
 TEL 03-3670-1430
 FAX 03-3676-1440

みとしろ法律事務所
 弁護士 **山崎雄一郎**
 (昭和62年卒 明猿会)
 〒101-0054
 東京都千代田区神田錦町2-1-8
 竹橋ビル2階
 TEL 03-5282-3216
 FAX 03-5282-3217
 E-mail awp01536@nifty.com
<http://mitoshiro-law.jp/>

両国力士最中
年田善政
 (昭和62年卒 明猿会)
 〒130-0026
 東京都墨田区両国4-32-19
TEL: 03(3631)5928
FAX: 03(3631)5919



不動産売買 仲介 管理
 川口市・蕨市のお部屋さがしは当店へ
株式会社 八光商事
 代表取締役 **田中一任**
 (昭和63年卒 昭和戊辰乃会)
 (硬式野球部OB)
 〒335-0002 埼玉県蕨市塚越2-3-1
 電話 048-441-8583
<hks8583@warabi.ne.jp>

祝 第59回 総明会 総会・懇親会
明猿会
 めいえんかい

ガンバレ!! **紫誠会**
 <昭和62年卒 明猿会一同>

硬式野球部OB
 代表取締役 **郡司晃浩**
 (昭和63年卒 昭和戊辰乃会)

建設資材・建築金物・鋸前・電動工具・
 作業工具・エクステリア等の販売
株式会社 グンジ
 〒340-0031
 埼玉県草加市新里町 1192-1
 TEL 048-927-2643

有限会社忠建商事
 不動産の有効活用 売買・賃貸・企画・管理
 昭和59年卒 明心会 硬式野球部OB
 代表取締役 **渡辺 憲一**
 〒224-0001
 横浜市都筑区中川7-17-18
 TEL. 045-911-3011
<http://www.chukenshouji.com/>

昭和59年卒
 エグゼクティブ ライフプランナー
渡邊 文夫
 ソニー生命保険株式会社
 新宿ライフプランナーセンター第9支社
 東京都渋谷区代々木2-1-5
 JR南新宿ビル 15F
 電話 03-5358-1709
 携帯 090-4376-6146

1234 ABCレストラン 2021/12/5
 1001 日本 太郎 白紙上
 2L
 ABCリネンサプライ 12345678

「貼る」を、やり抜く。
耐洗ラベル シェアNo.1 NLC
 Nippon Label Company
 昭和60年卒業 植村成典

祝 第59回 総明会 総会・懇親会
昭和60年卒 闘紺会

著作権契約書なら
 駒沢公園行政書士事務所
 行政書士 **大塚 大**
 (昭和60年卒 闘紺会)
 柔道部OB
 大田区上池台1-34-2
www.ootsuka-houmu.com

和食 玉 寿司
 東京シティ信用金庫新小岩支店前・定休日木曜日、第三水曜日
☎ 3 6 9 1 - 3 0 8 8
<http://www.tamazushi.jp>
 手束 謙一 (昭和60年卒 闘紺会)



ふぐ ちゃんこ
 焼き鳥
鳥 義
 氏家喜久雄
 (昭和61年卒 新世輝)
 墨田区石原 3-17-3
 TEL.03-3626-4466

家庭文化用品 荒物雑貨 総合卸
 輸出入竹工芸品全般
株式会社 大園
 代表取締役 **大園正純** (昭和60年卒 闘紺会)
 本社 〒130-0014 東京都墨田区亀沢1丁目12番8号
 電話 03(3624)5366 (代)
 FAX 03(3624)5368

ふぐ・和風居酒屋
 民芸茶屋 **佐留丹**
 〒120-0034 足立区千住1-33-8
03-3882-7229
<http://r.gnavi.co.jp/g418500/>
<http://www.facebook.com/sarutan1971>
 61年卒・新世輝 **猿田尚弘**



祝 第59回 総明会 総会・懇親会
 昭和63年卒同期会
昭和戊辰乃会
 しょうわぼしんのかい

感性豊かで高品質なカットソー製品を
 新しい切り口でご提供致します。

株式会社 **ティアンドティ**
 代表取締役 **安川琢哉**
 (昭和63年卒 昭和戊辰乃会)
 東京都江戸川区北篠崎2-3-23
 電話 03-3677-1801

祝 第59回 総明会 総会・懇親会
 今年も新世輝は、
 幹事学年 紫誠会を
 応援致します。

新世輝
 しんせいぎ
 (昭和61年卒) **49/101**
<http://sinseiki.jimdo.com>

各種機械 設計・製作・修理 及び 部品加工
株式会社 高橋機械製作所
 Takahashi-kikai@nifty.com
 代表取締役 **高橋 誠**
 (昭和61年卒 新世輝)
 取締役会長 **高橋 郁三**
 (白鷺会 顧問)
 〒116-0011 東京都荒川区西尾久8-41-4
 TEL 03(3893)8377 FAX 03(3893)8062
<https://takahashikikai.co.jp>



株式会社オガワ
 横浜でエクステリアのデザインから施工まで
 横浜の中心部に、スピーディな生コンの供給

代表取締役 **小川和弘**
 (平成元年卒 平成改元会)

横浜市保土ヶ谷区宮田町2-155-10
 TEL: 045-332-1411 (代)
 FAX: 045-335-2421
<https://ogawa-yokohama.com>

日本産業規格表示認証工場
 高強度コンクリート大臣認定取得

祝59回 総明会 総会・懇親会 **GRIFFINS**

明高出身 明治大学体育会
 アメリカンフットボール部OB有志

 村嶋 健児
 (H元年卒 「平成改元会」 硬式野球部)

嶋田 剛久
 (H元年卒 「平成改元会」 吹奏楽班)



人と緑をつなぐ

日章造園株式会社

〒153-0064 東京都目黒区下目黒3丁目8番5号
 TEL. 03-3716-3221 FAX. 03-3716-3226

自然や緑を通じ
 そこに住む皆様の心豊かな生活をご提案します。

代表取締役社長 **澤村大樹**
 (平成改元会 硬式野球部OB)

祝 第59回総明会
 総会・懇親会

紫誠会
 応援してます!!

平成改元会(吹奏楽班OB)
 総明会総会委員長
 株式会社嶋田プランニング
 代表取締役社長 嶋田 剛久

祝第59回総明会総会・懇親会開催

Meiji 平成元年卒(平成改元会)
 硬式野球部OB一同

田中博樹、村嶋健児、澤村大樹、篠田守建
 美濃部健太郎、箕崇彦、吉井昭、四手宏尚

祝第59回総明会総会・懇親会開催

Meiji 平成2年卒(明愛会)
 硬式野球部OB一同

桜井 敦、桑名 徹、木下英樹
 松尾健司、川辺康二



火曜定休(その他不定休あり)

桜なべみの家

<https://www.e-minoya.jp>
 電話 **03-3631-8298**

永瀬 守
 (昭和62年卒 明猿会 水泳部OB)

営業時間

平日 12:00~13:50分 / 16:30~20:50
 土曜 12:00~13:50分 / 16:00~20:50
 日祝 12:00~20時20分

※ご来店の際は「総明会」とお声掛けください。
 都営地下鉄 大江戸線 新宿線「森下」下車

ワンちゃんと一緒に
 お食事可能なウッドテラス席

pizzeria Robertino

昭和63年卒 昭和戊辰乃会
 安齋 聡
 ピッツェリア ロベルティーノ
 ご予約 044-788-5757
<http://pizzeria-robertino.com/> 神奈川県川崎市高津区久末 402

弁護士 **三神光滋** (水泳部OB)

野本・吉葉法律事務所
 (麹町 日テレビビル前)

〒102-0084 東京都千代田区二番町4番地3
 二番町カシュビル7階
 TEL 03-3511-1111 FAX 03-3511-0222
mikami@nomotolaw.com

昭和63年卒
昭和戊辰乃会

アパレル・ファッションの資材サポーター

株式会社 クロツオザキ

代表取締役社長 尾崎博之 (昭和63年卒 昭和戊辰乃会)

〒101-0031 東京都千代田区東神田 2-1-11 第一坂本ビル (4F・5F)
 電話 03-5820-0741 (代) FAX 03-5820-0742 (代) <http://www.cropozaki.com>

岡崎正和税理士事務所

岡崎正和
 昭和63年卒
 昭和戊辰乃会
 マンドリン部OB

東京都墨田区横川2-2-10
 岡崎ビル301 〒130-0003
 TEL: 03-6240-4262
 FAX: 03-6240-4263
okazaki@setsu-zeirishi.com

下町の住まい選びに夢を・・・

不動産の山下商事

ポータルサイト未掲載の当社物件を多数掲載!!

〒116-0012 東京都荒川区東尾久1-1-6
 電話 03-3895-9494 FAX 03-3809-7779
<http://www.yamashitashoji.jp>

代表取締役 山下征隆
 (昭和63年卒 昭和戊辰乃会)
 歴史研究部 宅地建物取引士
 2級ファイナンシャルプランナー技能士

ゴム金型 設計・製作 短納期対応

有限会社 三友金型

代表取締役 **小柳貴裕**

バスケット部OB
 改元会(平成元年卒)

東京都墨田区東向島6-25-13
 TEL. 03-3617-6683
 FAX. 03-3610-1299

M 平成4年卒(快汗、どすこい塾)
硬式野球部OB

寺土 博昭 / 浦 和正 / 大山 聡
栗生 孝雄 / 佐々木敦史 / 福田 浩茂
藤井 広之 / 牧野英太郎 / 森 直樹

建設・不動産駿台会
有志一同

大久保俊治 平成3年卒
浅倉 太明 平成3年卒
富沢 康弘 平成3年卒

祝
第59回総明会

市川市役所
明治高等学校
卒業生有志

第59回 総明会総会、4年振りの通常開催“誠”に御目出度ふ御座居ます！

鳴呼なんど、人の心の「やさしさ」よ人の心の「あたたかさ」よ

明愛会 同期諸君、漸く雨があがったようだ。飲みに行こうか。*今年度の明愛会同期会は、9/2(土)神保町で4年振りに開催致しました。

明愛会 同期諸君、漸く雨があがったようだ。飲みに行こうか。

日本酒を試して選べる専門店
合資会社 **日本屋**

平成2年卒
明愛会 鈴木宏房

JR柏駅東口にて営業中！
柏マルイ館・ファミリかしわ1階

Twitter @NIHONYA

祝 第59回 総明会 総会懇親会

快汗、どすこい塾

平成4年卒 同期会

太平洋セメント株式会社特約店
生コン・壁材料・左官工具及機械
有限会社 **福田商店**

代表取締役 **和田康正**
(平成5年卒・バスケ部)

東京都墨田区押上2-7-8
TEL 03-3625-3309
FAX 03-3625-8395

太鼓・神輿・祭礼具・神具の製造販売
創業元禄二年 **南部屋五郎右衛門**

平成2年卒 明愛会 歴史研究部OB 石渡浩司
東京都台東区元浅草2-10-10 Tel. 03-3843-3335 e-mail: nanbuya56@nifty.com

Rakuten 楽天 南部屋五郎右衛門 | 検索

太鼓・神輿の新調・メンテナンスの際は、是非当店にご相談下さい

倉持法律事務所
弁護士 **倉持政勝**
(平成3年卒・硬式野球部)

〒103-0025
東京都中央区日本橋茅場町3-13-3
興和ビル2階
電話: 03-5614-1420
FAX: 03-5614-1421
http://www.kuramochi-law.jp

祝 第59回 総明会総会・懇親会開催

明治大学体育会ラクロス部OB一同

平成2年卒 坂入 洋人
平成3年卒 佐久間 進、中山 将、山本 英二、山口 一郎
平成4年卒 大山 建次、木下 泰之、森田 慶次郎

下町の小さな飾り屋さん
美を結ぶ **おすびの**
~MUSUBINO~

下町の小さな飾り屋さん 有限会社 大野商店
髪飾品製造卸

代表取締役 **大野光照** 平成4年卒
快汗、どすこい塾

〒111-0054 東京都台東区鳥越 2-7-12
TEL & FAX 03-3851-9929

amazon店 BASE店 Instagram

祝 第59回 総明会 総会・懇親会

平成3年卒

人生の名人たれ **明仁会**

ONE MEIJI ~ 明治はひとつ ~

不動産売買・仲介・管理
太明地所株式会社

代表取締役 **浅倉太明**
(平成3年卒 スキー部)

東京都中央区銀座8-8-15 青柳ビル5F
TEL 03-3571-0655
FAX 03-3571-0615
ginza@taimeijisho.jp

クオリティの高い映像作品づくりで数々の実績！情熱的なクリエイティブ集団
映画・TV番組・CM・ドラマ等映像の企画・制作

代表取締役/プロデューサー
株式会社 東京コンテンツラボ 高木征太郎 (平成5年卒)

東京都港区南青山 6-13-2
ブルジョン南青山 6階
TEL 03-6427-9130

Tokyo Contents Laboratory
(グループ会社) DramaBase (株)・(株)ブレインウォッシュ
(株)高木通商・(株)エレファント

株式会社さくら航産

代表取締役 **熊木達朗**
(平成6年卒)

〒105-0012
東京都港区芝大門1-5-2
須田ビル3F
TEL 03-5472-7400
FAX 03-5472-3500

建築物を彩るイルミネーションなどの
工事を手掛けるのが、私たち「小林電装」です

小林電装株式会社 www.kobadenn.co.jp/
〒111-0054 東京都台東区鳥越2-10-15
TEL. 03-3866-6311 FAX.03-3866-6302

代表取締役 **小林 健太郎** (平成3年卒)
MAIL info@kobadenn.co.jp

不動産管理・賃貸業 有限会社 明克

MEIKOKU
https://www.meikoku.co.jp

代表取締役 **櫻井 崇**
(平成3年卒 明仁会)

川崎市川崎区日ノ出2-16-1
TEL 044 (266) 8111

祝 第59回 総明会総会・懇親会

平成6年卒同期会 **隆明会**

頑張れ!! 紫誠会

Pelican
ペリカンパン売っています

藤田商店
東京都台東区浅草橋 3-27-13
TEL 03-3851-1558

日本蕎麦掘留町
尾張屋
藤崎 信
(平成3年卒 バレー部)

東京都中央区日本橋掘留町1-11-7
TEL 03(3661)4488

顧問契約・SPC業務・各種アウトソーシング
AOJ税理士法人
いさわ たかひと
代表社員 **出澤 貴人** H3卒
税理士・不動産証券化協会認定マスター

東京都中央区八丁堀4-2-10
BRICKGATE京橋3F
TEL 03-5542-0137 FAX 03-5542-0138
E-Mail t-idesawa@aojtax.or.jp
https://aojtax.or.jp

Law Office SORA
法律事務所 空
弁護士 **栗田 隆**
(平成3年卒 明仁会)

東京都千代田区神田神保町2-2
新世界ビル601号室 〒101-0051
TEL 03-3556-3035 FAX 03-3556-3036
kurita.t@lawoffice-sora.jp

坂田税理士事務所

税理士 **坂田 覚**
(平成3年卒 明仁会)

〒173-0004
東京都板橋区板橋 3-41-3
都営三田線「板橋区役所前駅」徒歩6分
TEL 03-3962-6164

STEP 国際特許事務所

Science & Technology Enforce your power アイデアは、チカラ

代表 弁理士 **高橋 豊**
(平成6年卒 隆明会 物理部OB)

東京都千代田区神田佐久間町 3-28
星野ビル 5F
電話 03-6240-9760
y.takahashi@step-pat.com

Rolls-Royce and Bentley Owners' Club of Japan

R&B
Rolls-Royce and Bentley Owners' Club of Japan

理事 **寺坂 光正** (昭和48年卒)
事務局長 **山崎 政彦** (平成8年卒)

〒340-0823 埼玉県八潮市古新田 797-1
http://rrbocj.jp/
mail: rrboc_j@yahoo.co.jp

有限会社 **東宏商事**

取締役 **青木 貴史**
(平成3年卒 明仁会)

〒171-0033
東京都豊島区高田 3-10-21 東宏ビル
TEL. 03-3200-1370
Takashi.Aoki@toko-shoji.com

Lightec SINCE1937
創造と挑戦
Creation and Challenging

ライテックは、令和の時代をリードする「灯り」、社会・環境を優しく導く「灯り」になれるよう
全社員一丸となって商品開発、サービスの展開に努めてまいります。

株式会社 ライテック
代表取締役社長 **廣田 拓郎**

めいしゅんかい

明駿会 昭和36年卒 向殿 政男**老いたる馬は、道を忘れず**

明駿会は、二年に一度開催するのが慣例でした。残念ながらここ何年かはコロナのために開催することができていませんでしたが、慣例から言えば今年が開催の年なのです。久しぶりに明駿会を開催しようと声を掛けたところ、幹事の中には体調を崩していたり、入退院を繰り返していたりする人がいました。ゴルフ会等の趣味の会では元気な人も居りますが、今年度で全員は81才になりますので、代表幹事である加藤眞義君や同期会の開催を引き継いだ山田和孝君からは、そろそろ今年の秋を最後の明駿会にしようではないかという声が上がっています。

来年度には、もしかしたら、最後の明駿会の報告となるかもしれません。近年で多くの人が集まった明駿会は、写真の第20回でした(7年前です)。この中には、元気で活躍している人も多いですが、鬼籍に入って人もいます。

明駿会は、午年生まれのみです。「老いたる馬は、道を忘れず」、長生きしている我々は、幕を下ろすべき時期がよく分かっています。明駿会は、そろそろ幕を引く時かもしれません。



さんななかい

三七会 昭和37年卒 福島 啓充

明治高等学校昭和37年3月卒業生は「三七会」という同窓会をもっています。

本年6月8日(木)明治大学紫紺館において、7年ぶりに「三七会2023」を開催しました。我々がなんと傘寿!思えば遠くに来たもんだ...とかいう歌がありました。光陰矢の如し、紅顔可憐な美少年たちが、今や傲岸不遜なジジイに?

ともあれそれぞれ声を掛け合ってくれたおかげで総勢40名(うち会費出席1名)の旧友が集まり、大変盛り上がり楽しく懇親を深めることができました。集まったメンバーは次の通り。存在の証明。

石井嘉一郎	宇野 恒樹	大澤 忠夫	大塚 功夫	大出 宏	小川 裕行	金子 剛一
久我 舜亮	黒田 秀俊	桑田 照一	小島 賢治	小林 敏朗	三枝 秀之	澤田 輝夫
島村 宏和	清水藤太郎	新名 光宣	鈴木 敏央	関島 輝和	関 泰忠	染谷 秀夫
宅美 貞夫	徳田 建三	中野 光雄	中島源一郎	夏目 元一	西川 芳充	土生 崇智
早坂 忠彦	林 貞利	福島 啓充	細野 哲雄	堀ノ内 彬	松本 祐司	三井田邦雄
矢野 邦明	吉田 信行	依田 豊隆	渡辺 一夫	渡部 孝司		



にねんにいっかい

二年に一会 昭和38年卒 服部 紀夫**卒業60年 コロナ禍乗り越え再会、再開へ**

昭和38年卒同期会「二年に一会」。会名どおり卒業翌年に立ち上げ2年に1回(平成20年から毎年)令和元年まで一度も欠かさず総会・懇親会を開いてきた。だが4年前に第35回を日本橋「東洋」で開催した翌令和3年春に新型コロナウイルス感染拡大の猛威。その秋には計画していたが、やむなく中止。半世紀超続けてきた「会」もコロナ禍には勝てなかった。

喜寿を迎えた一昨年も終息が見えず開催断念。同期生には書面で近況報告を募り、「喜寿記念誌」を2年越しで昨年発刊した。残念ながら編集作業半ば会長として纏め引っ張ってきた三浦昭生会長が急逝。完成した冊子を見ることなく寄稿された巻頭言が遺稿となった。昨年10月に感謝とお礼を込め「三浦昭生さんを偲ぶ会」が開催され参列した(写真)。

本稿締め切り時に開催は未定だが、コロナが落ち着いた今、本年の総明会のテーマである「再会、再開」を4年のブランクを乗り越え開催を目指す。泉下の会長も望んでいると思うし「二年に一会」は続けてゆく。私たちももうすぐ八十路、同期生はまだまだ元気だ。最後に本年度幹事学年「紫誠会」後輩諸兄の運営、第59回総明会の成功を祈念し同期会報告とする。合わせて会の連絡先を記す。



事務局・連絡先 〒135-0005東京都東区高橋14-20-801 関戸 淳一
TEL/FAX 03-3631-2008 Mobile 090-4390-9355 E-mail sekido-e@amail.plala.or.jp

OB・OG 活動報告**OB・OG
ACTIVITY REPORT
2023**

めいらくかい

明楽会 昭和31年卒 佐藤 健一

第59回「総明会」開催おめでとう御座居ます。

3年ぶりの開催に御尽力頂いております紫誠会の皆様にご心より感謝申し上げます。31年卒の明楽会も4年ぶりの開催に会員一同楽しみに期待している事と存じます。後期高齢の仲間入りをした我々にとって開催される事を待ち望んでおります。

今年度は「明楽会」を、7月4日(火)竹橋にある「KKRホテル東京」に於いて開催致しました。

同期20名と、故土田饒君のご息の土田正昭さん(S61卒新世輝)、町内会の神輿制作でお世話になった石渡浩司さん(H2卒明愛会)、本年度幹事学年2名が集まり、明大マンクラによる古賀メロディなどの伴奏で華を添え、旧校舎近くの様変わりを見つつ、此の4年間のコロナのブランクの中で多くの同志が他界され仲間の供養を偲びつつ思い出話に花が咲きました。

恩師も多数他界され寂しさも多くなりましたが、良き時代をふり返り話が弾みました。

古き時代明高中の在りし日を回顧して現役諸氏の御参加も期待して後々に創立以来の回顧を残し、伝えていきたいと会員一同がんばっています。残り少ない余生をふまえつつ、今後の総明会の御発展を心より祈念致します。



きゅうかい

旧雨会 昭和34年卒 秋山 義昭

旧雨会の皆さま、83歳を迎えてお元気ですか。

2019年4月13日、音楽ビオプラザ・銀座ライオンにて開催以来Covid-19災禍の中、「旧雨会」も4年間開催を見合わせているのが現状です。本年度総明会会報を担当する平成8年卒「紫誠会」の活動テーマは「再会・再開」～誠、明治の人なり!～となっております。

我々は、平均年齢寿命を超えて、今年で83歳。よく生き延びたと思います。掲載写真は44年卒の栗田氏が協力を申し出てくれて、撮影した懐かしい写真です。同期のアントニオ古賀と息子さんがラテン音楽を熱演してくれました。皆さんの笑顔を見ると、来年こそはテーマである「再会・再開」を果たしたい。旧雨会の役員も高橋直美、小林功明、福島正太郎、岡崎安彦さんも逝去して当時7名いたメンバーも3名になってしまいました。会長の私と、副会長希代章、幹事長小林茂弘はこの猛暑の中「カラ元気」で頑張っております。

「旧雨会」につきましては2015年磯時男会長から引き継ぎ、永久名簿などの作成と会費、通信費削減などの目的で寄付金を募集して107万円多大な寄付金をいただきましたが、現在は50万円ほど残っております。次回開催が最後と思いついて使いましょ。2024年5月開催で「再開・再会」をお約束いたします。旧雨会は「聞く耳」を持っています。意見などは下記宛に電話、Fax、メール、SNSなどで連絡ください。(2023年8月8日・記)

【明治高校昭和34年卒】旧雨会担当窓口 秋山義昭 連絡先: ☎164-0011 中野区中央4-42-5
Tel.Fax: 03-3382-4187/メールアドレス: aki3583@gmail.com/Twitter handle name: Gongitune3



おとこざかくらぶ

男坂倶楽部 昭和44年卒 藁谷 豊**3年越しの宿泊総会再会に向けて**

3年前、我々は「古希」を迎えました。「古希」とは、中国唐時代の詩人・杜甫の「酒債は尋常行く処に有、人世70年古来稀なり」(酒代の付けは私が普通に行く所にはどこにでもある。しかし70年生きる人は古くから稀である。)が典拠だそうです。

そこで、「古希」を期に、宿泊を伴う総会を行うことになり、熱海温泉で老舗の旅館を営む同期の村田君の紹介で、同温泉の懐石料理旅館を全館貸し切りで予約する運びとなっていました。ところが、コロナ禍の襲来です。旅館側には、コロナ禍が収束した暁には、必ず利用する旨を約しキャンセルを了承していただきました。

それから3年が経過し、新型コロナウイルスは5類移行となりました。そこで、かねてよりの熱海での総会開催に向け、再度調整に入ったところでもあります。総明会の総会が開催される頃には、目処が立っていることでしょう。

減っても決して増えることのない同期の仲間との再会(遠足?)を楽しみにしている毎日です。

ししのかい

獅子の会 昭和45年卒 輪座 克彦**『仲間たち』**

朝、目を覚ますと何かしら歌を口ずさんでいる。散歩中、運転中、ラウンド中も…どんな歌が飛び出すかは皆目検討がつかない。軍歌や童謡もあり。でもほとんどは青春時代の流行り歌。最近はずいぶん舟木一夫の「仲間たち」がよくかかる。他にも「学園広場」、「君たちがいて僕がいた」、デビュー曲の「高校三年生」も…すると自然に「獅子の会」の仲間たちの笑顔のスライドショーが始まる。

卒業してから数十年も合わなかった仲間たち。ある時母の治療

で行った浴風会病院で同級生の吉田先生はじめ、学生時代は怖くて近寄り難い比留間さんなど「通院仲間たち」と「再会」。その日から交流が「再開」。今では亡くなった母に変わり自身が先生にお世話になっている。いつも薬の数や中性脂肪やコレステロールの数値を競う愉快な仲間たち。3年前の総明会ゴルフコンペでは「最下位」どころか総合優勝。

やはり数値は低い方がよいようだ。年に数回の飲み会で見る仲間たちの笑顔と再会するたびに安堵と同時に有り余るほどの元気をもらう。そして一人口ずさむ「みんな一緒にはなれずに行こう」といった仲間たち」



めいちょうかい

明潮会 昭和46年卒 倉富 秀人

我々「明潮会」会員も昨年で古希を迎えました。

私は6年ほど前に会社を退職し、現在は年金で自由気ままな生活を送っております。健康面では退職後入会したスポーツジムで毎朝2時間ほど汗を流し、週末にはハイキングや山登り、時々旅行へ行ったりしております。おかげで現役当時より体重が10キロほど減量し血液検査の結果もすっかり正常値に戻り、お陰様で元気に過ごしております。

私の明治高校時代の思い出ですが、私は当時、港区芝白金にあった明治学院中学から明治高校に入学しました。高校入試の面接で先生から志望動機を聞かれたところ、「中学と同じ明治で名前が似ており中学でよく明大付属と間違えられたので明治高校を志望しました」と真顔で答えたのですが先生は唯々笑っておられました。よくこの様な志望動機で合格出来たものだとなつて恥ずかしく思っております。

そんな訳で明治高校のことをよく調べもせずに入学したものですから始めは明治の質実剛健の校風に中々馴染めず大変苦労しました。その後、徐々に明治の良さが解るようになって、今では「やっぱり明治がナンバーワン」となりました。ちなみに私の長男と次男の名前は「剛」と「健」となっております。

高校2年の九州の修学旅行の時でしたが、たまたま明治大学が六大学野球で優勝したため急遽宿泊先の旅館で祝賀会を開き皆で校歌を斉唱して騒いだのがとても楽しい思い出となっております。また阿蘇の草千里では何故か生徒全員で全力疾走をしたのも思い出されます。

高校3年になり進学先をどうするか考えておりましたが、当時の私の学力では現役で難関国立大学の合格はまず難しいと判断し明治大学を内部推薦してもらうことにしました。どの学部にするか悩んだ末、実学的で就職に有利と思われる商学部へ進学することにしました。

大学では中小企業論の授業で、日本の中小企業は全企業数の約99%、全従業員数で約70%あり日本の産業基盤を支えていることを知りました。将来就職するならばこの様な中小企業の役に立つような仕事をしたいと思い、政府系の中小企業専門金融機関である商工中金に就職することにしました。商工中金では大森支店、四日市支店、佐賀支店、浦和支店、独立行政法人出向、本店営業部と転勤し中小企業を金融面で支援させて頂きました。

最後に総明会の今後益々のご発展と会員の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

さんきゅうかい & いいなか

三九会 & 一一七会 昭和39年卒 佐藤 仁

昭和39年卒同期会は、同期会の39会と生徒会本部のOB会一一七会が一緒になって今の形があります。39会は3～4年に1回開催されていて、一一七会は毎年正月に新年会を卒業以来ほぼ毎年開催してきました。

どちらの会も開催場所は同期の北村君の経営するレストラン日本橋東洋です。東京のと真ん中日本橋1丁目に位置する最高のロケーションにあります。

明治高校、明治大学関係の会も多数開催される老舗のレストランです。数年前より一緒にしようということで、単純に二つの名前を付けた同期会の名前になりました。

昨年ようやくコロナも終息して、丁度、わが学年が77歳になるということで、盛大に喜寿を祝う会を開催する予定にして準備もしていたのですが、たまたま昨年、熱心だった同期会の二人のメンバーが急逝したり、開催場所の社長の北村君が緊急入院したりと様々な要因が重なり本年の11月に延期となりました。今まで50歳到達記念、還暦、古稀と節目節目で盛大に開催してきたのですが非常残念でした。

写真はコロナ直前20年1月にレストラン日本橋東洋の日本料理「畔居」で開催した一一七会新年会の時の元気な同期の写真です。

まだまだ元気の続く限り、傘寿、米寿、卒寿、白寿と39会 & 一一七会は続きます。



よんいちめいゆうかい

41明友会 昭和41年卒 廣瀬 準

私共昭和41年卒の「41明友会」は団塊の世代で人数も多く受験の時も大変でした。

昭和40年の「第37回選抜高等学校野球大会」に出場したことが今でも忘れられません。

当時出場が決まって東京駅を出発する時は、皆で東京駅まで行って校歌を歌い、今では考えられない状態でした。

島田校長先生も御挨拶をして選手達も皆さちつとらんでお見送りをしました。これぞ「誠、明治の人なり!」の姿かと思えます。

結果は第1回戦は田原本農業高校に勝って、勢いも出て第2回戦は岡山東商業高校に1対0で負けました。

岡山東商業高校の投手は優勝した平松選手で素晴らしい投手でした。

平松選手は後に大洋ホエールズに入って200勝投手になりました。

我々の会では「再会」するたび、選抜の時期になるとこの話が出ます。

いくつになってもいい思い出になっています。

えむよんじゅういち

M41 昭和42年卒 伊藤 謙一**M41同期会 5年ぶりの再会!!**

待ちに待った再会の時が来ました。2023年6月10日(土)午後1時より紫紺館椿山荘にて2018年以來の開催でした。

参加35名が集まりました。はるばる名古屋・浜松・長野などからも参集してくれました。さらに1組の夫妻での参加、イスラム教徒になって22年の方や卒業後初めての参加(57年ぶり?)も何人かいました。さらにはりハビリを頑張っている方々もいました。

皆さんの楽しみはそれぞれの近況報告を聞くことでしょう。

ヤジったり、感心したり、拍手をしたりなどそれぞれの反応をして昔を思い出せたことかもしれません。特に目立っていたのは部活仲間との再会で、軟式野球部4名、フェンシング部5名など盛り上がっていました。

今回初めて総明会幹事学年(H8年卒)紫誠会のメンバー3名の飛び入りがあり、11月25日(土)の開催案内・寄付受付・グッズ販売など活躍してくれました。また集合写真・スナップに大忙しの後輩カメラマン(44年卒・栗田さん)にも感謝です。

今回は、2年後の2025年6月初旬を予定しています。また元気に会えるのを楽しみにしたいと思います。

幹事団:朝貝省吾・伊藤謙一・倉又光仁・後藤孝男・佐藤茂和・町田菊男・村西一郎



めいめいかい

明々会 昭和51年卒 萩原 秀紀

昭和51年卒の同期会である明々会の総会・懇親会は、本年7月8日(土)、上野の中華「蓬萊閣」に32名が集まり、盛大に行われました。この会場での開催は新型コロナ前の令和元年以来4年ぶり、今年の幹事学年「紫誠会」が掲げる「再会・再開」を果たした、という雰囲気でした。



さて、今年は、我々同期にとってとても嬉しいことが二つありました。一つは、同期の**井家上哲史君**(本年3月まで総明会会長)がこの4月に**明治中学高校の校長に就任**したこと、もう一つは、同期の**山田真也君**がこの夏に**硬式野球部監督に就任**したことです。歴史と伝統を誇る明治中学高校の校長と栄えある硬式野球部の監督に、同期のメンバーがほぼ同時に就任するというのは夢のような出来事であり、総会というよりも祝賀会という感覚で大いに盛り上がりました。この両名の就任スピーチも、明治中学高校の発展と野球部の活躍を期待させるものであり、ひょっとしてこの二人がいる間に甲子園に行けるのでは、という夢まで見せてもらいました。

もっとも、おめでたいことだけではなく、やはり65歳を超える年齢になってきたので物故者(判明者のみ)も散見されることから、皆で黙祷を捧げました。総会に出席して再会できる幸せな同期が、来年はもっと多く集まることを期待しています。

だんしこうこんじょうぐみ

男子校根性組 昭和52年卒 大西 静士郎**「再会」または「再開」について考えたこと**

新型コロナウイルスが蔓延したために、同期会などの会合が中止を余儀なくされて約3年が経ちました。

それまでは年1回は同期会を開催しておりましたが、未知の病原体を前にして、還暦を過ぎた身には、(若いつもりでいましたのに)医師からの「年齢を考えてくださいよ」の言葉が重くのしかかり、残念な決断をせざるを得ませんでした。

最近、同期会などの会合の開催へ前向きになりつつあります。ただ、残念ながら、今年の同期会は、準備の都合上ブチ同期会として7月21日に開催いたしました。参加者は8名でしたが、それでも久しぶりの再会だったこともあって話題が尽きず、あっという間に時間が経ちました。

その際に、来年3月で私たち全員が65歳になることから、来年の同期会は古希を目指しての節目(65歳)の同期会にしたいという話になり、(今日いない同期を含めて)皆で準備していこう、という話になりました。よろしく願いいたします。

先日、テレビドラマを視聴していましたら、「我々凡人は、時々足を止めて振り返ってみないとね。大事な思い出にカビが生えちまう」というセリフに巡り合いました。今年のテーマは、『再会』、『再開』ということです。大事な思い出にカビが生えないように、私たちも、懐かしい顔との再会、同期会活動の再開を目指して頑張っていきたいと思えます。

編集担当者(幹事学年)様のご好意で、提出を延ばしていただきました。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



めいせいかい

明誠会 昭和54年卒 金子 由紀夫

あの頃、君は教室のどの辺に座っていましたか? もうずいぶん時が経っているので、記憶も曖昧になっているかもしれません。

僕たちが中学に入学したのは1973年(昭和48年)。中学1年の頃はまだ、みんな坊主頭で、体育館の床には所々踏み抜かれたような穴も開いていました。けれど、気が付くと長髪が解禁になり、新しく広い体育館や視聴覚教室も完成していた。それまでフランス国外に持ち出されることはないと言われていた「モナリザ」を上野に見に行ったのもこの頃です。

高校入学は1976年(昭和51年)。おとなしく授業を受けていると、廊下から詩吟の声が響いてきたり、外国人講師が持ち込んだ無修正の雑誌で大騒ぎになったりもしました。修学旅行は青函連絡船に乗って北海道に渡り、帰りはブルートレインの寝台車でした。最近、神田神保町界隈を歩いてみたら、よく行ったカレー屋や洋食屋、パン屋は見つからず、かろうじて天井屋だけは残っていました。今年の明誠会の同期会は**10月14日(土) 明治大学紫紺館椿山荘で開催します**。前回の同期会は4年前だから、まだみんな還暦前でしたね。アイツは今どうしているのかなあ? 外国に住んでいるヤツもいるらしい。もし、アイツに逢えるなら、参加してみるのも悪くないかもしれませんね。

「2023年第18回明誠会(明治高等学校第31回昭和54年卒業)同期会」

日時: 2023年10月14日(土) 18:00~20:30 場所: 明治大学紫紺館椿山荘 6階「ラウンジ明治」

URL: <https://www.meiji.ac.jp/koyuka/shikonkan/>

問い合わせ先: canecoyou@gmail.com (2020-2023年同期会幹事 金子由紀夫&黒須康之)

よなよなどうしようかい

四七四七同志酔会 昭和47年卒 戸張 毅

四七四七同志酔会会員も70歳の古希という節目を迎えます。生きてきた70年の経験は貴重な経験であり、この経験のなかに先輩方より受け継がせていただいた明高の歴史があり、さらに次世代の後輩達に受け継がれていく歴史があると思っています。普通にAIを使い、専門的な仕事までAIに変わりつつある現在、私事で申し訳ありませんが、AIが描いた設計図書も一般的な建物であれば、工事に支障なく建物完成まで至ることでしょう。

そのなかからさらに一工夫を加えたり、全体のバランスを考えたり、他の業態との連携を模索したりすることが求められるのではないのでしょうか。

これからも経験豊かな先輩方、後輩の皆さんとともに、このような貴重な経験を次世代に継承していくことができると想っております。70歳という節目の歳ではありますが、気力、体力の維持に努めていけば、総明会のメンバーと喜びをともなってミッションは続いていくことになるでしょう。

結びに総明会のさらなる発展と幹事学年「紫誠会」の奮闘、そして我々四七四七同志酔会会員の益々の活躍を祈念いたします。同期の古希の祝いは、晩秋のころ予定しております。



よくめいかい

翼明会 昭和49年卒 川東 明夫

第59回聡明会開催にあたり紫誠会の幹事の皆様ご苦勞様です。私も幹事学年の際は広告、寄付担当でしたので当時は大変苦勞したことをよく覚えています。

私たち翼明会の名前の由来は49年卒業の49を翼の読み方ヨクにかけたものです。最近の活動としてはいくつかのグループで不定期に会食やゴルフコンペなど行っております。

栗野君(先生)の退職に併せて大前君や谷田君と慰労会を開催しました。ゴルフコンペでは山田君が幹事になり下田君、佐藤君、井上君、谷田君、坂巻君、冬野君、石田君、坂上君、澤柳君、小暮君が参加し切磋琢磨しております。特に佐藤君は最近スコア110を切り目覚ましく成績を上げております。下田君と佐藤君は聡明会のコンペに参加して優秀な成績を残したと聞いております。今回の同期会(写真)に参加したのは坂上君、鴨下君、佐藤君、井上君、下田君、吉田君です。吉田君はかつてのアイドル小林美さんと食事をしたと写真を見せてもらいました。流石元アイドルいまだに綺麗です。

同期会で必ず話題になるのが松枝先生の話です。雪の降る日にパンツ一丁、裸足で校庭を走らせて裸のまま長い説教、いつも竹刀を持って竹刀でパンツの中を覗いてかき回す。中学生の時は坊主頭だったので叩かれると痛くて痛くて竹刀が折れるまで叩かれることもあり。暴力先生は他にもいて生物の赤松先生も殴って耳から血を流した生徒もいました。明中、明高時代の話は盛り上がり。最後に聡明会会員の皆様のご健勝と事業の益々のご繁栄を祈念いたします。



めいしかい

明紫会 昭和50年卒 金子 滋**チータとの出会い**

50年以上前の話である。小中学校を埼玉県で伸び伸びと過ごした私は当時10倍を超える競争率を勝ち抜いて、明治大学付属明治高等学校に入学した。当時の明治高校は男子校であり、お茶の水にあった。いわゆる新高(高校からの入学組。中学からの持ち上がりは旧高と略す)としての初めての体育の授業の話である。

初回の授業は教室で行うとの話だったので、教室で待機していたのだが何故か旧高の人達は緊張感を漂わせており、いつもと違う雰囲気が充満していた。教師が入って来た。伝説の体育教師、松枝正弘氏(以下あだ名のチータと略す)である。チータは教室を見回し、生徒を睨みながら、「出席を取る」と言った。

チータ: 秋元! 秋元(新高): ハイ チータ: 声が小さい! 秋元! 秋元: 少し大きな声で ハイ チータ: まだ声が小さい! 秋元! 秋元: 更に大きな声を振り絞ってハイ! チータ: 井波! 井波(新高): ハイ チータ: 声が小さい! 井波! 井波: 大きな声でハイ! チータ: 上野! 上野(新高): 甲高い声でハイ! チータ: 声が小さい! 上野! 上野: やはり 甲高い声でハイ!

するとチータは教壇を降りて上野の前に来ると、右手で上野のほほにピンター発、返す左手で逆のほほに一発。いわゆる往復ビンタである。ちなみに彼は遅い変声期の最中であり、腹の底からのドスのきいた大きな声は出せないでいたのである。私は当時、返事が小さいだけでビンタをされるとは、なんという学校に入ってしまったのだろうかと思ったものである。

それが伝説の体育教師チータとの最初の出会であった。尚、卒業までに私もビンタの洗礼を受けたことは言うまでもない。

めいしんかい 明心会 昭和59年卒 島村 武史

2023年6月17日(土)、池袋にて4年ぶりの同期会を開催しました。約30名の同会が集まり久々の飲み会となりました。久しぶりに会っても話すことはあまり変わらないんだなと思いました。

そろそろ身体の衰えや、持病の話が増えてきたような…。

段々こんな話が増えていくのでしょうか？

幹事学年の時に集まって、早や13年、同期会がここまで続くとは思っていませんでしたが、毎年元気な顔が見られ、たわいのない話しをするのは、ホッとするし、なんか嬉しいですね。健康に気をつけて、毎年続けていきたいものです。

二次会は、大きな部屋を借りてのカラオケとなりました。勿論、親父の懐メロ合戦です。

しかし、みんな仕事のお付き合いとかで磨かれた、いい技を持っていました。

きっとこの技を使って、お客様を大いに盛り上げているのでしょう。年が入った素晴らしい技を沢山見せていただき、大爆笑の二次会でした!! 来年が楽しみです!!



とうこんかい 闘紺会 昭和60年卒 鈴木 重之

「コロナ禍」。ご多分に漏れず、当会もこの丸三年、集まることさえできず。フェイスブック等のSNSを介して、同級生の活動等を知ることはできるものの、すべての人が登場するわけでもなく、何となくもどかし月日が経ちました。その間、悲しい知らせも。あと2年もすると「還暦」と言われる年になるものの、それを前に、鬼籍に入る人もいました。やはり同窓会は誰のためではなく、我々のためのものであり、人とは会える時に会うこと然りでした。

総明会の活動に目を向けると、幹事学年を務めたのは11年前。10年ひと昔を超えています。個別に運営のお手伝いをしてきた方々の多くは次世代にバトンタッチ。そのような中、ゴルフ好きの面々が総明会チャリティゴルフにて昨年、本年と連続して団体優勝。個人の成績でも優秀であるとの報に接し、うれしい便りでした。

また、遠方の友の上京に合わせて飲み会を開いたとの報告もありましたので写真をご覧ください。誰だか分かりますか? もう、なぞなぞですね。

「友 来たる」

世の中がコロナ禍前に戻り、大勢のインバウンド外国人が来日する中、同期会の集まりの復活に向けて歩を進めたいと思います。



しんせいき 新世輝 昭和61年卒 池田 曜

今年の春よりコロナ感染症が5類に引き下げられたおかげで、今年の新世輝同期会は人目もはばからず7月8日に開催されました。感染症拡大の年には流石に開催は出来ませんでしたが、その後事務局長土田正昭君の苦勞もあり何とか一年に一回の同期会を継続して来られました。

本年参加者は柴田幹治先生、本年度幹事学年紫誠会から2人合わせて20名、と最盛期の参加者からしてみると寂しい気はしますが、それでも年に一度、久しぶりに顔を合わせ、酒を酌み交わしながら楽しいひと時を過ごすことができました。

本年度幹事学年と我々新世輝では10年の差があります、同期会の最中彼らのグッズ販売を見ていましたら、10年前先輩方の同期会におじゃましてグッズ販売をしていたことを思い出しました。

10年もたつと色々とは変化はあるのですが、我々のアイコンともいべき当代実行委員長の鶴飼友義君が急逝してから一年が過ぎました。還暦も数年後に控え、酒の話題も自然と健康のことなど出てくるような年頃になってきました。湿っぽい話が嫌いな鶴飼のためにも、皆が楽しく集まれる同期会を続けるためにも、健康に注意していこうと思いきや楽しい時間は終わりました。

最後になりましたが、今後の紫誠会の活躍と、総明会のご盛会をお祈りいたします。



めいしょうかい 明翔会 昭和56年卒 寺村 一義

～還暦祝を迎えて～

幹事学年となってから15年余り、我が同級生も還暦のお祝いを迎える歳になった。昨年の初めくらいから蓬田会長を中心に実行委員が選ばれ何回もの打合せ(飲み会?)をしながら準備をすすめてきた。そしてつい令和5年2月11日、幹事学年以来最大のイベントとなる「明翔会 還暦パーティー」が盛大に開かれたのである。その内容は順番に

①男坂・旧校舎での記念撮影 ②神田明神の昇殿参拝 ③東京ガーデンパレスでの立食パーティー

という充実したものであった。各参加者は来られるイベントから参加してもらい、最後の立食パーティーには50人近くの同期が参集し大いに盛り上がった。鴨下君の司会のもと蓬田会長の挨拶・乾杯に始まり参加者全員の出席点呼、鈴木(望文)元会長の中締め、校歌斉唱、記念グッズでもあるCapを被っての記念撮影と進み2時間余りが瞬間に過ぎていった。二次会は近くの居酒屋に場所を移したのだがそこでも30名を超える同期が参加してくれた。その後は各自思い思いに夜の帳に消えていったのは言うまでもない。準備の段階ではコロナの状況も不透明で紆余曲折もあったのだが今では本当に実施して良かったと思っている。

明翔会の皆さん、これからも毎年「懇親会」は実施するので是非出席してください。そして10年後「古稀のお祝い」でまた盛り上がろうね…!



めいこんかい 明魂会 昭和57年卒 菊池 正純

「還暦の『明魂会』を開催！」

還暦を迎える今年、我々「明魂会」は、6月24日(土)に、コロナ禍を経て4年ぶりの総会・懇親会を開催しました。有志による江戸総鎮守「神田明神」参拝ののち、明治大学アカデミーコモン1Fの「カフェパンセ」に27名が集い、中学高校時代の懐かしい思い出話や近況を語り合いました。卒業以来、初めての参加者もいて、いつもながら「一瞬、誰かな?」と思っても、一言交わせばすぐに「花の明高生」時代に戻る面々でした。懇親会では、恒例の「1分間近況報告」で全員がマイクを持ち、家族や仕事の様子を聞いて、「へえ～」の声が多くありました。

60年の人生の重みも実感するとともに、残念ながら、還暦を迎えられずに鬼籍に入った同期にも思いをはせました。幹事学年「紫誠会」からは2名参加いただき、グッズ販売で、総明会総会の開催に向けた貢献が少なからずできたものと思います。最後に、我らが矢島リーダー長のもと、声高らかに校歌を斉唱して、来年の再会を誓うとともに、「我ら『明魂会』が『総明会』の輝かしい未来のために、これからできることは何か模索していこう」という声に一同が賛同して、幕を閉じました。このままコロナ禍が落ち着いて、「総明会」総会が盛会となるよう祈念しております。



めいわかい 明輪会 昭和58年卒 遠藤 憲治

先日、明輪会の懇親会に出席しました。

3人目の孫が出来たとか、新しいビジネスにチャレンジするとか、色々あって早期退職して次の準備中とか、トップまで登り詰めたのに病を患った気の毒な同期とか、歌を愛して止まないとか、話は尽きません。

陰キャの自分が、中学高校時代一言も話したことのないヤンチャな同期と酒を交わすと不思議と話が弾んだりします。あんなに尖っていたのに、丸くなった同期もいました。明治って、個人的でクセが強いけど一家言もった地頭のよい連中の集まりなんだなあと今更ながら感じ、色々な思いが錯綜した不思議な呑み会でした。

中学高校時代はメンタルモデルを作る時期だったようです。勉強ばかりでなく、個性的な先生・先輩に厳しく躰けられ、優秀な同期後輩から影響を受けたようです。同じ空間に居ただけでない仲間だからこそ、こうやって会が続いていると確信しました。

はやいもので13年前に明治中学に入学し、パパは本当に明治に行ったの?とバカにしていた娘も今年結婚します。来年は還暦。社会的な使命を全うする時期に近づいてきました。比較競争しなくてもよい歳に近づいているのですから、昔の恥ずかしい思い出は蒸し返さないで、同じ船に乗っていた仲間と酒を交わすのも、乙なことだと思います。

明輪会で会いましょう! (明治白駿会宮下会長のパクリ)



めいあいかい 明愛会 平成2年卒 今泉 仁

明愛会は、幹事学年前年の2016年から続いていたイベントが、コロナ影響により暫く出来ておりません…昨年8月にやっと同期会をやるう!と案内をし、店まで決めたもののコロナ第7波の影響で延期となってしまいました…やっと再開された懇親会を有りの総明会イベント、今年5月開催「総明会チャリティーゴルフ」には4名(神保・小山・斎藤康弘・堀江<旧制松尾>)の明愛会ゴルフ部員?が参加、見事団体2位となりました!そしてやっと9月には、4年振りの同期会を開催します!(今原稿に間に合っていないが)。

徐々に以前の活動が戻って来て嬉しい限りです。暫くの間、誰もが「明治中学・高校時代の話題ロス」に寂しさを感じておりましたが、何人かが集まれば、一緒に過ごした当時の逸話ばかり、同じ話を何度聞いても飽きない程充実したMEIJI生活を送っていたと、つくづく感じております。

明愛会メンバーは今年52歳!そろそろガタが来る身体にムチを打ち、同期のお店へランチ・呑みに行き、大学ラグビーを観戦したりと、やっぱりMEIJIが好きな私達は、明愛会の仲間・先輩後輩を何より大事にしております。頑張れ、紫誠会!!



めいじんかい 明仁会 平成3年卒 山口 一郎

人は何故、同窓会に行くのだろう…。

盛況、と書いてみたところで参加者は毎回せいぜい20名強、それだって恩師や幹事学年を含めての人数だったりする。そもそも、来るメンツだって、代わり映えはしない。出てくる話題だってそう。結婚から子育てを経て、50代に届いた昨今は、そこに持病の話題が加わった位。とっておきの持ちネタを話す風情のアイツの同じ話を聞くのは、もう何回めだろうか。

けれどもね…。この年になって、何を慮慮することもなく、無防備の丸腰で話が出来る場なんて他にあったりするだろうか。それに、昔話ばかりをしているわけでもない。来月のゴルフの約束をしているグループもあるし、そもそもコイツとコイツは学生時代にそんなに仲良かったっけ?と新たな関係が出来ていたりもする。会が終わればさっぱりと、またな!と言って三々五々帰途につく。当たり前だけど、これから新しいメンバーが増えることはあり得ないから、やっぱり仲間は大切にしなくちゃ、なんて言って。ということで、我々は次回もまたいそいそと、同窓会に行くのだ。と長々と書きを垂れましたが、さる7月22日(土)恩師・北村先生と幹事学年紫誠会のお2人をお迎えして、今年の明仁会が無事、執り行われた次第です。会の内容はまあ、上記の通りなのですが、久しぶりに会う同期はみな元気でありました。今年は総会・懇親会も通常開催とのこと、4年振りの「再会」を皆さん心待ちにしていることと思います。幹事学年をつとめて下さった紫誠会の皆さまに心から感謝いたします。その活動が実を結んでいます様に。



かいかん どすこいじゅく 快汗、どすこい塾 平成4年卒 小畑 啓

最近では、同期の仲間が集まるイベントが徐々に増えてきました。懐かしい話に花が咲き、昔話に笑いが絶えません。今年は私たちも50歳を迎える年です。時の流れを感じる反面、元気にやっている様子がとても心強く感じます。

今回の総会懇親会では、お互いの近況報告や、これからの人生の計画など、盛り上がる話題がたくさんありそうです。各々がそれぞれの道を歩んできましたが、心のつながりはいつまでも続きます。以上のように、私たちの同窓会は、様々な思い出と共に、今もお続いています。これからも大切な仲間たちと共に、楽しい時間を過ごし、さらなる交流を深めていきたいと思っております。

…はい!「快汗、親方」こと小畑です。前の段落まではAIに書いてもらいました。便利な世の中ですね。「だけど味気ないですよねえ」…って言うほどでもないのが怖くもありますよね。キーワードは入れているのでね、まるっきり投げたわけではないですけど。

そして紫誠会の皆さん、幹事活動ご苦労様です。我々の代で途切れていた懇親会の復活を喜ばしく思います。あと数ヶ月、満喫してくださいね。では最後に、AIによる「快汗、どすこい塾」の由来についてです!

「快汗とは、相撲の汗をかくことを意味する言葉で、どすこいとは、相撲の勝利を祈る掛け声です。この二つの言葉が組み合わさって、快汗、どすこい塾という塾名になったとされています。」 ※間違ってます。詳しくは過去の「紫紺の詩」をご覧ください。



めいえんかい 明猿会 昭和62年卒 染石 琢也

総明会懇親会“再開”と伺い、嬉しい限りです。幹事学年の皆さんは大変な思いで準備をされておられるかと思いますが、今後の同期の結束にも生きますので頑張ってお返ししたいと思います。

さて、我々明猿会も7月8日(土)に同期会を開催致しました。場所は毎度の事ながら、同期の永瀬君が営む100年を超える老舗「みの家」です(この料理は何度来ても本当に美味しい。総明会の皆さんには何かサービスの可能性があるかも)。9名と少なめの人数ではありましたが、いつもの通り、楽しく中身の濃い同期会になりました。私と岡本君は、ちょうど吉祥寺の武蔵野公会堂でマンドリンの演奏会に出演し、その帰りであった事からマンドリンを持参しておりました。それを見た高橋君が、「校歌をマンドリンで演奏して貰い、皆で歌おう」と無茶ぶりし、岡本君と2人で弾かされました。実は今回参加の9名+幹事学年2名合計11名の内、マンドリン部経験者が6名と珍しい構成でした。

最後になりましたが、明治中学・高校の安藏校長が勇退された後、後任に我々が総明会の井家上先輩が就任され嬉しい限りです。明治大学教授との兼務と伺っており激務かと存じますが、明治中学・高校の発展の為、益々のご活躍を祈念申し上げます。



しょうわぼしんのかい 昭和戊辰乃会 昭和63年卒 諸井 右一

総明会の幹事年(昭和戊辰の会)を機に毎年同期会が開かれるようになりましたが、その後、コロナ直撃により同期会のない空白の3年間が経過しました。

しかし、そんなコロナの間にも、私は多くの同期の仲間と様々なカタチで再会しました!私がコロナに感染してホテルで10日間の隔離生活をしていたときのことです。唯一部屋から出ることが許される1日3食のお弁当を1階ロビーに受け取りにいつもの通り下りエレベーターに乗ったところ、どこかで見たことのある後ろ姿の隔離生活者が前に立っていました。エレベーターを降りるときマスク姿のその顔を見たところ、なんと同期の総明会委員長だった安川君だったのです。隔離生活でのまさかの同期との再会でした。

その2カ月後、コロナが少し落ち着いたとき、同期の小柳君と3人で「コロナの会」と称した飲み会で再会・生還を喜び合いました。他にも宮城県在住の光岡君、イタリア料理店の安斎君、税理士の岡崎君、コンサルタントの澤井君、不動産の山下君にもコロナの間に再会、公私に渡りお世話になりました。そして今年6月24日、4年ぶりに小規模ながら同期会が開催されました。総明会の絆で人生後半戦を存分に楽しみたいと思っております。写真は川崎市高津区久末のピザが美味しい同期の店、ピッツェリア ロベルティエーノ。



へいせいかいげんかい 平成改元会 平成元年卒 村嶋 健児

まだコロナが完全には終息してはいなかったが、昨年(2022年)の同期会を有志で開催した。我々は、その年の同期会で次年度の同期会の幹事を決めていたのだが、その席で例年通り2名の幹事が決定した。

その後、年明けからコロナが終息しはじめ今年は4年振りに多くの同期に声を掛けて盛大に開催を予定している。きっと、この会報が出る頃にはどこかの飲食店で校歌を歌っていることだろう。勿論、幹事学年の後輩も同席して。

以上のことから今日まで、特に同期が集まったり、何かイベントのようなことはやっていない。誠に残念である。とは言え、今年の総明会チャリティーゴルフコンペにはゴルフ委員以外でいつもの3人が顔を合せた。

4年振りに盛大にパーティー&表彰式が行われ、最後まで参加された多くのメンバーで校歌を高らかに歌った。やはり、大勢で校歌を歌うと、いい気分だ!そう、やっぱり校歌はいいものなのだ。

一人でも多く仲間の同期を集め、2023年度の同期会を開催し、恩師の先生を招き、幹事学年へグッズ購入として寄附し、肩を組み、肩の痛みに耐え、校歌を三番までみんなで歌いたいものである!!

しうんかい 紫雲会 平成9年卒 小谷 健志



文章の冒頭より「私事ながら」で大変恐縮ですが、現在2025年に開催が予定されている「大阪・関西万博」の準備に勤しんでおり、勤め先からの出向という形で大阪・なんばでの生活を送る日々です。(もうかれこれ3年になります)

前項、別ページで寄稿させていただいたように総明会次期実行委員長としての立場もあり、平成9年卒「紫雲会」内の交流も活発にしていきたい最中、言い出しっぺの自分が首都圏にいないという足枷もあって、同窓会の日時設定はいつもピンポイントで同期の皆さんにも迷惑をかけていますが、集まれたときの楽しさと言ったら、すぐにあの頃に帰れるんだなど。じわるような嬉しさをしみじみ噛み締めています。

6月には、先輩方が企画してくださった、調布の新校舎から猿楽町の旧校舎までの「歩く駅伝」にも同期8名で参加してきました。曙橋から神田駿河台の地をめざす最終区間を、紫紺の襷をかけて進んでいると、さながら箱根のランナーにでもなったような高揚感が。道中では、学生時分に授業を持っていた西村先生や山口先生といった懐かしの顔ぶれとも一緒にゴールを目指すことができ、とてもいい経験になりました。今後も春夏秋冬、錆びた絆を取り戻すための「集い」を重ねていきます。

紫98具 平成10年卒 平田 健



恩師との再会

明高での3年間、様々な価値観や鮮烈な個性をお持ちの先生方との邂逅は、人格を形成する上で大きな意味があった。卒業して間もなく四半世紀、そう感じる日が日に増しています。特に平成29年に御退職された尾崎義夫先生には、古書の奥深さやモノの見方など、人生訓の一端を教導頂きました。文化財を相手に仕事をすることになって以来、後学のため京都や奈良の古寺・仏像に足繁く通っています。尾崎先生が在職中から御研究の一環として、日本各地の古刹を巡られていることは知っていましたが、御退職をお祝いした小宴で披露された御見識の深さに、正直圧倒されました。先生の趣向は、東村山市にある国宝正福寺地藏堂に代表される鎌倉・室町期の禅宗様建築で、仏塔にも造詣が深い。ここ数年は、資料調査や出張の折を見て古刹を訪ね、仏閣の写真をお送りするように心掛けています。先生からは、写真へのコメントとともに、古刹巡りの近況をお送り頂くのが通例。先日は、私も感嘆した大阪府観心寺の国宝如意輪観音坐像(4月17・18日のみ御開帳)を拝観され、御満足の御様子でした。

卒業や御退職を経てなお、このような形で価値観や感性を共有できるということは、私にとって何ものにも代え難い財産です。

めいてつかい 明哲会 平成11年卒 河田 裕司

皆様、こんにちは。1999年卒明哲会の河田裕司と申します。

在学中は生徒会本部に在籍しており、現在はマーケティングのコンサルタントをしています。

総明会会報に記事を寄稿するにあたり、中学・高校の思い出を振り返りました。学校生活や部活動、友情の絆、そして先生方の指導と励ましに支えられて、たくさんの困難を乗り越えました。数え切れないほどの思い出が脳裏を駆け巡ります(書けないようなことがありすぎて困ってます)。そんな高校生活の中で、卒業して20年以上が経過しても定期的に会う大切な仲間に出会えたことが、一番の財産と言えるかもしれません。

今回のテーマが「再会・再開」ということで、私が思うのは上記のような「仲間との再会・再開」でしょうか。直近のコロナ禍の中では仲間との定期的な会の開催も難しい状況でしたが、今後は再び仲間たちと「再会」し、定期的な会を「再開」することでしょう。その時には、社会的な立場や家庭における立場(泣)など複雑な事情はいったん忘れて、高校生の頃の立場で友情を再確認して、お酒と会話を楽しまれると思います。

最後に、総明会に携わっている皆様に心から感謝を申し上げます。このような機会を与えていただき、本当にありがとうございます。

それでは、皆様に総明会でお会いできることを楽しみにしています。

りゅうめいかい 隆明会 平成6年卒 三保谷 建介



梅雨の気配も近づいた令和5年5月26日金曜日の夜、隆明会幹事三役の声掛けのもと、港区新橋の「ミライザカ新橋銀座口ガード下店」に13名の同級生が結集しました。令和4年正月に開催された鹿児島への旅行会以来の久々の会合ということもあり、一同気合十分で杯が進み旧交を温めました。

幹事学年の頃よりコロナ禍に振り回され続けていますが、何とか交流を絶やさぬよう模索が続いております。この会報が発刊されてまでに幹事学年「紫誠会」へ支援を実現させたいと強く思うところがあります。我々の頃よりも打てる手段が広がり、一層の盛り上がり期待申し上げます。

隆明会では引き続き同級生からの連絡をお待ちしております。引越・連絡手段の変更などなんでも大歓迎です。

詳しくは三保谷建介(mihoya@mtb.biglobe.ne.jp)までお願い致します。

しえんかい 紫縁会 平成7年卒 金子 敦史



昨年度の幹事学年を務めさせて頂きました、紫縁会です。

コロナ禍に翻弄されつつも、総じては楽しんで過ごすことが出来た幹事学年活動だったと、今は顧みることが出来ていると思います。改めまして、多大なお力添えを頂きました先輩諸兄をはじめとした皆様に、御礼を申し上げます。

さて、紫縁会においては、本年5月、恩師の先生にもご出席頂きまして、年次の同期会を駿河台の紫紺館で開催致しました。昨年11月の総会・懇親会の打ち上げから、約半年を経ての、大規模な集まりとなりましたが、大いに盛り上がる事が出来ました。先生の煙草を燻らせる姿や、あの話し方、あの場にいた皆は自分達が先生の教え子であることを嬉しく、誇らしく感じていたのではないのでしょうか。紫縁会の皆さん、これからも、何かと理由をつけては集まり、楽しくやって行きましょう!

最後に、本年度幹事学年の紫誠会の皆さん、「再会・再開」、総明会活動の核心の一部分と言えることが出来るであろうことを表した、良いテーマだと思います。恩師や同級生との再会はもちろん、同期会のみならず、部活の仲間やクラスメイトとの集まりの再開をしつつ、幹事学年活動に勤しんでいることと思います。大変だけど、楽しくないですか?頑張ってください!

しせいかい 紫誠会 平成8年卒 三村 具永

「再開・再会」～誠・明治の人なり!～

平素より総明会活動に多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。平成8年卒「紫誠会」の総明会評議員三村具永と申します。在学中は中学・高校6年間バスケットボール部に所属しておりました。生まれ育った埼玉県さいたま市で妻と大学2年生の息子1人+愛猫1匹と穏やかに日々暮らしています。仕事は8年前に他界した父の家業を引き継ぎ、食品容器と資材(主に納豆・豆腐)の卸売業をしています。

さて、今回のテーマ「再会・再開」についてのお話を少しさせて頂きます。実は私、明治大学を3年生時に退学しております。(他にやりたい事を見つけたような気がしまして…)総明会会員の中でも珍しいタイプだと思います。退学後は当然のようにバスケ部をはじめ同期とは疎遠になっていきました。自分で選んだ道とはいえ、若干の後悔と寂しさを抱えながら1年程過ぎた頃知らない番号から着信がありました。バスケ部の恩師前島先生でした。「今、近くのカラオケにいるから一緒にどうだ」と。大学中退にも触れず3年振りの【再会】なのにごく自然に接してくれた事を鮮明に覚えてます。その日をきっかけに、アパートバスケ部のメンバーが遊びにくるようになりもう諦めていた大事な仲間との交流が【再開】していきました。そして25年経った現在もバスケ部先輩、後輩も含め定期的に交流しています。

長い歴史を持つ総明会の活動が、数十年振りの「再会・再開」のきっかけになる方々も数多くいらっしゃると思います。この貴重な場を提供してくれる総明会をしっかりと継承し、盛り上げていける様、幹事学年としての活動を全力で努めてまいります!最後になりましたが、長く続いたコロナ禍がやっと明けました!安心して過ごせる日常が一日も早く戻る事を切に願ひ、ご報告を締めさせて頂きます。ありがとうございました。

祝 第59回 総明会 総会・懇親会
 平成7年卒 紫 縁 会
 昨年は、あたたかいご支援(しえん)ありがとうございました

松島俊行
 税理士事務所
 代表社員
 松島俊行
 平成8年卒
 吹奏楽班 OB

総合建設業
 株式会社 吉田工務店
 代表取締役
 社長 吉田浩士
 平成8年卒 吹奏楽班OB
 〒331-0052
 埼玉県さいたま市西区三橋6-152-10
 TEL. 048-623-4711
 FAX. 048-623-8944

ARCHITECT PLANNING
 田中建築株式会社
 東京都杉並区高円寺南 1-22-6
 TEL 03-3315-0280
 www.tanakakenso.co.jp
 原田 崇 (H8年卒 水泳部OB)

株式会社 ディープインパクト
 税理士法人 ディープインパクト
 代表取締役 邊田 真一郎
 平成8年卒 スキー部 OB
 https://www.deepimpact.co.jp
 Pride
 as a
 Specialist

かやぶき蕎麦 やぶ
 新松戸・南流山駅界隈で
 蕎麦を楽しむ
 千葉県松戸市新松戸7-6 1
 TEL.047-342-8103

PiD People in Dome
 株式会社PID
 代表取締役
 嶋田史郎
 平成9年卒

祝!! 第59回総明会
 総会、懇親会開催
 令和5年度幹事学年 紫誠会
 マンドリン部 OB
 高橋潤士
 クラシック録音、小規模イベント音響
 有限会社 JHT
 〒136-0072 東京都江東区大島 5-42-3 大島ビル 2階
 Mail: jht@kj9.so-net.ne.jp Tel: 090-3204-6528

監査法人はじめました!
 そうせい監査法人
 公認会計士・税理士 中嶋 教晶 (平成8年卒)
 千代田区五番町 10 番地
 e-mail:n.nakajima@sousei-audit.or.jp

志村 和哉
 明誠会
 昭和54年卒

魅せろ! 明治魂 私達は明治高校を応援しています!

玉田 英明 昭和53年卒	近藤 裕樹 平成6年卒	櫻井 亮 平成20年卒
石川 恵資 昭和58年卒	木村 允 平成8年卒	平野 慎 平成21年卒
高橋 浩 昭和58年卒	佐藤 潤 平成9年卒	田中 拓樹 平成23年卒
服部 裕之 昭和59年卒	角 祐二郎 平成13年卒	松本 直子 平成25年卒
増岡 寿 昭和60年卒	鈴木 亮輔 平成13年卒	三苫 美鈴 平成25年卒
松尾 智己 昭和60年卒	寺田 雄太 平成13年卒	吉光寺美和子 平成27年卒
松嶋 俊行 昭和61年卒	瓜生 泰三 平成14年卒	下田 祥之 平成27年卒
菅 和禎 昭和63年卒	土方 博史 平成14年卒	山中 友貴 平成27年卒
山本 幸一 平成2年卒	密岡 祐樹 平成14年卒	彦惣 俊人 平成28年卒
滝 晋敏 平成4年卒	高井 洋 平成15年卒	
寺土 博昭 平成4年卒	川原 健 平成17年卒	
阿部康一郎 平成5年卒	小堀 良樹 平成17年卒	
高橋 建太 平成5年卒	山本 康太 平成19年卒	

明治高校卒明治大学職員有志一同

きょうがくかい
 共楽会 平成23年卒 三浦 直人

同期の皆さまが、様々な分野でご活躍されているのを知り、日々刺激を受けております。さてこのたび、2011年3月卒が誇る文才の塊、言葉選びの魔術師・林田こずえ氏が、ご著書を出されました(林田こずえ著、YOUCHAN絵『戯曲絵本 カラクリ匣』小島遊書房、2023年。書影は「版元ドットコム」より)。林田氏は、明大在学中、演劇サークル「実験劇場」にて、脚本や演出を担当されていましたが、今回の作品も、その際の公演が元になっているとのこと。大原櫻子氏の楽曲「花光る」「寄り道」で、素敵な歌詞を書かれたことでも知られています。すでに編集者として、数々の本を世に送り出されてきましたが、今回は初の自著。演劇・文学リテラシーに乏しい私のような者でも、心地良い「分からなさ」に浸ることの出来る、濃密で立体的な世界観の作品でした(いつか「分かる」まで、そして「分かった」あとも、何度も楽しみたいと思います)。なお私は、著者を勝手に、ある種の同業者(研究者)であると位置付けていますが、高山宏氏による「解説」と著者自身による「あとがき」は、このテキスト(織物)に、膨大な「先行研究」が織り込まれていることを教えてください。



令和4年卒 蓮池 龍慈

初めまして。明治大学付属明治高校、2022年卒の幹事長を務めさせていただきます蓮池龍慈と申します。私は今明治大学の2年生で、情報コミュニケーション学部に在籍しながら演劇サークル「劇団活劇工房」の幹事長を務めさせていただいています。さて、今回のテーマは「再開・再会」に関してということですが、「再会」という言葉を見て最初に頭に浮かんだのは別のキャンパスに進んだ親友のことでした。私と彼は中高4年間同じクラスで、クラスが離れてから親しくするようになりました。月に一度、休みの日に食事をしたり街をぶらつきながら他愛もない話をしたりして、定期試験前になると一緒に勉強をしていました。高校3年生になって、文理でカリキュラムが分かると一緒に勉強することはなくなりましたが夏には箱根に旅行に行きました。大学に入ると、キャンパスが離れてしまったうえお互いに忙しくなったので会う機会が減ってしまいました。アルバイトや実験、サークルなどでお互いに不規則な日々を過ごしていたため、会うのは数か月に1度ほどとなりました。しかし、会う回数や居る時間が減った分、会うことが楽しみになりました。お互いの環境が違うものになった分、自分の知らない話を沢山聞くことができ、高校時代とはまた違った楽しさがあります。近くても遠くても会うことを楽しめるような親友に恵まれたことを、ふとした時に嬉しく思う最近です。



令和5年卒 香阪 成洸

近況報告としてクラス代表の人たちに今の心境を俳句で書いてもらいました。

明大前 朝混みすぎて 進めない
 なんだこれ 小さすぎるよ キャンパスが (中野キャンパス)
 土曜二限 体育あるとか 笑えない
 脱コロナ マスク外すか 迷ってる
 本田望結 来ないなら先に 言ってくれ



明大明治の人へ応援メッセージ
 大学に入る前に自分の「好き」を見つけて大切にしたい！
 音楽でもいい、バイトでもいい、恋愛でもいい、スポーツでもいい、洋服でもいい、なんでもいいから、好きばかり見つけて欲しい！大学に入って思うけど、ほんとに自由。髪も服装も自由、なんなら授業に行くも行かないも自由。そういう状況にいると、自分を見失う時がある。そんな時「好き」があると生きやすいよ！

剣道部OB・OG会 けんしんかい 見心会 羽田 郁雄 昭和52年卒

長かった新型コロナウイルス感染の行動制限が緩和され、制限化の下で稽古を行っていた剣道界でも徐々に規制が緩和され、元に戻りつつあります。そんな中、7月2日にOB・OG稽古会を開催いたしました。矢光名誉会長、鈴木会長と私。3名しか集まりませんでした。久しぶりに汗を流し、稽古後皆でランチ。感染リスクを考慮し短い時間でしたが楽しいひと時を過ごすことができました。今後は見心会総会や親睦会もできるものと考えており、稽古会も定期的に開催したいと思います。その際には多くの先輩方に参加していただき、思い出話を花を咲かせたいと思っています。



話は変わりますがうれしい話を紹介いたします。この3年間で3名のOBが剣道七段に合格しました。剣道の最高段位は八段ですが、七段はアマチュアの中では最高位と言われており、それぞれ地元の剣友会で指導者として活躍しております。これで見心会では知る限りでは9名の先輩が七段を取得しております。また昨年、高校を卒業後剣道を一時止めていた牧野さん(H31年卒)鈴木さん(同)福田君(R3年卒)が三段の昇段試験に挑戦し見事合格いたしました。卒業すると剣道を止めてしまう人が多い中一念発起し、現役時代に間に合わなかった分を取り戻しました。一方現役剣道部員は現在40名を超え大所帯になっており活性化しております。OB・OGの皆さん是非一度調布の剣道場に出向き、稽古に参加してみませんか。今の剣道部がどのような稽古をしているか見るのも楽しいですよ。

スキー部OB会 めいせつかい 明雪会 邊田 真一郎 平成8年卒

『紫誠会』の皆様、公私ともに多忙な時期での活動、有難うございます。日頃、中高生時代を振り返る時間をなかなか持たない中で、このような機会を頂いたことに感謝いたします。

さて、卒業から30年近い時を経ておりますが、思えば明治魂ともいえる“前へ”というフレーズが、自分自身の岐路を導いてきたように感じます。

中学入学とともに大人同然の高校・大学OBの先輩方に沢山の指導を頂き、当時トラウマになるような経験をさせていただきました。しかしそれを乗り越え社会人となった今、他では得難い忍耐力・自省の時を過ごしたことが土台になっていると感じております。社会生活において階段を上るためには、必ず度胸が必要となり、それを持続して達成するメンタルこそが全てである。この度胸を“前へ”という言葉で表現していただいていたんだ、と理解がようやくできるようになった今日この頃です。

現在、スキー部の先輩・同期・後輩との関係は、残念ながらさほど多くはありません。しかし、つい先日、スキー部後輩から仕事の相談を受ける機会がありました。彼も私に対してトラウマのような体験記憶を有していたとのことでしたが、互いが精神成長し、卒業後20数年の時を経て同じ目線で話をできたことは、なんとも心地よい時間でした。

この体験から、このルーツを振り返る機会を何某かのアクションに変えていきたい、と思いました。歴史ある明治大学付属高校・中学として、歴史ある部活として、このような人間関係が少しでも継続されていくことを願います。

水泳部OB会 めいすいかい 明水会 箱田 恒雄 昭和63年卒

水泳部の思い出

昭和59年4月に私は高校から入学しました。私は埼玉県公立中学校出身で、サッカー部に所属。万年補欠だったのでサッカー部が有っても無くても、サッカー部に入るつもりはありませんでした。心機一転、違うスポーツを取り組んでみようと思い、小学校時代にスイミングスクールに入っていた経緯があり、「プールのない水泳部」に入る決断をしました。正直なところプールのない水泳部はそんなに大変な部活ではないだろうという安易な推測もしていました。入部したら、かなりのカルチャーショック。部活は中学生、高校生合同の部活でした。その中学生といっしょにプールで泳ぎましたが、その中学生には敵いません。当たり前と言えば、当たり前なのですが、やや自尊心が傷ついたこともあり。中学生とはかなりの体格差はありましたが、プールでは経験の差が大きく出ました。

プールが無いので、プール練習日は、電車を使い、東京体育館プール等で練習しました。週に2～3回程度。それ以外の日は陸トレ、筋トレで、男坂ダッシュや皇居清水門までの往復マラソンなどをしていました。そのマラソンの道のりでは、他校の女子高生の制服に目を奪われていたという記憶が残っています。水泳部なのに、陸トレで長距離走ばっかりしていましたので、持久力がかなりつきました。高2の狭山湖マラソンでは総合10位、学年1位の栄誉を勝ち取ることがありました。ただし水泳での成績は、まったくダメでしたが、かなり体力はつきました。

話を戻しますが、夏休みは毎日プール練習でした。過酷な毎日でした。高1の夏休みは、上石神井駅付近のプールで練習をしました。その時は恐い先輩から(その先輩だけ、坊主頭。名前は伏せます)、個人メドレー400m×4種目1,600mをやられました。特にバタフライはまったくやることがなく、見よう見まねで、様になっていないバタフライ。しかもまったく進まない。苦しかった練習が思い出されます。

東北地方への夏合宿もありました。朝練、昼練、夜練とあり、地獄のような毎日。すごい追い込み型合宿でした。すごいスタミナ消耗であったので、栄養が爪に届かず、まったく伸びていないねと部員たちで感想を言い合ったことと、夜練終了後、筋肉疲労が相当あり、部員同士で「筋肉疲労をとる軟膏」を塗りあって光景を覚えています。異様な光景だったなあ。

夏合宿の終わりは、お世話になった合宿所でプール清掃。フェイスブックの水泳部共有ページに写真が残っており、自身の写真を見ると、笑顔で写っており、振り返れば楽しい部活動だったなあと思ひ返ります。

また私を含めて、大変個性的な部員が多かったという印象でした。いたずら好きや、乗りワッコミするやつ、講釈垂れなど。今はどうしているのだろうか?何はともあれ、この水泳部の部活動は、今の自分に影響を与えているし、良さものです。良い仲間も出来ました。水泳部の先輩方々・同輩・後輩のみんな、ありがとうございます。

応援団OB会 幹事長 三谷 知弘 平成6年卒

本年度の幹事学年「紫誠会」の皆さまにおかれましては、第59回総明会活動にご尽力いただき、誠にありがとうございます。

コロナ禍による約3年の活動制限の時期を経て、本年度は4年ぶりに懇親会が「再開」されることとなり、大きな喜びを感じております。

我々応援団OB会も、他の班部OBOG会と同様、この間は諸々の活動が制限され、会員同士の交流が持てない状況が続いておりましたが、7月8日(土)に本会の総会と懇親会(ご多忙の中、先生方のご参加も賜りました!)を開催いたしました。OBOG同士、久しぶりの「再会・再開」を果たし、心からの笑顔を咲かせ合うことができました。

来たる11月の総明会総会・懇親会においても、多くの皆さまと「再会」し、声高らかに校歌を斉唱できることを、心より楽しみにしております。

最後になりますが、本年3月11日の「吉田耕太郎さんお別れの会」の開催運営にあたっては、有志発起人の方々をはじめ関係各位より多大なるご協力を賜りましたこと、また、ご出席いただきました多くの総明会会員の方々へ、深くお礼を申し上げます。



放送班OB会 宮田 健 昭和57年卒

放送班OB会のうち、故田村晴彦先生に教えを受けた有志で、毎年命日の5月17日に近い5月第3土曜日、田町駅前のコーヒー店前に16時集合と決め、先生の眠る港区三田の長久寺へ墓参りと懇親会を行っています。

今年は墓参直前の5月8日にアフターコロナにシフトチェンジされました。悩みながらも、今年こそはみんな一緒に墓参をしよう!と、意見は一致。田町駅前に集合する事とし、Zoomでのオンラインも準備しました。実は私(宮田)、昨年はコロナ療養中だったのですが、リモートのお陰でお参りができました。案外と良いものです。

さて、5月20日に田町駅前に集まったのは、今年度幹事学年で放送班OBの下地君を含め8名。ほかに、お一人午前中に墓参を済まされたご連絡を頂きました。数年ぶりに会う面々、でも同窓会らしくそのブランクはなく、初参加の下地君とも一瞬で打ち解け、お寺に向かいます。途中の花屋さんがお休みで、お花を探して走る回一幕もありましたが、無事墓参を済ませました。

お寺近くの古い町並みが、再開発で空き家になっているのを見ながら懇親会へ移動。良い場所を見つけたこともあり、懇親会は大盛り上がりとなりました。今回は令和6年5月18日(土)です。放送班OBに限らず、田村先生にゆかりのある方々にはリアルでも、リモートでも気軽に参加して頂ければと思います。遠慮なくご連絡ください!



野球部OB・OG会 めいきゅうかい 明球会 幹事長・広報 飯野 善明 昭和56年卒

明球会の『「再会・再開」～誠、明治の人なり～』

平素は硬式野球部並びに明球会に多大なるご支援、ご鞭撻を賜り誠に有難うございます。そして紫誠会皆様には本年度幹事をお引き受けいただき、心より御礼申し上げます。

明球会におきましては、『「再会・再開」～誠、明治の人なり!～』が日々体现できております。明球会会報は年2回発行しておりますが、夏大会前の7月号には「最後の大会に掛ける3年生のメッセージ」や、毎号「歴代の主将は語る」のコーナーでは現役時代の思い出や現役選手へのメッセージを頂いております。そして本年度は「最後の大会へのマネージャーからのエール」を、またメディア等で注目された、人間力野球を体现した伝説の「石田の19球」の石田朗氏(R2卒・明大野球部4年)や、佐野日大高校野球部コーチ(同校教員)の小笠原務氏(H10卒)の雄姿も掲載いたしました。日々エネルギーを注入でき、清々しい活動を行っております。

硬式野球部においては加藤和幸監督(S48卒)が健康上の理由から7月末で退任され、山田真也氏(S51卒)が新たに就任致しました。加藤監督の退任は大変残念なことではありますが、明球会の役員として野球部のOB顧問として体調の許す範囲でご支援・ご指導を頂く予定でおります。そして山田新監督のもと、甲子園のアルプススタンドで総明会会員一同が再開できる日を待ち望んでおります。



地理研究部OB・OG会 松浦 毅 平成3年卒

5年ぶりの再会・再開に向けて

地理研OB会は二年に一度の頻度で総会・懇親会を開催することとしており、2018年には創立70周年を盛大に祝いました。その後、2020年と2022年はコロナ禍により中止を余儀なくされましたが、社会情勢等をふまえ、5年ぶりとなる総会・懇親会を今年11月18日(土)に調布校舎にて開催する方向で準備を開始しました。(日程・場所は本原稿執筆時点での予定ですので、地理研OB会会員の皆様は事務局からの案内をご確認ください。)

6月18日(日)には由井先生ならびに和田先生の呼びかけにより、若手OB・OGを中心とする有志がZoomによるオンラインで再会し、5年ぶりの開催に向けたキックオフミーティングを兼ねて近況を報告し合いました。

現役部員の近年の活動状況についてですが、「行って、観て、考える」をモットーとする地理研にとって、コロナ禍による行動制限の影響はとて大きかったようです。しかし、現在では、春休みに合宿先の地方で調査したテーマを9月の紫紺祭で発表することを軸とした活発な活動を再開し、部員数も30名以上を数え、しばらく途絶えていた女子部員も在籍しているとのこと。

OB会活動の再開により、OB同士の再会が無事実現するばかりでなく、現役部員の活動が以前にも増して盛り上がり、微力ながら支援してまいりたいと考えております。

フェンシング部OB・OG会 中村 信也 昭和45年卒

「明治らしい」戦いぶり!

新型コロナによりOB・OG会がまだ開催できなかったため、春先に行なわれた現役学生の団体戦について触れたい。フェンシング団体戦は1チーム3名、相手の3選手と総当たりになるため9試合が行われ、1試合5本先取した方が1勝となり、5勝した方がチーム勝利となる。

6月のインターハイ選兼東京都大会は男子団体として明治が公式戦に出場したのが久しぶりで、対戦校は本郷高校、明治は1年生3名で試合に臨んだが、まさに「明治らしい」戦いぶりであった。試合の流れは表のとおりで、第7試合を終わって時点で明治の4勝3敗。残り2試合のうち1勝すれば明治の勝利であったが、第8試合では4対4であと1本取れず4対5で惜敗し4勝4敗。そして第9試合も4対4の大接戦の末、これまた4対5で惜敗、この結果4勝5敗で初戦敗退となった。

筆者も現役時代と同じ大会で4勝5敗で惜敗、対戦校がインターハイに出場したことを思い出してしまつた。土壇場であと1本、あと1勝が取れないのは、明治の伝統か。「明治らしい」は50年経っても引き継がれていた。しかし1年生メンバーは3年間にまだまだチャンスがあるので、「明治らしい」を是非打破してほしい。

今回は初戦突破できなかったが、対戦後のエール交換で明治3選手が「プレープレー明治!」と体育館に響き渡るような大声で発声したのを聞き、久しぶりに感動した。母校の名誉を背負って戦う団体戦はやはり面白い。



対戦校と挨拶、手前が明治3選手と菅澤顧問

対戦校	1本取	2本取	3本取	4本取	5本取
1 本郷高校	0	0	0	0	0
2 聖光学院	1	0	0	0	0
3 桐蔭学園	0	1	0	0	0
4 聖光学院	1	0	0	0	0
5 桐蔭学園	2	0	0	0	0
6 聖光学院	0	1	0	0	0
7 聖光学院	0	1	0	0	0
8 桐蔭学園	4	0	0	0	0
9 桐蔭学園	4	0	0	0	0
計	10	0	0	0	0

ヤマダ大感謝祭 三保谷 建介 平成6年卒

春の大型連休も目前に迫った4月×日土曜日の昼下がり、4年ぶりとなる第10回ヤマダ大感謝祭が江東区亀戸のフレンチレストラン「ピガール」で開催され、21名の教え子達が集まり、恩師の山田伸夫先生との旧交を温めました。ヤマダ大感謝祭ならではの幅広い年齢層が集まって交流する風景はコロナ禍前とも変わることはなく、終始和やかなムードに包まれ、

現役当時と寸分違わぬ山田先生の熱弁に一同耳を傾けていました。

次回開催は令和6年4月を予定しております。告知はFacebook等各種通信手段にて行います。

詳しくは隆明会(平成6年卒)の三保谷建介(mihoya@mtb.biglobe.ne.jp)までお問い合わせください。



図書班OB・OG会 平田 幸彦 昭和45年卒

図書班の思い出—後輩に遺したい記憶について

当時の班活動は部活動とは異なって、古い言葉で言えば、「奉仕活動」=「学校や生徒に対して役に立つ」という意味合いが含まれていたように思います。図書班の活動を真剣に考え、試行錯誤をしながら、図書館の受付業務や本の管理以外に男子中高生のエネルギーの発散を兼ねて、千鳥ヶ淵公園迄のランニングや、「他者(ひと)の役にたつ」ということから、ボランティア活動として、国立市にあった養護施設を訪問することなどもしていました。現在の図書班の皆さんの活躍とは比べることはできませんが、今思うと「他者(ひと)に対して役立つ、感謝する」ということが、私たちの図書班活動の基本にあったと思います。

毎年夏には、館山市の浜辺にあった明大・那古寮で合宿を行いました。起床後すぐに寮前の砂浜で体操とランニングをした後、流木やゴミで散らかっている砂浜を清掃しました。涼しい午前中に読書会をして、海水浴タイムで浜へ出ると、私たちがきれいにした浜を海水浴客がいつも占領していました。それでも知らない人たちが喜んで海水浴をしていることがよかったです。誰かの役に立つ」ということが広い意味での班活動だと納得していました。合宿で忘れられないのは、家族と住みこんで寮を管理されていた桜井利子さんとの関係です。乏しい予算の中で、育ち盛りの私たちに美味しい食事を沢山作ってくださただけでなく、時には母親のように私たちに優しく叱ってくれる方で、「館山のお母さん」と感謝を込めて呼んでいました。その桜井さんから、図書班が一番きちんとしていた、と言ってくださったことは、「他者(ひと)に対して役立つ、感謝する」ということを大切にしてきた私たちにとって何よりの有難い言葉でした。

桜井さんが65歳の定年後、寮も廃寮となりました。その際には、桜井さんを山の上ホテルにご招待して、2晩連続で、場所も変えて感謝の会を開きました。その後も桜井さんとの関係は続き、皆で楽しい時間を共有することが逝去されるまで続きました。

陸上競技部OB・OG会 櫻井 勝也 平成7年卒

上小牧先生2024年3月ご定年に向けて

上小牧先生と一緒に汗を流したOB・OGのみなさん、いかがお過ごしでしょうか。

1994年4月に産声をあげた我等が陸上競技部も、2024年3月に、大きな節目を迎えます。

いよいよ、創部から現在29年間支えていただいている、恩師上小牧先生が、60歳ご定年という節目を、めでたくお迎えすることになりました。

この素晴らしい節目を、同じ“学び舎”ならぬ“走り舎”で過ごしたみんなで、お祝いできれいまと存じます。創部という黎明期を支えてくださった平成5年卒長野先輩、石井先輩にもお声がけしております。

2023年11月3日(金祝)開催を予定しておりますので、まずは、ご同期や部内のつながっているメンバーと連絡を取り合っていたきたいと存じます。堅苦しいやりとりは抜きにして、一人でも多くの仲間と先生をお祝いしましょう。途中参加でもかまいませんし、お気軽に、ご連絡をお待ちしております。

○上小牧先生 還暦記念・陸上競技部OB会 日時：2023年11月3日(金祝)18時より開催

【実行委員会・問合せ先】瀧澤我路(平成14年卒)mail:g8121229t@gmail.com 櫻井勝也(平成7年卒)mail:sakuraikatsuya22@gmail.com

※写真は、2022年11月吉日、約10数年ぶりに、盛り上がり会場内で撮影をするのを、すっかり忘れてしまふほど盛り上がったOB会@新宿開催時のものです。(上小牧先生を中心に、平成5年卒石井先輩、8年卒金井、9年卒小寺・中村・田崎、11年卒銭谷、14年卒瀧澤・河野、15年卒蛸原、撮影：7年卒櫻井。)



歴史研究部OB・OG会 山下 征隆 昭和63年卒

歴史研究部OB・OG会の活動にも長く影響を及ぼしたコロナ禍もようやく収束し、令和元年以来4年ぶりとなるOB・OG会が今年7月盛大に開催されました。本誌における歴史研究部OB・OG会報告につきましても今回4年ぶりに行われた本会の様子を中心に記していきたいと思つています。今回のOB・OG会は、一部・二部形式で行われ、土曜日の比較的早い時間から開始された本会にもかかわらず、会場は大勢の歴研OBOGたちで埋まり、賑わっておりました。

第一部は、現顧問である田中先生を始め、現役部員による現在の部活状況等の報告がありました。かつての我々(筆者は昭和63年卒)の頃の活動よりも効率よく、専門性が多分に増した部活動が行われており、歴史は確実に進んでいる事を感じました。更に、長きにわたる教師生活を、先年無事ご退任された前顧問である栗野先生による講義が催されました。先生がご退任後、ご自身で研究を進めておられる江戸切絵図を中心とした講義の他、戦前明高には航空グライダー部なるものが存在した話等、先生の熱く燃える研究者魂を感じ取る事が出来る内容でした。

第二部はお馴染み、紫紺館椿山荘にて行われ、昭和37年度(79歳)卒業の大先輩から、大学に在学中の若手OBOGまで一堂に会し、最近の話、懐かしい話を中心に盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。

今回、久しぶりに開催したOB・OG会でしたが、若手OBOGも大勢参加してくれたおかげで、4年間の鬱憤を晴らすかのように本会は大変活況を呈しました。歴史研究部OB・OG会は、今後も活発な部活が継続され、現役の歴史研究部が延々とその歴史をつないでいけるように、そして先輩と後輩が触れ合っていけるような場が提供できるように、一助となれる存在であり続けられることを願って活動していきたいと思つています。



生徒会本部 平成有志の会 森平 伊織 平成7年卒 紫縁会

こんにちは。紫縁会の生徒会本部OB森平です。「生徒会本部 平成有志の会」は、前年度総明会幹事学年紫縁会の活動を通じて、紫縁会の中の生徒会本部OB櫻井さん、春日さん、清水さん、森平で、生徒会本部で集まりたいねということで、近しい先輩・後輩方にお声がけし、スタートした会です。去年の冬、今年の春と2回開催させていただきました。平成2年卒の先輩から平成12年卒の後輩に参加していただきました。

今年の秋は、我々世代付近で生徒会本部の顧問や生徒指導主任として、また顧問を退任されてからも合宿に帯同していただくなど大変お世話になった元副校長の田中徹太郎先生をお招きして、今年の秋に会合を開催予定です。

秋の平成有志の会にご参加いただける方は、下記にご連絡いただければと思います。

櫻井勝也(平成4年度、平成5年度生徒会本部会計) sakuraikatsuya22@gmail.com

森平伊織(平成4年度生徒会本部総長、平成5年度生徒会長) kui.morihira@gmail.com

我々の世代での気軽な再会が、生徒会本部の先輩方後輩方のつながりの再開につながるか、わかりませんが、引き続き活動を深めて参ります。先輩方後輩方の連絡をお待ちしています。



バスケットボール部OB・OG会 山下 康彦 平成5年卒

男子・女子バスケットボール部OB・OGでは現役の高校生・中学生を支援するために1、現役の指導協力 2、春/夏合宿での指導協力 3、大会での応援の3つをメインに行なっております。

現役の支援はOB・OGが個別に実施するのも良いのですが、「OB・OGが一致団結することで持続的支援が可能になる」をモットーにOB・OG同士の親交を深めるべく毎年以下のことを実施しています。

●バスケットボールトーナメント(秋) OB・OGガチンコトーナメントを実施(18歳から50歳代まで参加)、トーナメント終了後は選抜メンバーで現役高校生とも対戦

●ゴルフコンペ(秋) バスケをしないOB・OGも参加できるように開催

●OB/OG総会(冬) 新OB・OGを紹介し、縦のつながりを深めながら会食

引退後もさらなるつながりを深めようということで2017年度から開始したのが

●OB・OGチームを発足し、チームでの区民大会への参加 夏のシニア大会(40歳以上)

昨年は新型コロナウイルスの影響があり、夏のシニア大会のみの活動でした。

今年も7月にシニア大会が開催され出場します。今年はこの大会を機に徐々にリアルな活動に結びつけていき、バスケットボール部は現役との「再会・再開」をOB・OG一丸とって深めていきます!!



バレー部OB・OG会 事務局長 樋田 哲次 昭和52年卒

再会に期待すること

コロナ禍で、明治の同期、先輩、後輩に3年以上会えませんでした。昨年、バレー部員でもあった鶴飼君が亡くなりました。惜しい人を失くしました。築地に行き、豪放磊落の笑顔を見るのが楽しみでした。本当に残念です。合掌

さて、コロナ禍が収まり、久しぶりに、何人かに会うと、会えなかったブランクを感じずに、昔ながらの会話が続きます。やはり、会話するのはいいなあと思います。メールやラインも便利ですが、生身の会話に勝るものはありません。

これから、ますます以前のように、交流が活発になります。楽しい季節がやってきます。

10月22日(日)には、母校でバレーボール大会と総会を行います。多くの再会があることを願っています。奮ってご参加ください。

さて、現役の高校バレー部の戦績ですが、高校男子は、インターハイ&国体予選で、1回戦シードで、2、3、4回戦と勝ち進み、5回戦で駒大高校に敗れ、ベスト32でした。高校女子は、1回戦シードで、2、3回戦を勝ち進み、4回戦でやはり駒大高校に敗れました。男女とも、高校からバレーを始めた選手もいる中で、よく戦っていると思います。今後も、バレーと勉学と、そして友情作りに切磋琢磨してほしいです。



高校3年生へ卒業記念品を贈りました

明治高校バスケットボール部 OB・OG会

バスケットももっとやりたくない?
バスケットボール部OB・OG会 チーム結成!!
今年もOB・OGによるチームで千代田区の大会に参加いたします。



明治のバスケットでテッパン目指そうぜ!

参加希望の方はOB・OG会 副会長 山下康彦までご連絡ください。
yayamash@gmail.com

明治高校バスケットボール部ホームページにて
現役の試合速報やOB・OG会の活動を
リアルタイムで発信中!



明治中学・高校水泳部OB会

明水会

会長 高橋 直哉(S51年卒)

見心会

明治高校剣道部OB・OG会

会長 鈴木 幸男 会計 須志原法和
副会長 木村 茂 監督 中山 将
幹事長 羽田 郁雄 助監督 伊藤 直孝

祝 第59回総明会総会・懇親会
チャレンジ 紫誠会

明治高校ソフトテニス部OB・OG会

会長 山形 厚夫(昭和48年卒)

吹奏楽班OB・OG会 副会長 深井 重男 平成2年卒

2020年1月26日(日)昭和女子大学・人見記念講堂に於いて、第61回定期演奏会が開催され、演奏会終了後に場所を調布駅前の中華料理店へ移してOB・OG会の総会ならびに懇親会が開催されました。それから3年間と半年も、校歌を歌うことができない日常が訪れるとは、まだギリギリ分かりませんでした。直後の2月初旬に開催された高3卒業生保護者の追い出しコンパで乾杯の発声をした際は、テレビからの怪しいニュースもあって私は一足先に「マスク」姿になりました。

その間、この会報でもお馴染みの、世界的なホルニストである福川さんを中心に、こちらまた会報に登場している甘粕さんやNHK等の協力で「管楽器演奏時の飛沫」についての検証をして頂いたり、学校に寄贈する消毒用のアルコールを酒屋に探してみたり、吹奏楽連盟のコンクール大会が中止になったり、再開しても観客は保護者のみだったり、定期演奏会の会場として御世話になっている人見記念講堂が改修工事使えなかったり……、世の中、本当に色々な事が起きました。

そんな未知の恐怖・混乱の中にあっても、現役後輩たちは、遅く水面下で頑張っておりました。この2023年8月11日に大編成の部門にて、14日には小編成の部門にて、それぞれ吹奏楽コンクールに出場し、両チームとも金賞を受賞されました。色んな不利が、どの学校にもあるんです。それを何とか跳ねのけて、本当に良い演奏してくれた後輩達を誇りに思い、嬉しい時間でした。音だけではなく、空間がキラキラと輝いていました。

さて、私たち卒業生は何をしていたのでしょうか。もちろん定期演奏会の裏方やコンクール大会での楽器運搬の手伝い等はしておりましたが、通常の活動は全面的に停止しておりました。今後は活動を再開させ、後輩への援助を本当に微力ながら継続していかなければなりません(且つ世代交代、+女性リーダーの登場)。

顧問・恩師の鈴木教頭先生も昨年は還暦コンサートが開催されましたが、指揮する背中が、やや丸みをおびてきたかしら。終活などと言わず最後に一花咲かせて欲しい。もう数年後には新しい先生に交代するという現実、物凄く寂しいですが、また新しい時代の幕開けは楽しみでもあります。兎にも角にも、現役後輩生徒あってこそその母校ですので、今後とも温かく見守って参りたいと思います。

明雪会 スキー部OB会

会 長 沼田 哲明(昭50年卒)
副 会 長 岡本 雅仁(昭51年卒)
名譽会長 五十嵐公二(昭54年卒)
若松 弘昌(昭39年卒)
堀 眞壽(昭46年卒)
顧問 佐藤 健一(昭31年卒)
大出 育男(昭31年卒)
藤井 英一(昭32年卒)
山田 和孝(昭36年卒)
小山 雅司(昭37年卒)
井上 進治(昭38年卒)
戸張 毅(昭47年卒)
服部 憲一(昭50年卒)
監督 菅野 栄一(昭55年卒)
事務局 狩野 智雄(昭56年卒)
鳴海 浩樹(昭57年卒)
深谷 剣(昭62年卒)
中澤彰次郎(昭62年卒)
鍋木 祥介(昭63年卒)
浅倉 太明(昭3年卒)
印田 誠(昭10年卒)
ゴルフ担当 富沢 康弘(昭3年卒)

がんばりました!!
関東大会出場 男子5名
女子2名

歴史研究部OBOG会

祝 第59回総明会総会 がんばれ 紫誠会

会 長 鴨下 裕彦(昭和56年卒) 事務局 渡辺 隆之(昭和59年卒)
副 会 長 白畑 尚志(昭和56年卒) 会 計 土田 正昭(昭和61年卒)
副 会 長 安達 俊幸(昭和57年卒) 事務局 山下 征隆(昭和63年卒)

硬式野球部OB会 明球会

会 長 一泉二郎 (昭和51年卒)
事務局 染谷貴男 090-3205-9735

祝 第59回総明会 総会・懇親会

吹奏楽班OB・OG会

会 長 齊木麻州男 (昭和56年卒)

祝 第59回総明会総会、懇親会開催

明治高校マンドリン部 OB・OG会

祝59回 総明会総会・懇親会

MEIJI UNIVERSITY GOLF CLUB
明治大学体育会ゴルフ部

Instagram meiji_golfteam

監督 **榎本剛之** (平成2年卒)

祝 第59回総明会総会 明治高校ハレー部 OB・OG会

顧問 山中禎郎先生

会 長 石田元伸(昭51年卒)

副 会 長 岩崎 広人(昭57年卒)
副 会 長 岡永 健二(昭44年卒)

事務局 長 樋田 哲次(昭52年卒)
事務局 長 熊澤 正幸(昭54年卒)

役員 安藤 信夫(昭56年卒)
加藤 裕司(昭58年卒)
山本 直之(昭58年卒)
阿部 徹也(昭11年卒)

ヤマダ大感謝祭

4月の第4土曜日

第11回は令和6(2024)年4月27日(土)開催予定
楽しい企画を用意して皆様のお越しをお待ちしております。

お問合せ先 三谷 知弘(平成6年卒 隆明会) mitanin.nin@gmail.com
藤田 央(平成7年卒 紫縁会) fujita.hss@gmail.com

大正13年創業。ご要望の建築資材を、タイムリーに。
オオモリ・マテリクスは、お客様に「信頼」をお届けしています。

株式会社オオモリ・マテリクス
代表取締役 大森清嗣(長男 大森貴之 平成21年卒 野球部OB)

本 社 〒101-0023 東京都千代田区神田松永町18番
TEL 03-3253-9411 FAX 03-3253-9418
営業本部 〒135-0053 東京都江東区辰巳2丁目3番1号
TEL 03-5534-7700 FAX 03-5534-7708

祝 第59回総明会総会・懇親会

地理研究部 OB・OG会

11月18日(土)地理研OB・OG会
総会を開催します
連絡先(事務局・和田)
yasunobu@meiji.ac.jp

祝 第五十九回総明会総会・懇親会

図書班 OB・OG会

連絡先 平田 幸彦
TEL: 03-3589-0687
連絡先 大西 静士郎
TEL: 090-2243-2135

SKC 三共化成株式会社

常務取締役 **森平伊織**
平成7年卒(紫縁会)

〒170-0013 東京都豊島区東池袋三丁目21番18号
E-MAIL: i.morihira@sankyokasei.or.jp

千賀貴生公認会計士事務所

千賀 貴生 平成7年卒 紫縁会 (JRC・IAC OB)

〒150-0043
渋谷区道玄坂 1-9-4 ODA ビルディング 3 階
080-3367-6652 takao.senga@ms01.jicpa.or.jp

すべてを突破する。

TOPPAN!!!
TOPPAN

小林 義典(昭和53年卒) 笠原 謙介(昭和58年卒) 山本 伸幸(昭和60年卒) 永井 聡(昭和63年卒)
定谷 正春(平成元年卒) 今泉 仁(平成2年卒) 山本 洋貴(平成5年卒) 水野 泰博(平成8年卒)
竹村 圭史(平成12年卒) 木村 啓(平成15年卒) 新藤 良亮(平成18年卒) 川村 実穂(平成23年卒)
中島 多朗(平成26年卒)

TOPPAN株式会社 <https://www.toppan.co.jp/>

令和5年度会計報告

総明会 令和4年度 一般会計報告

(自) 令和4年4月1日～(至) 令和5年3月31日

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	18,809,014 円	会議費	534,310 円
新入会員入会金	2,780,000 円	交流費(学校、他)	746,549 円
新入会員終身会費	4,170,000 円	会報発送保管費用	1,992,807 円
学年会費	990,000 円	事務通信費	38,707 円
雑入(寄付、利息他)	500,443 円	各委員会活動費	1,166,661 円
		基金へ組入れ	0 円
		次年度繰越金	22,770,423 円
合計	27,249,457 円	合計	27,249,457 円

総明会 令和4年度 基金会計報告

(自) 令和4年4月1日～(至) 令和5年3月31日

基金区分	令和3年度末残金	令和4年度増減額	摘要	令和4年度末残金
事業遂行基金	15,000,000 円	0 円		15,000,000 円
財政基盤基金	11,200,281 円	0 円		11,200,281 円
合計	26,200,281 円	0 円		26,200,281 円

上記のとおり報告致します。

令和5年3月31日 会長 井家上 哲史 会計 田中 重幸

上記のとおり報告致します。

令和5年6月4日 監事 中河 孝樹 監事 狩野 智雄

総明会 令和5年度 一般会計予算(案)

(自) 令和5年4月1日～(至) 令和6年3月31日

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	22,770,423 円	会議費	706,000 円
新入会員入会金	2,780,000 円	交流費(学校、他)	1,460,000 円
新入会員終身会費	4,170,000 円	会報発送保管費用	2,455,000 円
学年会費	930,000 円	事務通信費他	240,000 円
雑入(会議費、他)	500,000 円	各委員会活動費	2,196,800 円
雑入(寄付金・利息)	10,000 円	基金へ組入れ	0 円
		次年度繰越金	24,102,623 円
合計	31,160,423 円	合計	31,160,423 円

総明会 令和5年度 基金会計予算(案)

(自) 令和5年4月1日～(至) 令和6年3月31日

基金区分	令和4年度末残金	令和5年度増減額	摘要	令和5年度末残金
事業遂行基金	15,000,000 円	0 円		15,000,000 円
財政基盤基金	11,200,281 円	0 円		11,200,281 円
周年事業準備金	26,200,281 円	0 円		26,200,281 円

第58回 総明会 特別会計報告

(自) 令和4年4月1日～(至) 令和5年3月31日

収入の部		支出の部	
総会懇親会収入	818,000 円	総会懇親会関係費	2,409,096 円
寄付広告収入	5,418,000 円	会報関係費	2,843,851 円
総明会より助成金	191,065 円	運営関係費(就活会含)	1,174,118 円
合計	6,427,065 円	合計	6,427,065 円

令和5年度 総明会活動報告

令和5年度 総明会 役員一覧

(敬称略)

委員会・役職	年 卒	氏 名	委員会・役職	年 卒	氏 名
名誉会長	昭和36年	向殿 政男	広報委員会 委員長	昭和57年	関川 一浩
名誉顧問 明治大学理事長		柳谷 孝	ホームページ総括 担当理事	昭和59年	島村 武史
名誉顧問 明治大学学長		大六野 耕作	会報・M発刊総括 担当理事	平成2年	遠藤 克彦
顧問 明治高校校長	昭和51年	井家上 哲史	会報構成編集 副委員長	昭和62年	高橋 雅之
顧問	昭和29年	山浦 晟暉	広報DATA管理 副委員長	平成2年	石渡 浩司
顧問	昭和32年	山崎 敬生	ホームページ 副委員長	平成3年	山口 一郎
顧問	昭和41年	尾島 育四郎	寄付広告編集 副委員長	平成4年	木下 泰之
顧問	昭和43年	佐久間 洋一	学校担当 副委員長	平成5年	小岩井 賢一
顧問	昭和44年	服部 雄二	幹事学年指導 副委員長	平成7年	櫻井 勝也
顧問	昭和44年	関谷 芳久	M編集 副委員長	平成23年	三浦 直人
会長	昭和50年	山崎 秀樹	企画委員会 委員長	昭和54年	志村 和哉
副会長 会長代行	昭和59年	平野 一哉	チャリティゴルフ 担当理事	平成元年	小柳 貴裕
副会長 会長代行	昭和56年	衛藤 雅一	明朗会 担当理事	平成2年	今泉 仁
専務理事	昭和50年	近藤 敏彦	チャリティゴルフ 副委員長	昭和63年	安川 琢哉
常務理事	昭和59年	田中 重幸	明朗会 副委員長	平成2年	堀江 健司
会計	昭和61年	土田 正昭	組織委員会 委員長	平成4年	荘司 康夫
事務局長	昭和63年	尾崎 博之	法曹部会 担当理事	平成元年	福島 維規
副事務局長	昭和60年	渡辺 智郎	副委員長	平成8年	酒井 康生
副事務局長			副委員長	昭和58年	高橋 浩
			副委員長	平成元年	村嶋 健児
			副委員長	平成元年	瀧 慎一郎
			副委員長	平成2年	長谷川 剛央
			副委員長	平成7年	遠藤 智史
			副委員長	平成2年	深井 重男
			副委員長	昭和61年	野津 真男
総務委員会 委員長	平成元年	嶋田 剛久	総務委員会 委員長		
副委員長	平成2年	高山 剛毅			
副委員長	平成4年	有森 毅			
副委員長	平成4年	牧野 英太郎			
監事	昭和44年	中河 孝樹			
監事	昭和56年	狩野 智雄			

※1 名簿委員長の後任者はしばらく保留、その間は事務局預かりとする。

令和5年度 総明会 評議員一覧

同期会

卒業年	名称	氏名	氏名
昭和24年		内藤 功	
昭和26年	猿楽会	熊井 実	
昭和27年	明高会	米山 耕右	
昭和28年	明窓会	戸田 一郎	佐藤 欣生
昭和31年	明楽会	佐藤 健一	大出 育男
昭和32年	明治会	太田 喜久	
昭和33年	三三会	藤田 義茂	希代 章
昭和34年	旧雨会	秋山 義昭	山田 和孝
昭和36年	明駿会	加藤 眞義	石井嘉一郎
昭和37年	三七会	福島 啓充	関戸 淳一
昭和38年	二年に一会	渡辺 昭仁	
昭和39年	三九会	佐藤 弘	
昭和40年	明優会	阿部 正行	大関 清人
昭和41年	41明友会	廣瀬 準	菊本 哲也
昭和42年	M41	伊藤 謙一	
昭和43年	紫誦会	志村 一夫	小田嶋保男
昭和44年	男坂倶楽部	寺田 康夫	薬谷 豊
昭和45年	獅子の会	比留間竹郎	上野 隆史
昭和46年	明潮会	木村 茂	金子 敏一
昭和47年	四七四七同志会	戸張 毅	内田 茂
昭和48年	波の会	海老根一介	雨海 重明
昭和49年	翼明会	佐藤 眞弘	大前 実之
昭和50年	明紫会	三森 勲	町田 純一
昭和51年	明々会	小林 祥悟	島田 一
昭和52年	男子校根性組	佐藤 大英	有田 幸訓
昭和53年	紫友会	加藤 裕之	竹越 利之
昭和54年	明誠会	荒井 信之	熊倉 章雄
昭和55年	紫魂会	吉口 市郎	渡辺 裕之
昭和56年	明翔会	寺村 一義	蓬田 裕一
昭和57年	明曉会	岩崎 広人	田中 幹浩
昭和58年	明輪会	山田 寿一	高橋 浩
昭和59年	明心会	伊藤 稔	渡邊 文夫
昭和60年	麗組会	和田 直弘	矢澤 徹
昭和61年	新世輝	栗本 宜長	高橋 誠
昭和62年	明猿会	赤岩 大輔	中澤彰次郎
昭和63年	昭和戊辰乃会	保坂 紀宏	松田 智之

卒業年	名称	氏名	氏名
平成元年	平成改元会	横島 高之	杉山 純也
平成2年	明愛会	大崎 裕和	神保桂一郎
平成3年	明仁会	山口 一郎	斎藤 直宏
平成4年	快汗、どすこい塾	小畑 啓	福田 浩茂
平成5年	明鐘会	安藤 高利	長野 吉克
平成6年	隆明会	三保谷健介	熊木 達朗
平成7年	紫緑会	藤田 央	金子 敦史
平成8年	紫誠会	宮嶋 優光	三村 具永
平成9年	紫雲会	小谷 健志	香川 満洋
平成10年	紫98俱	秋山 光徳	平田 健
平成11年	明哲会	石川 一仁	戸邊 寛
平成12年	明瀾会	玉木万理夫	保科 大輔
平成13年	明治21	大橋 弘頌	岡庭 朋威
平成14年		上原 康仁	下田 良征
平成15年		大川 康介	武 雄一郎
平成16年		杉田 将平	徳竹 正憲
平成17年		室井 純	荒川 佳史
平成18年	白雲会	山崎 裕貴	角田 隆悟
平成19年		横倉 光輝	大竹 惇
平成20年		渡辺 圭	早川 慎吾
平成21年		加藤 敦	大森 貴之
平成22年	明雄会	亀屋 将紀	佐藤亨太郎
平成23年	共楽会	平田 裕貴	三浦 直人
平成24年		三浦 彩	市川 陸
平成25年		師岡 忠寛	押田 華穂
平成26年		岡田 尚也	柴田加菜子
平成27年		赤坂 菜摘	渡邊 直人
平成28年		田勢 也子	少武 光
平成29年		佐藤 陸	小栗 未琴
平成30年		今井 紗妃	山田 崇人
平成31年		染谷 早咲	関口 哲平
令和2年		千鳥 紗英	浦山 和之
令和3年		中村 勇太	岩崎 夏音
令和4年		蓮池 龍慈	井上 朝陽
令和5年		香阪 成洗	信田悠里加

班クラブOB・OG会

名称	氏名
生徒会本部	
アイスホッケー愛好会(明氷会)	
J R C	横谷 昌明
柔道部	小川 洋一
卓球部(明卓会)	
新聞開班	西山 光彦
地理研究部	堀井 雅俊
フェンシング部	中村 信也
化学部	森 八一
応援指導班	廣野 宏士
硬式野球部(明球会)	徳古 俊之
スキー部(明雪会)	岡本 雅仁
物理部(明物会)	上野 雅宏
図書班	大西静士郎
剣道部(見心会)	羽田 郁雄
バレエ部	樋田 哲次
囲球部	田島 弘貴
庭球部	奈良部利昭
吹奏楽班	齊木麻州男
放送班	宮田 健
バスケットボール部	木戸 基満
マンドリン部	
水泳部(明水会)	芳澤 徹
歴史研究部	山下 征隆
サッカー部	大室 智
陸上競技部	櫻井 勝也

評議員の変更、連絡先の変更等ございましたら、総明会事務局までご連絡を頂きますようお願いいたします。

令和5年度活動報告

総明会 専務理事
衛藤 雅一

昨年11月に14年ぶりに母校で総会・懇親会が開催されて以降、新型コロナウイルスが与える社会生活への影響も大きく変わってきました。5月8日からは感染症法上の位置づけも引き下げられ、一気にコロナ禍以前の状況に戻りつつあります。

総明会活動も同様に徐々に平常時に戻りつつある1年となりましたが、大きな変化の年ともなりました。2023年4月から井家上会長が母校校長に就任されたため任期途中で退任され、副会長による会長代行という運営体制となりました。

対外的な活動では5月の明大中野高校校友会「武陵会」懇親会、6月のPTAのOB会「白駿会」総会懇親会への本部役員出席と他団体交流が再開いたしました。

学校関係では卒業式、入学式も平常に戻り会長以下役員が出席し、7月には昨年に引き続き高校3年生のPTAの皆様に総明会活動の理解を深めていただくための説明会を開催いたしました。また夏期部活動へのスポーツドリンク等飲料の差し入れも行い、9月紫紺祭での総明会ブース展示も再開予定です。

内部活動では2月に3年ぶりに顧問会が開催され、決算期の変更準備など総明会

の運営に対し貴重なご意見をいただきました。また、長きにわたり総明会活動にご尽力をいただいた安藏校長先生の退任慰労会も開催致しました。3月には、2022年に逝去された吉田耕太郎顧問のお別れの会が開催され、5月のチャリティーゴルフではパーティーも再開いたしました。7月には評議員・班クラブOB・OG懇親パーティーも再開し、9月の明朗会は会食とプロ野球観戦で実施予定です。

本年度幹事学年紫紺会は、「再会・再開」誠、明治の人なり！」のテーマのもと総会・懇親会に向け準備を進めております。6月には昨年の紫紺会企画を引き継いだ駅伝企画復路版が開催され、昭和50年卒から平成11年までの世代の中から7世代で襷をつなぎました。9月には就活会も開催されました。

今年度は、会長・副会長の改選期、またこの間の課題でありました決算期の変更についてもご審議をいただく大切な総会となります。お一人でも多くの皆様にご出席いただきますようお願いいたします。

今年度は、会長・副会長の改選期、またこの間の課題でありました決算期の変更についてもご審議をいただく大切な総会となります。お一人でも多くの皆様にご出席いただきますようお願いいたします。

広報委員会 活動報告

広報委員会 委員長
関川 一浩

新型コロナウイルス感染症も5月に入り「5類感染症」へ移行され、委員会の活動も従来の活動を再開し、「紫紺の詩」「M」「ホームページの運営」を柱に活動をしております。

「紫紺の詩」発刊活動

毎年幹事学年活動テーマを中心に編集活動を行っておりますが、今年度の幹事学年「紫紺会」は、「再会・再開」誠、明治の人なり！」をテーマに掲げ特集企画記事を組んでおります。昨年同様に「特集企画」を立ち上げ会員皆様に楽しんでいただけるよう取材や記事作成に奮闘しております。また、昨年の幹事学年「紫紺会」の発案による新たな試みのデジタル化やインターネットを活用した動画企画にも引き続き取り組んでおります。コロナも落ち着いてきており、対面活動が再開された幹事学年の意気込みも感じながら最後まで是非目を通してください。11月25日(土)開催の総会懇親会の1ヶ月前には会員皆様のお手元へお届けさせていたたくように活動中です。

「M」発刊活動

若手会員の皆様にも総明会活動を理解していただけるような内容で活動を行っております。遠藤担当理事のサポートの下、平成23年卒から平成31年卒までの13人(林田こずえさん、高橋凌士さん、三浦直人さん、朝倉貴紀さん、土屋弦さん、岩田澄夏さん、坂本駿太さん、塩出研史さん、垣日菜子さん、高波菜生さん、井畔杏里紗さん、橋本大輝さん、小林麻衣さん)が企画から編集まで行っており、今年度はコロナ禍でこの数年出来ていなかった対面インタビューや対面座談会などを企画しております。例年通り「紫紺の詩」に同封させていただき予定です。



Soumei Magazine のトップページ

最後にになりましたが、取材協力をしていただきました皆様、各OB・OG報告のご寄稿、インタビュー情報提供にご協力をいただきました会員の皆様、並びに学校関係者各位に御礼を申し上げますとともに、引き続きご協力をお願いいたします。

「ホームページ」の運営
島村担当理事を中心に、総明会活動、現況等をタイムリーに情報発信しております。また昨年より総明会会報連動サイトを「SOUMEI MAGAZINE」を立ち上げ、会報のコンテンツに連動した動画等をご覧になれます。

総会委員会 活動報告

総会委員会 委員長
嶋田 剛久

令和4年度の活動も、令和3年度及び令和2年度同様、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受ける中、評議員の皆様にもご意見を伺い、理事会でも議論を重ね、社会情勢を鑑み、飲食を伴わない懇親会の実施を総会後に検討し、3年ぶりとなる第58回総会・懇親会を令和4年11月13日(日)、母校の明治高等学校・明治中学校の鶴澤総明ホールにて開催されましたこと、総会委員会と致しまして、ご参加頂きました皆様方に厚く御礼申し上げますと共に、幹事学年「紫紺会」の企画運営、心より感謝申し上げます。

コロナ禍の中、運営形態が完全に決まるまでに時間を要し、そこから会場を再度見直すなど厳しい運営を迫られました。藤田実行委員長、金子式典委員長及び式典委員長を中心に幹事学年「紫紺会」の協力を得て滞りなく懇親会を行えたことは大きな歩みだと思っております。

本年度、我々総会委員会には、昨年の幹事学年「紫紺会」から藤田委員、金子委員、草間委員、石田委員が新たに加わっており、分科会での意見交換や、定例会で幹事学年をサポートしています。

本年度幹事学年の「紫紺会」は現在「再開・再開」誠、明治の人なり！」をテーマに

総務委員会 活動報告

総務委員会 委員長
深井 重男

評議員会につきましては、紫紺館の会議室利用は再開されたものの、予約開始時点で既に大学の枠で埋まっております。また無償提供が再考されている現状にて、いま暫くは御茶ノ水近辺の貸会議室も併用していかなくてはならない状況でございます。

評議員の皆さんには御不便をおかけ致しますが、開催当日は会場お間違いないようお願いいたします。

さて、年度に関する変更には先駆けまして、評議員会は5月21日を第1回目として御茶ノ水駅前にある貸会議室「ワイム御茶ノ水・ルームB」にて開催されました。

- 第2回・・・2023年10月21日(土) 17時～(ワイム御茶ノ水・ルームA)
 - 第3回・・・2024年2月3日(土) 17時～(紫紺館 S3・S4)
 - 第4回・・・2024年3月23日(土) 17時～(紫紺館 S3・S4)
- 以上を予定しております。

総務委員会は、こちらの評議員会の案内と、当日の受付から議事録の作成迄を担当しております。評議員の皆さんの多くの出席をお待ちしております。なお、各種案内や報告につきましては近い将来、紙媒体の縮小や電子ファイル・メール・ホームページの活用への

同期一丸となって頑張っております。

本年の総会・懇親会は11月25日(土)第二ホテル東京にて開催いたします。

4年ぶりの飲食を伴う懇親会の開催にあたり、急激な物価上昇や宴会需要の急増等により、会場探しに苦戦を強いられましたが、紫紺会の団結力により、4年ぶりの再会・再開にふさわしい会場を探ることができました。幹事学年は同期と共に知恵を絞りながら、ご参加いただく皆様楽しんでいただける企画を考えております。一人でも多くの総明会会員の皆様に総会・懇親会会場へ足をお運びいただくように心よりお願い申し上げます。幹事学年共々、お待ちしております。



移行を、個人情報に関する問題等もクリアしながら、少しばかり時間をかけて進めて参ります。その節は御理解の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。

なお、7月1日(土)には紫紺館内の椿山荘にて、4年振りに「学年評議員、班クラブOB・OG会評議員合同懇親会」が開催されました。こちらも総務委員会のメンバーで開催までの準備を重ねて参りました。御来賓の井家上校長先生や元谷先生、総明会の理事会メンバーも含む41名様を迎え盛大に開催され、土田事務局長の司会・進行で皆さん楽しいひとときを過ごされましたこと御報告申し上げます。



企画委員会 活動報告

平成8年卒 紫誠会

原田 崇

コロナ禍により3年ぶりに表彰式・懇親会も開催する、通常開催の第27回総明会チャリティゴルフ大会が、5月14日(日)、千葉県茂原市の「ムーンレイクゴルフクラブ茂原コース」にて盛大に開催されました。途中で雨予報という中でスタートでしたが、最後まで心地よい気候の中での絶好のゴルフ日和となりました。恩師の先生方4名を含む、総勢101名にご参加いただき、非常にたくさん「明高ゴルフ」たちの集いの場とすることができました。私の拙い司会の中ではございましたが、表彰式・懇親会も大いに盛り上がりを見せ、最後に全員でマスク無しでの校歌斉唱は鳥肌が立ち、それは感動の一幕でした。

競技は「新ペリア方式」で行われ、例年通りの「個人戦」「大名人戦」「名人戦」「学年・班、クラブ対抗戦」を賭けての激しい争いが繰り広げられました。結果は「個人戦」宮島賢氏(闘魂会・昭和60年卒)、「大名人戦」2年連続で「佐藤健一氏(明楽会/昭和31年卒)」、「名人戦」輪座克彦氏(獅子の会・昭和45年卒)、「学年・班、クラブ対抗戦」こちらも2年連続で「闘魂会・昭和60年卒」がそれぞれ優れた成績にて優勝されました。優勝された皆様、誠にめでたくございます。またそれ以外にも様々な賞品をゲットされた皆様、おめでとうございます。

幹事学年からは私を含めて6名が初めてプレイ参加し、3名が手伝いで参加させていただきました。私がドラゴン賞を頂戴した他、幹事学年でブービー賞、ブービーメーカー賞も取つてしまいました。まだまだ修行が足りないようです。それでも、このゴルフ大会の準備から本番までの日々を通じて改めて明治高校の結束の強さ、そして我々後輩を思い遣っていたただける先輩方のありがたさを実感しました。ゴルフ場の受付横では、ご寄付のお願いと、ささやかながら返礼の品を準備させていただきましたが、先輩方からは多大なご厚志とともに、暖かな応援のお言葉をたくさん頂戴し、幹事学年一同として改めて御礼申し上げます。

最後になりましたが、今年度のチャリティゴルフ大会開催に向け多大なご協力をいただきました皆様、本当にありがとうございました。大会に際し、各種ご協賛ならびに商品のご提供をいただいたOBの皆様や各企業様には、総明会企画委員会を代表してお礼申し上げます。大きな盛り上がりを見せた第27回総明会チャリティゴルフ大会ですが、来年の第28回大会においてもたくさん「明高ゴルフ」達に集まっていただけますようよろしく願います。今年度幹事学年である我々紫誠会一同もしっかり次年度幹事学年に引き継いでまいります。ありがとうございました。

企画委員会 活動報告

企画委員会 担当理事

今泉 仁

2022年9月22日(木)19時より3年振りに「明朗会」が開催されました。今回の「明朗会」は、前回(2017年)開催時に大好評であった、落語鑑賞会を企画しました。

出演者は、立川志獅丸さんと立川がしらさんです。志獅丸師匠は、明治高校OBで有り、落語家生活20周年、そして昨年度総明会幹事学年(平成7年卒・紫誠会)でも有ります。また、立川がしらさんも明治大学の卒業生です。残念ながらコロナの影響により、恒例の懇親会は出来ませんでした。60歳以上の大先輩23名を含め合計45名に参加頂き、会場の日比谷コブベシオンホールは、皆さまの笑顔とマスク越しの笑い声が響き渡っていました！コロナによる自由な行動が制限されて来たうづぶんを、大いに晴らすとともに、久々の同窓生との再会の機会となりました。最後には、全員でマスクを取つての集合写真を撮つてお開きとなりました。これも皆々様の協力、ご支援の賜物と思っております。企画委員会を代表し、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

また、今回も多くの方からご寄付を頂きましたので、この報告させていただきます。明楽会様(昭和31年卒)、比留間竹郎様(昭和45年卒)、近藤敏彦様(昭和50年卒)、井家上哲史様(昭和51年卒)、大西静太郎様(昭和52年卒)。

この度は、過分なるご支援を頂き、誠に有難うございます。今後も「明るく朗らかな」会を企画して参りますので、ご支援ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。



【学年・班、クラブ対抗戦】優勝「闘魂会・昭和60年卒」



【大名人戦】優勝 佐藤健一氏(明楽会/昭和31年卒)



【名人戦】優勝 輪座克彦氏(獅子の会・昭和45年卒)

		敬称略						
	氏名	卒業年	OUT	IN	GROSS	HDGP	NET	
個人戦	優勝	宮島 賢	闘紺会	38	36	74	3.6	70.4
	準優勝	藤倉 泰徳	闘紺会	41	37	78	6.0	72.0
	3位	尾崎 博之	昭和戊辰乃会	43	39	82	9.6	72.4
	ベスト	宮島 賢	闘紺会	38	36	74		
名人戦	優勝	輪座 克彦	獅子の会	48	46	94	21.6	72.4
	準優勝	秋山 勝光	男坂倶楽部	44	45	89	14.4	74.6
	3位	望月 昇	男坂倶楽部	39	43	82	7.2	74.8
	氏名	卒業年	OUT	IN	GROSS	HDGP	NET	
大名人	優勝	佐藤 健一	明楽会	48	48	96	21.6	74.4
	準優勝	山田 伸夫	恩師	50	51	101	24.0	77.0
	3位	大出 育男	明楽会	57	56	113	32.4	80.6
	卒業年	代表選手名			NET			
学年対抗戦	優勝	闘紺会 M	宮島 賢	215.8				
			藤倉 泰徳					
			平林 康稔					
	準優勝	明愛会	小山 和久	227.8				
			神保 圭一郎					
			斎藤 康弘					
3位	男坂倶楽部 M	秋山 勝光	228.0					
		望月 昇						
		栗田 茂						

寄付ご報告

明楽会 様 金一封 近藤 敏彦 様 金一封
 尾島育四郎 様 金一封 鴨下 裕彦 様 金一封
 関谷 芳久 様 金一封 平野 一哉 様 金一封
 比留間竹郎 様 金一封 堀 眞壽 様 グッズ
 井家上哲史 様 金一封 岩崎 広人 様 賞品
 山崎 秀樹 様 金一封

学校チャリティー金額 11万円



【個人戦】優勝 宮島賢氏(闘魂会・昭和60年卒)

組織委員会 活動報告

組織委員会 委員長

福島 維規

新型コロナウイルスを潜めて暫く経ち、そろそろマスクのない生活をした、と感じているのは私だけではないと思います。このような状況のなか、組織委員会の活動も対面できるところようになってきました。昨年11月には、紫誠会(2022年度幹事学年)主催による就活会を3年ぶりに対面で行うことができました。総会・懇親会が飲食禁止だったため、総会等とは別日程、別会場での開催となりましたが、フェイスブックの活用や人事のフロによる解説、パネルディスカッションを盛り込んだメニューには、50名近くの学生が参加し、大変な盛り上がりを見せました。コロナ禍での就職意識の変化、就活の早期化からか、出席者の半分が大学2年生となりました。ご協力いただきました幹事学年の皆さん、講師役の若手社会人の皆様、本当にありがとうございました。

2月には、高田総明会オリエンテーションに井家上会長、土田事務局長、三浦さんに参加頂き、総明会の説明を行いました。コロナ禍で本来の活動ができなかった期間が長かたですが、総明会活動を認知してもらえたと思えます。

3月には、総明会新入会員歓迎会を駿河台のカフェにて行いました。卒業式の翌日ということもあり、前日はしゃきしゃき疲れた表情の方もおりましたが、20名の新総明会クラス幹事を歓迎し、最後は男坂で記念撮影をしました。久しぶりの開催でしたので準備不足ではありましたが、皆さん楽しんでくれました。これからも新しく大学に進学する皆さんがよりよい大学生活を過ごしていくた

めのお手伝いをしたいと思います。今年から法曹部会からも理事を選任することとなり、酒井理事に就任頂きました。これにより法曹部会との連携も密接になり、組織委員会の活動の厚みも増してくると思えます。法曹部会は模擬裁判や裁判傍聴を通じて法曹界への興味を作る活動を続けています。8月には法学部主催の法曹入門講座を選択した33名の高校生に模擬裁判の指導を行いました。予め用意された裁判のシナリオに沿って、裁判官役、検察官役、弁護人役に割り振られた生徒を弁護士が指導し、模擬裁判当日には、刑事裁判の流れについて講義を行いました。また10月には保護者向け、11月には生徒向けの裁判傍聴を開催しました。法曹志望や法学部進学予定の生徒、その保護者に参加頂き大変好評でした。2月には、高校3年生を対象に、インターネットに関する法律問題やアルバイトの注意事項といった身近な内容の講演を行いました。



さて総明会の定番のイベントとなってきました就活会ですが、今年は9月2日に紫紺館で開催いたします。9月という早期、初めての紫紺館での開催を予定しています。今は学生がどうすれば、就活生にクラスになるのか企画を練っております。紫誠会の皆さんが一生懸命企画を考えておられますので、学生の皆様奮ってご参加ください。組織委員会はこれからも若手のOBの皆さんのプラスになるイベントを考えていきますので、引き続き協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

名簿委員会 活動報告

副事務局長(名簿担当)
尾崎 博之

名簿委員会は、毎年会員の皆様へお届けしております会報「紫紺の詩」の発送をはじめ、評議員会やゴルフ、明朗会等への宛名シール、情報の提供を行っております。

名簿委員会は昨年より事務局の管轄となり、名簿担当として副事務局長の尾崎が、チャリティーゴルフ、会報の寄稿依頼、会長及び副会長選出用資料送付の宛名シールの発行、名簿の内容変更連絡に対する名簿の修正、本年度高校を卒業した新入会員のデータの名簿へ追加などの業務を行ってまいりました。5月からはコロナ感染症が5類に引き下げられ、総明会においても昨年までできなかった班クラブOBORG会、明朗会も行われる予定ですので、そのラベル発行も行っています。また、各学年の名簿管理から総明会名簿のデータとの突合せも行っており、随時名簿の更新を行っております。各学年、班クラブOBORG会において名簿のアップデートをご希望される場合、代表の方からご連絡をいただければ対応いたしますのでお声がけください。

会員の皆様には、ご自身のお引越し、同期の方の転居のご案内等の情報がございますらご一報ください。また、同期会の案内を出されます幹事の皆様においては、ご要望いただければ宛名シールを出力も有料になりますが対応致します(1回1000円)。

名簿は大切な個人情報ですので、これからもプライバシーポリシーのもと厳格な管理を心がけて参ります。引き続き皆様の協力をお願い致します。

住所変更・宛名シール出力等の連絡先
総明会副事務局長 昭和63年卒 尾崎博之
メールアドレス：hcozaki@cropozaki.com
FAX：03-5820-0742

※口頭での誤認防止のため、恐れ入りますが
 FAX、メールでのご連絡をお願いします。

※また、同期会の宛名シール出力は、1回1,000円
 となります。ご了承ください。

総明会(明治大学付属明治高等学校同窓会) 会則

第1章 総則

第1条 本会は、総明会と称する。

(目的)

第2条 本会は、会員相互の結束と親睦を図り、且つ母校のためにこれを賛助することを目的とする。

(事業及び会計処理)

- 第3条 本会は、前条の目的を達成するため次の事業を行う。
- 1 母校に対する賛助活動を推進すること。
- 2 会員名簿を整備、管理すること。
- 3 会報などの広報物を発行すること。
- 4 同期会の結成を助成し、奨励すること。
- 5 班部OB会の開催を助成し、奨励すること。
- 6 その他、本会の目的を達成するために必要なこと。

(事務局、所在地)

第4条 本会の事務を行うために事務局を設ける。

② 事務局は、明治大学付属明治高等学校内に置く。

第2章 会員

(会員資格)

第5条 本会は、旧制、新制明治中学校、明治

寄付金 協力者一覧 (2023年8月20日現在)

個人寄付	総明会行事
金 十万円 平野 一哉 昭和59年卒	◎同期会・班クラブOBORG会等
金 五万円 山崎 秀樹 昭和50年卒	◎学校関係
金 五万円 近藤 敏彦 昭和50年卒	明治白駿会有志一同 金八万五千円
金 一万円 廣野 宏士 昭和47年卒	◎同期会・班クラブOBORG会等
岡本 雅仁 昭和51年卒	ヤマダ大感謝祭
二本 健司 昭和51年卒	放送班OB会
塚谷 昌哉 昭和54年卒	明水会
真野 大 昭和58年卒	歴史研究部OBORG会
赤岩 大輔 昭和62年卒	三七会(昭和37年卒) 金 五万九千円
	M41(昭和42年卒) 金 三万二千円
	明紫会(昭和50年卒) 金 十一万七千円
	明々会(昭和51年卒) 金 九万六千円
	明魂会(昭和57年卒) 金 十三万二千円
	明心会(昭和58年卒) 金 七万一千円
	新世輝(昭和61年卒) 金 七万円
	明猿会(昭和62年卒) 金 九万六千円
	昭和戊辰乃会(昭和63年卒) 金 九万円
	平成改元会(平成元年卒) 金 二十六万九千円
	明愛会(平成2年卒) 金 十六万九千円
	明仁会(平成3年卒) 金 二十二万円
	快汗、どすこい塾(平成4年卒) 金 八万五千円
	紫縁会(平成7年卒) 金 十七万四千円

第59回総明会 御寄付者一覧

金 十万円	平野 一哉	昭和59年卒
金 五万円	山崎 秀樹	昭和50年卒
金 五万円	近藤 敏彦	昭和50年卒
金 一万円	廣野 宏士	昭和47年卒
	岡本 雅仁	昭和51年卒
	二本 健司	昭和51年卒
	塚谷 昌哉	昭和54年卒
	真野 大	昭和58年卒
	赤岩 大輔	昭和62年卒

御礼

この度は第59回総明会総会及び懇親会開催、並びに会報誌「紫紺の詩」の発行にあたり、大変多くの皆様からご寄付及び広告掲載を賜り、誠にありがとうございます。深く御礼申し上げます。

本年は平成8年卒業の幹事学年である「紫誠会」メンバーにて、寄付、広告掲載をお願いさせていただきました。活動中は同窓の皆様にご迷惑やご心配をおかけする場面もあつたかと思われませんが、どうかご海容賜りますようお願いいたします。

本年は4年ぶりに卒業年ごとに多くの同窓会が懇親会を含む形で開催されました。各会へお邪魔させていただきましたと、皆様が同期との「再会」、「そして紫紺の絆である同窓会の「再開」を思う存分楽しんでおられました。その中で私たちが幹事学年は、様々な経験を持つ世代を超えた同窓の皆様にお会いすることができ、明治中学校・高等学校の懐の深さを改めて知る機会となり、またその学校の出身であることの誇りを持つことが出来ました。

次年度は平成9年卒業の「紫雲会」が幹事学年となります。引き続き、ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

最後に、明治中学校・高等学校並びに総明会の益々の発展と同窓の皆様のご健勝を祈念いたしまして、御礼の挨拶とさせていただきます。

紫誠会 寄付広告委員長
富田健太郎

び評議員会の承認を得て選任することができ。この場合は選任直後の総会において承認を得るものとする。

- ② 会長及び副会長以外の理事並びに監事(以下「会長選任役員」という)は、会員の中から、会長が選任する。会長選任役員は、選任後最初の評議員会の承認が得られなかったときは、選任されなかったものとみなす。これにより会長選任役員に欠員が生じたときは、会長は欠員のないようになり役員を選任しなければならない。
- ③ 専務理事、常務理事及び事務局長並びに会計は、副会長の同意を得て、会長が理事の中から選任する。
- ④ 役員の内任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- ⑤ 会長は、副会長の同意を得て、いつでも会長選任役員を解任することができる。これにより会長選任役員に欠員が生じたときは、会長は欠員の無いように直ちに役員を選任しなければならない。
- ⑥ 理事は評議員を兼務できない。

(理事会)

第10条 本会の会務の執行は、理事会がこれを決する。

- ② 理事会は理事をもって構成する。
- ③ 理事会は会長がこれを招集する。
- ④ 理事会の議長は、会長又は会長が指名したものがこれにあたる。
- ⑤ 理事会の議事は、出席理事の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。
- ⑥ 理事は書面により理事会の決議に加わることができる。
- ⑦ 監事は、理事会に出席し意見を述べることができる。

(会長等の職務)

第11条 会長は本会を代表し、会務を総理、

執行する。

- ② 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、あらかじめ会長が指名した順位にしたがひ会長の職務を代行する。
- ③ 専務理事は、会長の指揮のもとに会務を総括してつかさどり、かつ事務局を総括する。
- ④ 常務理事は、専務理事を補佐する。
- ⑤ 事務局長は、専務理事の指揮のもとに事務局を統括する。
- ⑥ 会計は、本会の会計及び財産の状況並びに会務の執行を行う。
- ⑦ 理事は、会務を分担する。

(監事の職務)

第12条 監事は、本会の会計及び財産の状況並びに会務の執行を監査する。

② 監事は、監査の結果を定時総会に報告する。

(名誉役員)

第13条 本会に名誉会長、名誉顧問及び顧問、相談役を置くことができる。

② 名誉会長、名誉顧問及び顧問は、本会又は母校に永年にわたり特別に功労のあつたもの内から理事会が推薦し、評議員会の承認を得て会長がこれを委嘱する。

③ 学校法人明治大学の総長、学長は、その在任中、顧問としてこれを推薦する。

④ 明治大学付属明治高等学校の校長は、その在任中、顧問をそれぞれ推薦する。

⑤ 相談役は、会務に永年にわたり功労のあつた者の中から理事会が推薦し、評議員会の承認を得て会長がこれを委嘱する。

第4章 総会及び懇親会

(総会の招集)

第14条 定時総会は毎年1回開催し、臨時総会が必要なあるときに開催する。

② 総会は、会長がこれを招集する。
 ③ 総会の招集は、本会が発行する会報に掲載し、もしくはその他の方法で会員に通知して行う。
 (総会の議事)

第15条 総会は、この会則に定める事項及びその他の重要な事項のうち理事会が提案し、評議員会が必要と認めた事項を総会における審議事項として決議する。
 ② 総会の議長は、会長又は会長の指名したものがこれにあたる。
 ③ 総会の議事は、出席会員の過半数でこれを決し、可否同数の時は議長の決するところによる。
 (懇親会の開催)
 第16条 懇親会は、会員の懇親を目的として毎年1回開催する。

② 懇親会の開催に関する事項は、理事会が決定し、評議員会の承認を得て、会長が会員に通知する。この通知は、総会の招集通知に準じて行う。
第5章 委員会
 (委員会の設置)
 第17条 本会は、第2条の目的の達成及び第3条の規定に掲げる事業の遂行のために必要な事項を調査、研究、審議し、または実施する機関として委員会を設けることができる。

- ② 委員会は、会則に定めるほか理事会の決議により設置する。
- ③ 委員会は、委員長1人及び委員2人以上をもって構成する。
- ④ 委員長は、理事会の承認を得て会長がこれを委嘱し、委員は、会員及び特別会員の中から会長の同意を得て委員長がこれを委嘱する。
- ⑤ 委員会は、委員長がこれを主宰する。
- ⑥ 委員長は、その就任と同時に理事となる。

第6章 評議員及び評議員会

(評議員)
 第18条 本会に、卒業学年毎に2人以内の評議員を置く。同期会は、同期会の会員のうちから評議員を選任して本会に届けるものとする。また、総明会に登録した班部OB会毎に1人の評議員を置くことができる。評議員を選任した場合は、本会に届けるものとする。

- ② 同期会が結成されていないか、もしくは同期会において評議員を選任できない事情があるときは、会長は、当該学年のために同学年の中から仮評議員を選任できる。
- ③ 総明会に登録すべき班部OB会が結成されていないか、もしくは班部OB会に評議員を選任できない事情がある場合は、評議員を置くことができる。
- ④ 同期会の評議員と班部OB会の評議員は兼任できない。

(評議員の職務)
 第19条 評議員及び仮評議員は、評議員会に出席するほか、本会の事務のうちその属する学年もしくは同期会及び班部OB会の関係で必要な事務を処理する。
 ② 評議員及び仮評議員は、適宜代行者を選任して評議員会への出席、その他の事務処理を代行させることができる。

- ③ 評議員会の議長は、会長もしくは評議員の中から会長が指名したものが

第10章 補則

(特別決議)

第28条 本会の会則の改正は、総会における出席会員の4分の3以上の多数による決議によらなければならない。

(届出)

第29条 会員は、氏名、住所及び職業を変更したときは本会に届け出るものとする。

- ② 同期会は、同期会員名簿及び役員名簿を本会事務局に届け出るものとする。
- ③ 班部OB会は、OB会名簿及び役員名簿を本会事務局に届け出るものとする。

附則

(経過措置1)

第1条 (年会費同期会)
 前回の会則の改正が施行された平成11年1月1日以前に会員となった者で構成される同期会(以下「年会費同期会」という)が納入する年会費については、次に会則改正のあるまで改正前の第7条の定めによるものとする。
 第2条 (年会費)
 同期会の納入する年会費は、第25条の定める経費に支弁する。

(経過措置2)

第1条 (年会費班部OB会)
 班部OB会は、本会を運営する費用に充てるための年会費を納入するものとする。年会費の額及びその納入方法は、評議員会で定める。
 第2条 (年会費)
 班部OB会の納入する年会費は、第

あたり、その進行は事務局長が行う。
 ④ 評議員会の議事は、出席評議員、仮評議員の過半数でこれを決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

第7章 同期会

(同期会)
 第21条 会員は、学年ごとに同期会を組織するものとする。

- ② 同期会は、同期会名簿を整備し、運営に関する準則を定めるものとする。
- ③ 同期会は、その選任した評議員の職務の執行を助けなければならない。
- ④ 同期会は、同期会の総会を開催したときは、本会に報告するものとする。

第8章 班部OB会

(班部OB会)
 第22条 会員は、在学中在籍した班部ごとに班部OB会を組織することができる。

- ② 班部OB会は、OB会名簿を整備し、運営に関する準則を定めるものとする。
- ③ 班部OB会は、その選任した評議員の職務の執行を助けなければならない。
- ④ 班部OB会は、OB会の総会を開催したときは、本会に報告するものとする。

第9章 会計

(会計の種類と会計年度)

第23条 本会の会計処理は、一般会計と特別会計に区分して行い、特別会計はこの会則に定めのある場合の他、理事会において特に定めた会計に関する会計処理、一般会計は特別会計を除いたすべての会計処理とする。

(施行期日)

この会則の改正は、平成18年12月3日より施行する。

(参考)

改正前第7条(年会費)
 同期会は、本会を運営する費用に充てるための年会費を納入するものとする。年会費の額及びその納入方法は、評議員会で定める。

総明会会長及び副会長選出規定

会則第9条1項に基づき、会長及び副会長の選出は本規程により行う。
 (選出委員会の設置、解散、委員の選出)
 第1条 会長及び副会長の選出を行う場合は「選出委員会」(以下委員会という)を設置する。

- ② 委員会は役員改選又は補充の時期に合わせて、十分な期間を考慮し、理事会が設置する。
- ③ 委員会の構成は、委員長1人、委員6人とする。委員の選出は理事会及び評議員会で各々3人とする。委員長は会長が指名したものがこれにあたる。
- ④ 委員会の解散は、総会において会長及び副会長が選出された時点とする。(会長、副会長の選出、承認について)

- 第2条 委員会は、会長及び副会長の選出にあたり、推薦及び立候補を受け、その者をもって候補者とする。
- ② 候補者の中より、会長及び副会長候補者を選出する。選出においては全員一致を原則とするが、定員に絞り込まない場合は、その状態で選出終了とする。
- ③ 理事会は、委員会より選出された候補者の承認を行う。
- ④ 評議員会は、理事会で承認された候

② 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。
 (基金)
 第24条 理事会は、本会の財政基盤を安定させ、また第3条に定める事業の遂行資金を形成するため基金を積立てる努力をしなければならない。

- ② 基金は、特別会計(以下「基金特別会計」という)で処理する。
- ③ 入会費、寄付金のうち理事会で基金に組入れることを決議したものと、並びに基金へ組入れることを目的とする寄付金(以下「特別基金」という)は、基金として基金特別会計に計上し、この会則に定めのある場合を除き支弁することはできない。

④ 基金は、財政基盤基金と事業遂行基金をもって構成する。
 ⑤ 基金への組入金金は、財政基盤基金の総額に満つるまで優先してこれに充当する。
 ⑥ 財政基盤基金の総額は、総会の決議により決定しもしくは変更する。この場合、第28条の定め(特別決議)を準用する。

- ⑦ 財政基盤基金は、原則として取崩すことができない。ただし、総会において承認を得た場合はこの限りではない。この場合、第28条の定め(特別決議)を準用する。
- ⑧ 基金のうち、財政基盤基金の総額を超える額を事業遂行基金とする。
- ⑨ 事業遂行基金は、第3条1項1号に定める事業もしくは理事会で決議した事業に支弁するため、理事会及び評議員会の決議によりこれを取崩し、当該事業のために支弁することができる。
- ⑩ 会長は、緊急に対処を要すると認められた事項(以下「緊急処理事項」とい

補者の承認を行う。

⑤ 評議員会において承認された会長、副会長は、総会の決議をもって、これを選任する。

(理事会の承認)
 第3条 委員会より選出された会長候補者が1名の場合、理事会において過半数の信任をもって承認されたものとする。
 ② 委員会より選出された会長候補者が2名以上の場合、理事会において投票を行い、最も得票数の多い候補者を会長候補者として承認する。

③ 委員会より選出された副会長候補者が3名の場合、理事会において過半数の信任をもって承認されたものとする。

④ 委員会より選出された副会長候補者が4名以上の場合、理事会において投票を行い、得票数の多い過半数の信任をもって承認されたものとする。

(評議員会の承認)

第4条 理事会より選出された会長及び副会長候補者は、評議員会において過半数の信任をもって承認されたものとする。

(会長、副会長の資格)

- 第5条 会長及び副会長の資格は次の各号のいずれをも満たすものとする。
 - 1 総明会会員として20年以上在籍していること。
 - 2 評議員又は理事を経験していること。
 - 3 立候補届出締め切り時の年齢が70歳未満であること。
- この規定は、平成26年11月16日より施行するものとする。

前年度幹事学年挨拶

第58回総明会 実行委員長
平成7年卒 紫縁会

藤田 央

第58回総明会幹事学年平成7年卒「紫縁会」実行委員長を務めさせていただきました藤田央でございます。昨年は、先輩諸兄からの温かいご支援、誠にありがとうございました。紫縁会一同、心より御礼申し上げます。

さて、この寄稿を書くにあたりまして、昨年の手帳を見返してみました。まず、毎週のように何らかのZoomミーティングを行っておりました。そして、会報への広告掲載の復活、先輩方の同期会や班・クラブのOB会への寄付のお願いの復活、懇親会の復活といったテーマが、我々には課されていた。寄付や広告については、総力戦でやるだけやってみようというようにしようとして話し合いました。しかしながら、懇親会についてはどうやってもこれだといった答えが出せませんでした。ホテルで飲食有りで開催していいものか？ だったらバーベキュー場を貸切で屋外で懇親会をやればいいのか？ という案が出たりといった状況でした。

手帳を見返している中で、総会・懇親会の会場が明治高校鶴澤総明ホールに決まったのが、7月27日であったことを改めて思い出しました。学校は夏休み期間中でした。

本年度幹事学年挨拶

第59回総明会 実行委員長
平成8年卒 紫誠会

宮嶋 優光

総明会の諸先輩方、ならびに後輩の皆様方、本年度幹事学年を務めます紫誠会でございます。

まずは、各種幹事学年としての活動において皆様のご支援とご協力をいただいておりますことに御礼申し上げます。

昨年総会にて紫縁会藤田実行委員長より伝統の紫緋の半被を受け継ぎ、また藤田実行委員長が明治高校校歌のリーダーを振る背中を見て、改めてとても大切な紫緋の絆を受け継いだことに身震いいたしました。

過去4年間、新型コロナウイルス感染症により、人として一番大切な、出会いや語り合いの場が全て奪われてまいりました。恐らくその期間に幹事学年を務められた先輩方は様々な活動に制限をかけられ、その中でも特色を出すご苦労をされたかと思えます。しかしそのような中でも繋いでいた紫緋の絆を私たちが紫誠会もしっかりと後輩達に繋いでまいります。

本年度は、ついに社会活動の正常化にあわせ、4年ぶりに大懇親会が復活いたします！そこで今年私たち幹事学年は活動テーマを「再会・再開」としました。このテーマには恩師・先輩・旧友との「再会」、コロナ

が、安藏前校長先生のお力添えで決定していただけたことをありがたく思いました。しかし、総会・懇親会の会場決定が、例年に比べると3カ月近く遅い時期です。それから怒涛のような日々でした。

幹事学年の皆さんにとっては、今まさに怒涛のような日々の中、真ん中かもしれない。しかし、昨年の総会・懇親会後の打上げで、私が1杯目に飲んだビールの美味さは、人生の中で5本指に入る美味さでした。打上げの最後のあいさつでは、男泣きしてしまいました。同期の協力あってこそ得られたこの一体感と充実感だったと思っております。

我々紫縁会は、今年の幹事学年「紫誠会」も支援していきます。みんな明治が大好きですから！



禍で停滞してしまった活動の「再開」という意味をこめていきます。懇親会が皆様の紫緋の絆を繋ぐ場となることをお約束いたします。

是非とも
11月25日 土曜日に第一ホテル東京へ
お越しください。
紫誠会一同お待ちしております。



次年度幹事学年挨拶

第60回総明会 実行委員長
平成9年卒 紫雲会

小谷 健志

幾十年も前のこと。高校を卒業するとき、当時学年主任だった山田伸夫先生から「貴君が45歳になった時、総明会幹事学年としての大仕事がある」と話を聞かされてきました。あれから長かったようで、あつという間の月日は流れ、その任を果たすときが刻一刻、近づいてきたようです。

去る7月16日、都内のホテルで明治大学ラグビー部の「創部100周年記念式典」が開かれました。本大学OBでもあるTBSの安住紳一郎アナが司会進行を務め、応援団がリーダー、吹奏楽、バトン・チアリーディングの三部一体の華々しいステージを披露し、会を彩りました。長年、日本のラグビー界を牽引する紫緋と白のジャージー。眼光鋭かった往年のスター選手たちもすっかり柔和なおじさんになり、お腹もどっぷりと豊かになりましたが、それもまた歴史を紡いできた証のようなもの。参列した方々の底抜けに明るく笑顔は眩しく、明治の仲間、校友の素晴らしさを再認識できる場所でした。

ここ数年、強烈なインパクトとともに私たちの生活を不安と混沌の渦に落とした未知のウイルスとの戦い。ようやくその出口が見え始めたところで、我々平成9年卒「紫

【編集後記】

会報委員(平成8年卒) 平野 泰之

縁あつて途中から会報委員として参加させて頂きました。

総明会に限らず、正直これまで広報誌の類に気にも留めたことはなく、チラ見して終了程度の認識だったのですが、実際に制作をしている現場を見て(私自身はサポートばかりでした。他の委員の皆様すみません)、これからはもう少し大事に扱おうと思えました。

また、かつてのクラスメート、先生方の「30年後の姿」を見る機会を得て、感じるところの多い、とても新鮮な経験ができました。

関わって頂いたすべての方に、厚く御礼申し上げます。

会報委員(平成8年卒) 山崎 政彦

すいません、ほとんど役に立てず。かろうじて駅伝に参加するくらいで。皆さんの明治に対する思いを改めて感じ取れて良かったです。また先輩後輩同期といるいろいろな会いのきっかけにもなりました。小林委員長他皆様に感謝申し上げます。

会報委員(平成8年卒) 金井 威士

高校から入学して3年間、勉強に苦しんだり友人・部活と楽しんだり色々な事がありましたが良い思い出として、押し入れの奥に仕舞って埃を被っておりました。

雲会」も舞台袖にまでやってきました。高校、大学を卒業してからというもの、20代、30代は昼夜仕事に邁進し、プライベートにも明け暮れ、総明会の活動には申し訳なすぎると、何も貢献できませんでしたが、いまからでも「ご恩」を返せるものと勝手に思っています。まずは同期との「再会」に盃を交わしました。次は恩師や先輩方との関係を「再開」していきます。



陸上競技部OB櫻井さんから総明会幹事学年の話を教えてもらい同期の仲間と繋いでもらってから、あれよあれよと同期の仲間達や先生・先輩方と再会し、怒涛の数ヶ月となりました。

会報の作成にどれだけ役に立てたかはさておき、それぞれの人生を頑張ってきた皆の話はとても面白く自分もまた頑張ろうと励みになり、歳を重ねたからこそ味わえる楽しみだと嬉しく思います。

今回のきっかけをくれた櫻井先輩と、温かく迎えてくれた同期の仲間、貴重な時間を割いて指導いただいた先輩方にこの場を借りて感謝を申し上げます。

会報委員(平成8年卒) 樋口 亮

飲み会の場で新聞班出身という理由で安易に引き受けてしまった会報委員であったが、疎遠になっていた旧友や諸先輩方と再会する良い機会になった。

自分も含め頭髪や体型は昔と随分変わってしまいましたが、話し始めれば30年前と変わらない仲間達。明高時代を昨日のことにように思い出した。

しかし、新聞班で得た経験は既に過去の栄光になっていったようで、肝心の会報制作で大した貢献が出来なかった点は大変申し訳なく思う。

精力的に活動してくれたメンバーと、ご指導して下さいました先輩方にこの場お借りして感謝を申し上げます。

第59回 総明会実行委員会 「紫誠会」平成8年卒

実行委員長・評議員	宮嶋 優光	(柔道部・新聞班・文化祭準備委員長)
会計	松島 俊行	(吹奏楽班)
会計	中野 耕二	(剣道部)
式典委員長	下地 邦幸	(放送班・高校生徒会副会長)
式典副委員長	高橋 潤士	(マンドリン部・高校生徒協議会委員)
式典委員	西須 好久	(高校軟式野球部)
式典委員	高澤 淳	(水泳部)
式典委員	新川(松本)雅之	(応援指導班)
式典委員	小澤 裕司	(卓球部)
寄付広告委員長	富田健太郎	(水泳部)
寄付広告副委員長	平井 英行	(高校硬式野球部)
ゴルフ委員長	原田 崇	(水泳部)
ゴルフ副委員長	布施 秀和	(軟式庭球部)
会報委員長	小林 達也	(生徒会本部)
会報副委員長	関川 明生	(生徒会本部・コンピューター部・中学生徒協議会副議長)
会報副委員長	林(大石)直幸	(高校山岳部)
会報委員	林 卓志	(コンピューター部)
会報委員	和賀 良介	(水泳部)
会報委員	樋口 亮	(新聞班・水泳部・コンピュータ部)
会報委員	金井 威士	(陸上競技部)
会報委員	山崎(相川)政彦	(応援指導班・高校生徒協議会議長)
会報委員	平野 泰之	(コンピューター部)
就活会委員長	水野 泰博	(軟式庭球部・文化祭準備副委員長)
就活会副委員長	藤野 亮平	(水泳部)
就活会副委員長	市川 貴弘	(天文部・文化委員長)
就活会委員	小澤 裕司	(卓球部)
事務局長	木村 允	(生徒会本部)
事務局員	今村 暢好	(生徒会本部総長)
事務局員	菅野陽一郎	(バスケットボール部)
評議員	三村 具永	(バスケットボール部)



お礼とお詫び

この会報誌発行にあたり、多くの総明会の皆様から、ご寄稿及び貴重な写真の提供をいただきました。広報委員会一同心よりお礼申し上げます。紙面の都合上、全てを掲載することができませんでした。この場を借りてお詫び申し上げます。また、文章中においても、万人が読みやすい表現に統一をはかるため、広報委員の責任で割愛・表現の変更をさせていただきました。広報委員全員で文章を校正致しましたが、至らぬ点もあるかと思っております。何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

※本誌掲載の記事、写真、イラスト、図表の無断転載は固くお断りいたします。乱丁・落丁本はお取り替えます。

住所変更時のお願い

総明会では、総明会会報・総明会からのお知らせが皆様のお手元に、1通でも多く確実に届くよう各学年の評議員を通じて総明会会員名簿の管理を行っております。お引越し等で住所が変わられた方はお手数ですが、右記総明会事務局までご連絡いただきますようお願いいたします。

連絡先
総明会 副事務局長 尾崎 博之
(勤務先：株式会社クロップオザキ 代表取締役)
FAX 03-5820-0742
E-mail:hcozaki@cropozaki.com
TEL 090-2480-8324

発行：明治大学付属明治高等学校・中学校同窓会・総明会
〒182-0033 東京都調布市富士見町4-23-25
明治大学付属明治高等学校内
TEL.042-444-9100
http://www.meiji-soumeikai.com/

編集長：小林 達也 (平成9年卒)
表紙：島村 武史 (昭和59年卒)
アートディレクター：田嶋 慎治 (昭和63年卒)
制作進行：田嶋 慎治 (昭和63年卒)
印刷：ふじ・プリント
2023年10月1日発行

あなたに最適な健康づくり

SWIMMING SCHOOL

SPORTS CLUB

Vim Sports Avenue®

ヴィムスポーツアベニュー (五日市駅西口 高井戸駅南口) 杉並区宮前 2-10-4

会報委員(平成8年卒)

和賀 良介

スケジュールがほとんど合わず、中々参加出来ずに申し訳なかった。
最低限、歩く駅伝に参加出来たのは個人的良かったし大変楽しかった。
この機会がなければ一生話す機会もない人が沢山いたと考えると大変大きなきっかけになったと思う。
最後まで色々忙しかった周りの方々に感謝します。

会報委員(平成8年卒)

林 卓志

今回急遽、会報委員として特集記事の作成をお手伝いする事になりました。
農学研究科で生田校舎を卒業後、西日本の企業に長く所属していた関係で同期とかなり疎遠になっていましたが、少し前に関東に戻って来て今回会報委員に声をかけてもらったおかげで、久々に先生や同期と昔話を花を咲かせる良い機会となりました。

また改めて色々な場所で、同期や卒業生が活躍していることも知ることができました。せっかくの再会・再開の機会となったので、このつながりを大事にしていきたいと思えます。

会報副委員長(平成9年卒)

林 直幸

在学中は2学年にまたがって勉学と友人作りに励んだため総明会幹事学年はどちらに属するのかな、と疑問に思いながらも共に文準委員を担った平成8年卒のメンバーより声がかかり、会報作成に携わらせて頂きました。主に写真撮影と、表紙原案/テーマ主文/男坂紹介/駅伝全般/OB鈴木/山口先生などの記事を起稿・編集しました。また、駅伝の企画やコース下見、運営を担当し宮嶋と意地を張りあい、山岳部OBの意地で24キロの道のりを二人で制覇したことは一生の思い出となりそうです。編集や作文、資料作成に長い長い時間をかけ、ひと夏の休暇余暇を殆ど費やし頑張りましたので穴が開くほど読んで下さい。各方面の調査や作業に伴い得難い知識と縁を得、井家上校長先生をはじめ総明会本部などの先輩方に多岐にわたりご指導を頂いたことは一生の宝になると思います。この場を借りて厚く御礼申し上げます。有難うございました。

会報副委員長(平成8年卒)

関川 明生

生徒会本部のご縁で実行委員に参加させて頂きました。高校卒業後27年も経って再び、小林達也さんと部活同様に一緒にグループで活動できるのは想像もしていませんでした。そして他の皆さんとは高校以来の再会の方が多かったです。活動に参加した当初は良いものの、4月から予期せぬ人

事で仕事一杯一杯となり、会報の山場の7月には病で戦線離脱。しかし、久しぶりに会った仲間たちはとても頼もしかったです。仲間の成長した姿を見て、自分を奮立たせることが出来た貴重な一年でした。

会報委員長(平成9年卒)

小林 達也

幹事学年活動、それは注目を集めている副業と言えは聞こえは良いですが、喜びも、困難も通常の倍やつてきます。
喜びが倍になるのはいいとして、困難も倍にする理由が思い浮かびませんでした。久しぶりに仲間と再会できることが嬉しくて参加しました。

活動が始まると大小様々な困難に直面し、なぜ選んだのかと思うこともありましたが、その度に同期に助けられ、心がとても軽くなり乗り越えることができました。

13歳で出会った仲間と再会し、みんなが自分の時間を削り、助け合い、協力して取り組んだことで、紫誠会らしい会報を発刊することができたと思います。みんなで全力で取り組んだ経験は、私の今後に大きな影響を与えてくれると思います。

今は疲労困憊気味ですが、時間の経過とともに喜びに変わるはず。会報委員をはじめとする同期のみなさん、本当にありがとうございました。

最後に、広報委員会の先輩方をはじめ、多くの先輩方からご指導いただきありがとうございました。心からの感謝を申し上げます。

高 中
校 學

接 送